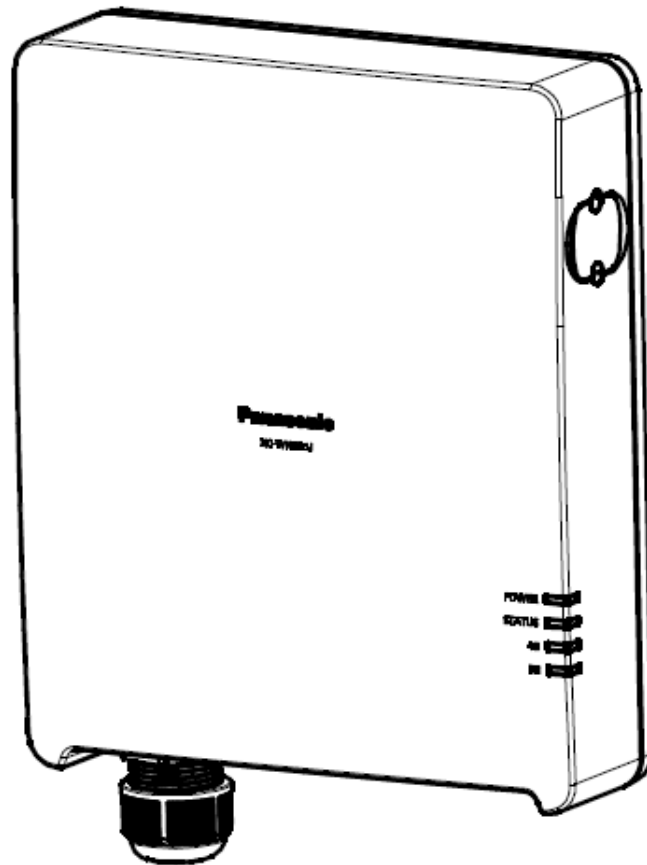


取扱説明書（設定編）

5G Gateway

品番 XC-WN930J-01



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書（工事編）をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（5～7 ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

取扱説明書（設定編）（以下、本書という）は、5G Gateway（以下、本装置という）を利用される方が、正しく、安全に運用保守を行えることを目的として書かれています。

本装置を取り扱う前に本書をよく読み、書かれている指示や注意を十分に理解してください。また、本書は必要ときにすぐ参照できるよう使いやすい場所に保管してください。

■取扱説明書は以下の4種類です。

- ・「取扱説明書（基本編）」・・・安全上のご注意、基本的な設置方法などを記載しています。
- ・「取扱説明書（工事編）」・・・設置方法、接続方法などを記載しています。
- ・「取扱説明書（設定編）」・・・操作や設定方法などを記載しています。（本書）
- ・「取扱説明書（ツール編）」・・・ツールの操作や設定方法などを記載しています。

■商標について

- ・イーサネット/Ethernet は、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標です。
- ・Microsoft とそのロゴ、Windows とそのロゴは米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・その他、本文中に記載の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

■お知らせ

- ・本書の内容については、改良のため、予告なく変更する場合があります。
- ・「AC アダプター」は、別売品（XC-WN93AJ-01）のことを示しています。

■ご使用にあたっての注意

パナソニック コネクト株式会社（以下、当社とする）は、それぞれ本書に記述されている製品および技術に関する知的所有権を所有または管理しています。これらの製品、技術、および本書は、著作権法、特許権などの知的所有権に関する法律および国際条約により保護されています。

本書およびそれに付属する製品および技術は、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。当社およびそのライセンサーの書面による事前の許可なく、このような製品または技術および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。本書の提供は、明示的であるか黙示的であるかを問わず、本装置またはそれに付随する技術に関するいかなる権利またはライセンスを付与するものでもありません。本書は、当社の一部、あるいはそのいずれかの関連会社のいかなる種類の義務を含むものでも示すものでもありません。

本書および本書に記述されている製品および技術には、ソフトウェアおよびフォント技術を含む第三者の知的財産が含まれている場合があります。これらの知的財産は、著作権法により保護されているか、または提供者から当社へライセンスが付与されているか、あるいはその両方です。

■ファームウェアについて

ファームウェアにつきましては、当社 HP にて最新版への変更要否を確認し、必要に応じて更新をしてください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_5g-gw_downloads

■免責事項について

本書または本書に記述されている製品や技術に関してパナソニック コネクト株式会社（以下、当社とする）またはそのいずれかの関連会社が行う保障は、製品または技術の提供に適用されるライセンス契約で明示的に規定されている保障に限ります。このような契約で明示的に規定された保障を除き、当社およびそのいずれかの関連会社は、製品、技術、または本書に関して、明示、黙示を問わず、いかなる種類の保障も行いません。これらの製品、技術、または本書は、現状のまま提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保障を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保障も、かかる免責が法的に無効とされた場合を除き、行われないものとします。このような契約で明示的に規定されていない限り、当社またはそのいずれかの関連会社は、いかなる法理論のもとの第三者に対しても、その収益の損失、有用性またはデータに関する損失、あるいは業務の中断について、あるいは間接的損害、特別損害、付随的損害、または結果的損害について、そのような損害の可能性が示唆されていた場合であっても、適用される法律が許容する範囲内で、いかなる責任も負いません。

- ・ 本装置の故障、誤動作、不具合、あるいは停電時の外部要因によって通話、録音等の機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・ 地震、雷、風水害などの天災、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失および誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本装置の使用または使用不能から生じる付随的な損害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・ 本装置は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命に関わる機器・装置・システムでの使用を意図しておりません。本装置をこれらの機器・装置・システムなどに使用され生じた損害について、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・ 取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で工事されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- また、その工事が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

もくじ



はじめに	1
もくじ	3
安全上のご注意	5
第1章 概要	10
1.1 製品構成	11
1.2 特長	12
1.3 機能一覧	13
1.4 機器接続	15
第2章 設定の準備	16
2.1 UIの種類	17
2.2 GUI コンソール用パソコン、ブラウザの設定	18
2.3 GUI コンソール用パソコンの接続	24
2.4 GUI コンソールのログイン・ログアウト	26
2.5 ユーザー名・パスワードの変更	32
2.6 ユーザータイプと可能な操作	38
2.7 CLI コンソールの接続	39
2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト	42
第3章 本装置の基本設定	47
3.1 基本設定の流れ	48
3.2 初期パスワード変更	49
3.3 無線インターフェースの設定	50
第4章 GUI 画面説明	52
4.1 ログイン画面	53
4.2 メイン画面	54
4.3 セルラー情報画面	56
4.4 インターフェース情報画面	59
4.5 システム情報画面	61
4.6 USB リセット画面	62
4.7 ファームウェアアップデート画面	64
4.8 設定（初期化／読み出し／書き込み）画面	68
4.9 ログ（初期化／読み出し）画面	74
第5章 保守	78
5.1 設定ファイルの管理	78
5.1.1 設定ファイルの読み出し	78
5.1.2 設定ファイルの書き込み	82
5.1.3 設定初期化	83
5.2 ファームウェアアップデート	84

5.3 ログの管理	85
5.3.1 ログの読み出し	85
5.3.2 ログの初期化	86
5.4 証明書ファイルの管理	87
5.4.1 証明書ファイルのインポート	87
5.4.2 証明書ファイルのエクスポート	88
5.5 本装置の再起動	89
5.6 本装置の初期化	90
5.7 設定初期値一覧	91
第6章 設置角度の調整	93
第7章 こんなときには	95
オープンソースソフトウェアライセンスについて	97




安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。



■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。



	警告
---	-----------

 分解禁止	■分解・改造をしない 火災や感電の原因になります。
 禁止	■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くには設置しない 本装置からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
	■医療機器の近くには設置しない 本装置からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
	■塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない 取付部が劣化して、落下など事故の原因になります。
	■天井・荷重に耐えられない場所や不安定な場所には設置しない 落下など事故の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください





警告

 禁止	■雷が発生したときは、本装置・接続したケーブル類に触れない 感電の原因になります。
	■電源を入れたまま配線工事をしない 感電の原因になります。
	■指定の AC アダプター以外は使用しない 火災や感電の原因になります。
	■使用を終了した本装置は放置しない そのまま放置しておくと、落下など事故の原因になります。
	■ブレーカや配線器具の定格を超える使い方はしない
	■電源プラグや PoE ケーブルを破損するようなことはしない (傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など) 痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
	■SIM カードは乳幼児の手の届くところに置かない 誤って飲み込むと、けがの原因になります。 ●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
 必ず守る	■本装置から心臓ペースメーカーの装着部位まで 15 cm 以上離れること 電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
	■通常使用状態で人体から 20 cm 以上の距離が確保できる場所に設置してください。 人体に影響を及ぼす可能性があります。
	■煙が出たり、異常発熱したり、異臭・異音がした場合や落下・破損した場合は、電源を切って、本装置の使用を中止する そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。 ●すぐに使用を中止し、お買い上げの販売会社・販売店・サービス実施会社へご相談ください。
	■モルタル壁などへの取り付け時、取付金具、ねじ等をメタルラス、ワイヤラスまたは金属板と接触しないように設置する 本装置の絶縁が劣化した場合、メタルラス等に漏電し、火災の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください





警告

 必ず守る	■電源プラグや PoE ケーブルのほこり等は定期的にとる プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。 ●電源プラグや PoE ケーブルを抜き、乾いた布でふいてください。
	■電源プラグや PoE ケーブルは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 ●痛んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
 ぬれ手禁止	■ぬれた手で、電源プラグや PoE ケーブルの抜き差しはしない 感電の原因になります。



注意

 禁止	■工事中に本装置を落下させない けがの原因になることがあります。
	■高温になる場所に設置しない 本装置内部の温度が上がり、火災や感電の原因になることがあります。
	■金属のエッジを手でこすらない 強くこすると、けがの原因になることがあります。
 必ず守る	■設置をするときは指定の固定方法で取り付ける 正しく設置しないと、ゆるみやはずれで落下し、事故の原因になります。 ●設置方法については、必ず本書をお読みください。
	■長時間使用しないときや、お手入れ、保守をするときは必ず電源を切る 漏電や感電の原因になることがあります。

設置・使用上のお願い

本装置を正しくご使用いただくために、次の点をお守りください。

■設置工事のお願い

- ・ 施工工事は、法令や各種基準に従い、施工業者様の責任において行ってください。

■設置場所・使用上のお願い

- ・ 通常使用状態で人体から 20 cm 以上の距離が確保できる場所に設置してください。
- ・ 本装置は付属の取付金具を用い、指定の設置方法で使用してください。
- ・ 設置工事業者以外は取付工事を行わないでください。正しく設置を行わないと、ゆるみやはずれで落下し、事故の原因になります。
- ・ 暖房設備、ボイラーなどの、特に温度の上がる場所に置かないでください。本装置の表面や部品が変形、劣化し、故障の原因になります。
- ・ 屋根や庇の下に設置し、直射日光を避けてください。
- ・ 火気を近づけないでください。本装置の表面や部品が変形、劣化し、故障の原因になります。
- ・ 硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、塵埃、その他有毒ガスなどの発生する場所に置かないでください。
- ・ 電磁波発生源や磁気を帯びたもののある場所に置かないでください。（高周波ミシン・電気溶接機・磁石など）雑音の発生や故障の原因になります。
- ・ 機器に強い衝撃や振動を与えないでください。落としたり、ぶつけたりして強い衝撃が加わると、故障や破損の原因になります。
- ・ 廃棄時は、産業廃棄物として適切に処理してください。

■お手入れについて

- ・ お手入れは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・ 本装置の汚れは、乾いた柔らかい布でふいてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を薄めた水に布を浸し、固く絞ってから軽くふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- ・ アルコール、シンナー、ベンジン、ワックス、石油、石けん、みがき粉、熱湯、粉石けんは使用しないでください。化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きに従ってください。

■ネットワークに関するお願い

本装置はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本装置を経由した情報の漏洩や流出
- ②悪意を持った第三者による本装置の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本装置の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ・認証情報(ユーザー名、パスワード)を第三者の目に触れないように、適切に管理する。
- ・管理者で本装置にアクセスした後は、必ずすべてのブラウザを閉じる。
- ・本装置、ケーブル等が容易に破壊されるような場所には設置しない。
- ・本装置が容易に第三者により初期化スイッチを操作されるような場所には設置しない。

本装置は無線ネットワーク(4G/5G)へ接続する製品のため無線通信品質、ネットワークの運用状態により本来の機器性能が十分に保証できない場合あるいは本来の機能が提供できない場合があります。

■修理、譲渡、廃棄される場合のご注意

本装置には、お客様固有の情報を保存することができます。本装置内に保存された情報の流出を防止するために、本装置を修理、譲渡、廃棄される場合は、本装置内に保存された情報を消去してください。また、機器内のSIMを抜いてください。

情報の消去方法

- ・設定情報の消去方法については、「5.6 本装置の初期化」をご参照ください。
- ・ログ情報の消去方法については、「5.3.2 ログの初期化」をご参照ください。

また、消去する前に、本装置内に保存された情報を取得してパソコンに保存することができます。

情報の取得方法

- ・設定情報の取得方法については、「5.1.1 設定ファイルの読み出し」をご参照ください。
- ・ログ情報の取得方法については、「5.3.1 ログの読み出し」をご参照ください。

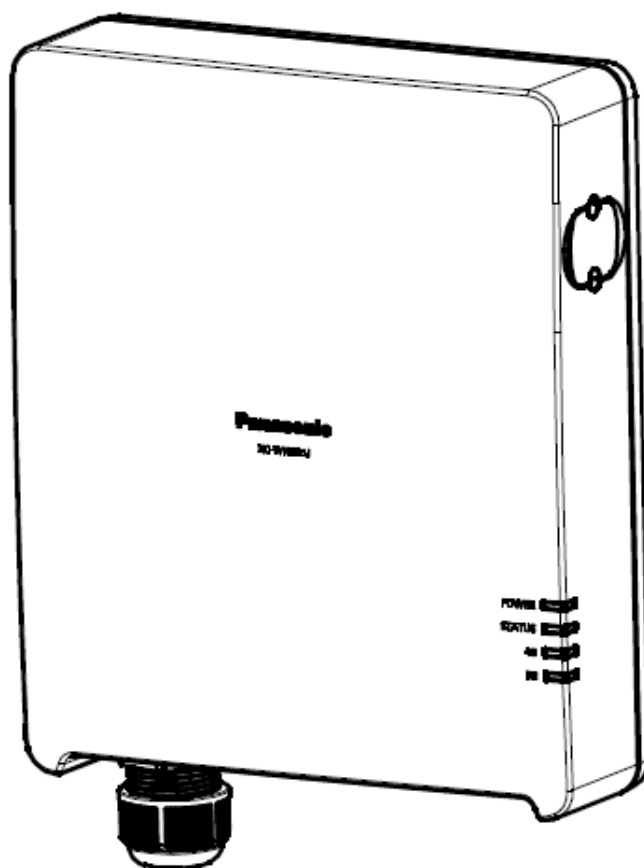
修理を行う際に、機器内の情報が失われる可能性があります。修理に出される場合は事前に機器内の情報を取得しておくことをお奨めします。

第 1 章 概要

本装置の製品構成および特徴を紹介します。

1.1 製品構成

本装置は、5G Gateway 装置本体のみで構成されます。



5G Gateway 装置
XC-WN930J-01

重要

- 本装置は、PoE 給電または AC アダプター（別売）にて動作します。
- PoE 給電させるには、別途 PoE 給電に対応したハブや PoE インジェクタとの接続が必要です。

1.2 特長

本装置の主な特長は以下となります。

◆バンド対応

国内各通信事業者、および国内ローカル 5G 用のバンドに対応します。

◆高速データ伝送対応

セルラーインターフェースでは、4G(下り最大 5CA)、および 5G に対応し下り最大約 4Gbps 弱の高速伝送に対応します。有線インターフェースでは 5G-BASE-T、USB3.0 に対応します。

◆設置性

- ・電源については PoE 給電、DC 供給に対応します。(指定の AC アダプターを使用してください。)
- ・防水仕様(IP66)となっており、屋外での設置が可能です。
- ・4G/5G/GNSS アンテナを全て内蔵しており設置性に優れています。
- ・より簡単に設置を行うことができる保守ツールをご提供しております。
- ・より簡単に初期設定を行うことができるキッティングツールをご提供しております。

◆遠隔監視制御対応

別途ご購入の NMS(Network Management system)との監視インターフェースを搭載し、遠隔での監視制御を行うことができます。

1.3 機能一覧

本装置が提供する機能は、以下の通りとなります。

表 1.3-1 機能一覧

分類	機能	詳細	対応コマンドリファレンス章番号
デバイス IF	セルラーIF	RAT 選択機能 (4G、4G/5G(EN-DC)、4G/5G(EN-DC)/5G、5G)、無線品質表示、統計情報表示	2.1、2.2
	SIM	SIM フリー (キャリア網、ローカル網対応)	2.5
	Ethernet	5G-Base-T、統計情報表示	2.3
	USB3.0	Device モード、RNDIS ドライバ、USB リセット機能、統計情報表示	2.4
	CONSOLE	保守 IF (CLI) 用	
	GNSS	GPS 時刻/位置情報表示	2.6
ネットワーク機能	Router (NAT)	WAN (セルラー) /LAN (Ethernet、USB)	3.1
	Bridge	Ethernet-USB 間	
	DHCP サーバ	最大 512 クライアント	3.3
	ポートマッピング	最大 10 エントリ	3.2
	リンクパススルー		3.4
	ALG 無効化	対象プロトコル : RTSP/H.323/SIP	3.5
	パケットフィルタ	最大 200 エントリ	3.6
保守/監視機能	SSH	CLI	5.1
	HTTPS	GUI	5.2
	SFTP クライアント	FW 更新、コンフィグ一括設定/読み出し、ログ読み出し、証明書インポート/エクスポート	5.4
	TR-069	FW 更新、コンフィグ一括設定/読み出し、ログ読み出し、死活監視、アラーム監視、個別パラメータ設定/読み出し	5.3

システム機能	状態表示	システム情報表示、LED	4.1
	アカウント制御	ユーザー名/パスワード管理（管理ユーザー、一般ユーザー）	4.2
	初期化、再起動	設定初期化、ログ初期化、装置再起動、圏外時/定時刻再起動	4.3、4.4、4.5

1.4 機器接続

本装置の各インターフェースにおける各機器接続の用途は、以下の通りとなります。具体的な接続方法については取扱説明書(工事編)を参照してください。

表 1.4-1 機器接続

インターフェース	保守		通信サービス	説明
	CLI	GUI		
Ethernet コネクタ	○	○	○	PoE インジェクタにより電源供給も可能です。 5Gbase-T 対応機器を使用すれば高速通信が可能です。 複数機器を接続する場合はスイッチを使用してください。 保守(CLI)に関しては 2.7 章を参照してください。 保守(GUI)に関しては 2.3 章を参照してください。
CONSOLE コネクタ	○	×	×	2.7 章を参照してください。
USB コネクタ	○	○	○	対応 OS : Microsoft® Windows® 10 USB ドライバのインストールは不要です。 USB3.0 対応機器を使用すれば高速通信が可能です。 保守(CLI)に関しては 2.7 章を参照してください。 保守(GUI)に関しては 2.3 章を参照してください。

第2章 設定の準備

本装置設定のための準備について説明します。

2.1 UIの種類

本装置には GUI と CLI の二つの UI があります。

GUI は、主に情報の確認のために使用します。管理ユーザーと一般ユーザーが利用できますが、一部の機能は管理ユーザーのみとなっています。

CLI は、本装置の全ての機能を制御することができます。使用できるのは、管理ユーザーのみとなっています。

2.2 GUI コンソール用パソコン、ブラウザの設定

GUI コンソール用パソコンの接続方法と本装置の設定について説明します。

表 2.2-1 GUI コンソール用パソコンの推奨環境

OS および TCP/IP ソフトウェア	Microsoft® Windows® 10 TCP/IP ソフトウェアは OS に付属しています。別途ご用意いただく必要はありません。
WWW ブラウザ	以下の WWW ブラウザをご用意ください。 <ul style="list-style-type: none">• Microsoft® Edge®• Google® Chrome® ※複数個所の WWW ブラウザからの同時アクセスは 管理ユーザーと一般ユーザー各 1 名のみ可能となっております。

◆TCP/IP プロトコルの設定

GUI を使用するには、GUI コンソール用パソコンで IP アドレスおよびサブネットマスクの設定を済ませておく必要があります。設定の手順はパソコンの OS によって異なります。本書では、Microsoft® Windows® 10 を例に説明します。

パソコンの TCP/IP 設定を行います。

設定手順

手順 1 「スタート」メニューの「Windows システムツール」から「コントロールパネル」ウィンドウを開き、「ネットワークと共有センター」をクリックします。

手順 2 「アダプターの設定の変更」をクリックすると、「ネットワーク接続」が表示されます。パソコンに USB 機器が接続されていて、Remote NDIS ドライバがインストールされている場合は、Ethernet と USB 接続が異なるデバイス名でネットワーク接続に表示されます。



図 2.2-1 ネットワーク接続

手順 3 ネットワーク接続を右クリックして表示されたリストから使用するインターフェースの「プロパティ」を選択します。「イーサネットのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

手順 4 一覧にインターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) が含まれていることを確認します。一覧にインターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) が表示されていない場合は、TCP/IP のインストールが必要です。Microsoft® Windows® 10 のマニュアルを参照して、インストールしてください。

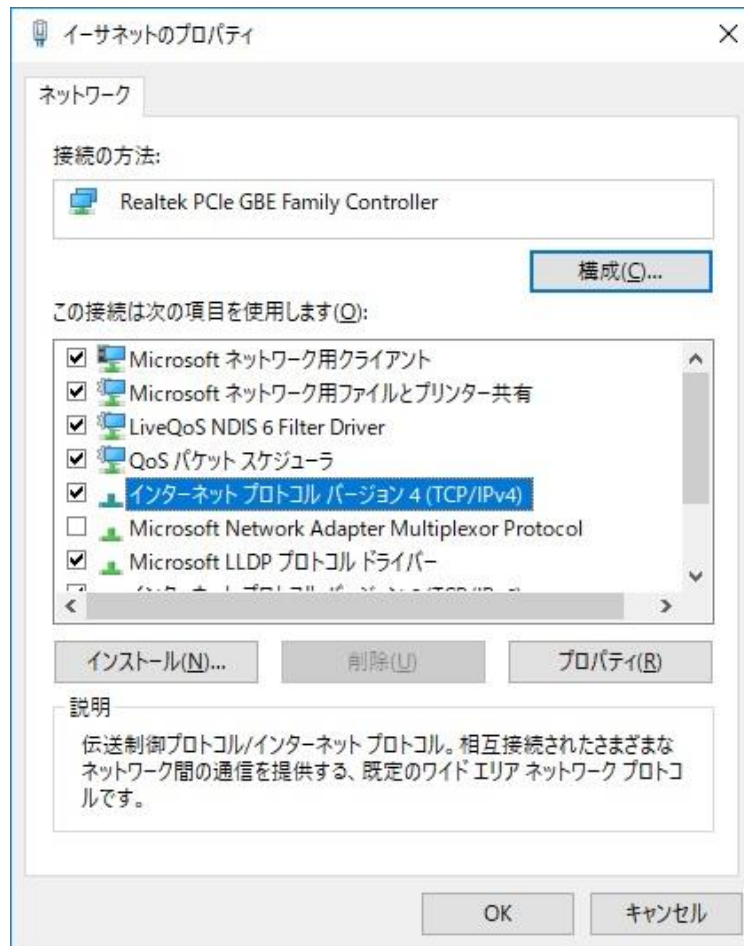


図 2.2-2 イーサネットのプロパティ

手順 5 一覧から「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」をクリックして選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

手順 6 パソコンの IP アドレスを設定します。IP アドレスの設定は、本装置の DHCP サーバを使う設定にしてください。

以下に DHCP サーバを使う設定画面を示します。

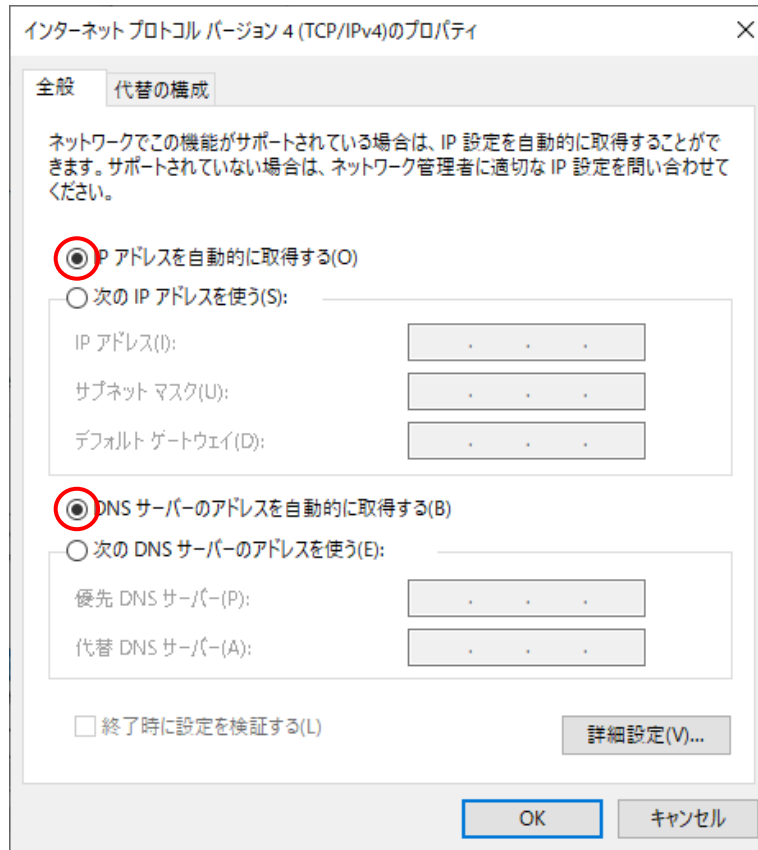


図 2.2-3 インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

手順 7 [OK] ボタンをクリックして、[インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ] を閉じます。 手順 8 [イーサネットのプロパティ] の [OK] ボタンをクリックして、[イーサネットのプロパティ] を閉じます。

手順 8 [イーサネットのプロパティ] の [OK] ボタンをクリックして、[イーサネットのプロパティ] を閉じます。

手順 9 [ネットワーク接続] の右上 [閉じる] ボタンをクリックして、設定を終了します。

◆WWW ブラウザの準備

設定の手順はパソコンの OS によって異なります。本書では、Microsoft® Windows® 10 を例に説明します。

設定手順

手順 1 「スタート」メニューの「Windows システムツール」から「コントロールパネル」ウィンドウを開き、「インターネットオプション」をクリックします。「インターネットのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

手順 2 「接続」タブを選択し、「LAN の設定」ボタンをクリックします。「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」ダイアログボックスが表示されます。

手順 3 「LAN にプロキシサーバーを使用する」がチェックされていないことを確認します。

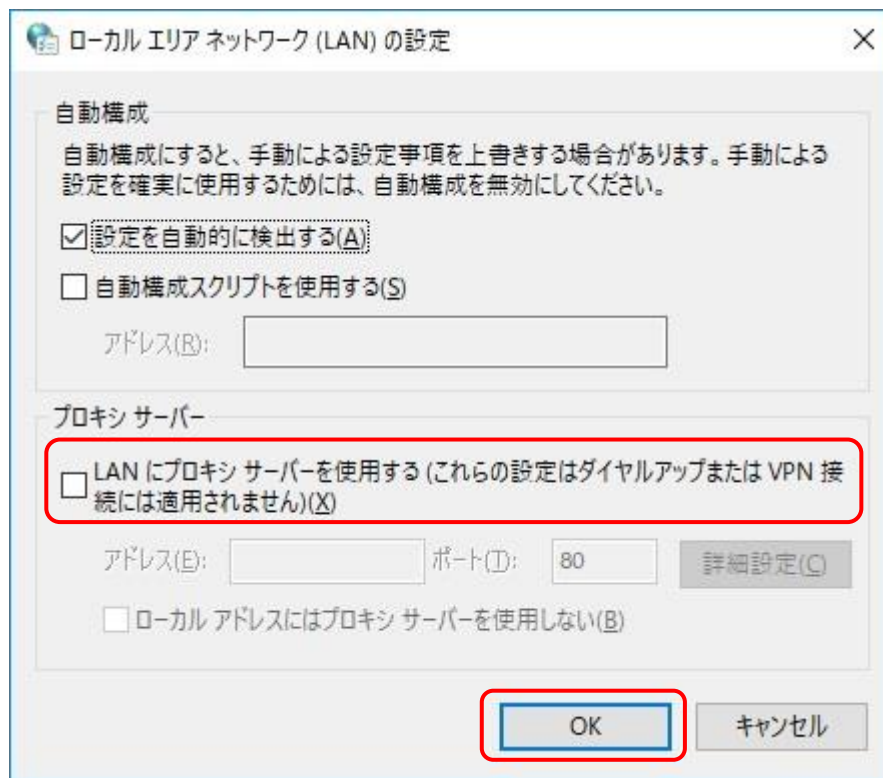


図 2.2-4 ローカルエリアネットワークの設定 (LAN)

プロキシサーバーを利用する場合は、手順 4～手順 8 を実施し、本装置だけプロキシの対象外として設定してください。

手順 4 「LAN にプロキシサーバーを使用する」をチェックし、「詳細設定」ボタンをクリックします。「プロキシの設定」ダイアログボックスが表示されます。

手順 5 例外的「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」に本装置の IP アドレスを指定します。

手順 6 「OK」 ボタンをクリックして、「プロキシの設定」を閉じます。

手順 7 「ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定」の「OK」 ボタンをクリックして閉じます。

手順 8 「インターネットのプロパティ」の「OK」 ボタンをクリックして閉じます。

2.3 GUI コンソール用パソコンの接続

ここでは、GUI コンソール用パソコンの接続方法について説明します。

◆GUI コンソールパソコンの接続方法

本装置と GUI コンソール用パソコンを接続するには、Ethernet ケーブルで本装置の Ethernet ポート（ETH(PoE)）とコンソール用パソコンの Ethernet ポートを接続するか、USB ケーブルで本装置の USB ポートとコンソール用パソコンの USB ポートを接続し、ネットワーク経由でリモートログインします。USB 接続の場合、USB ドライバのインストールは不要です。

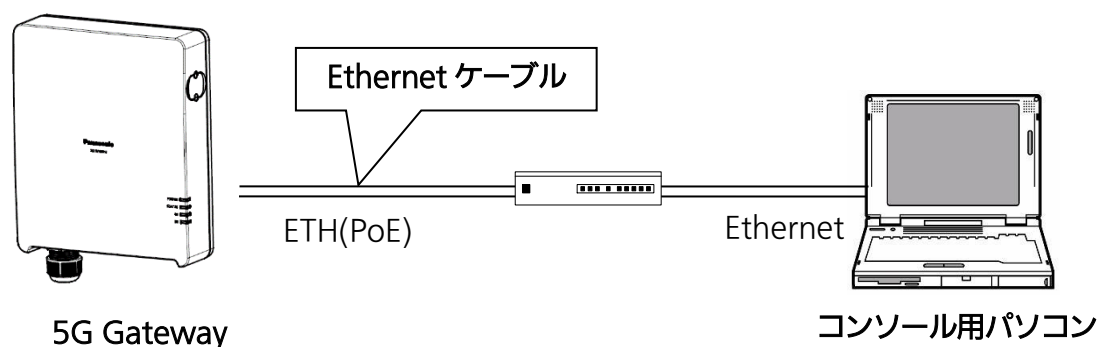


図 2.3-1 GUI コンソール用パソコン接続例(Ethernet)

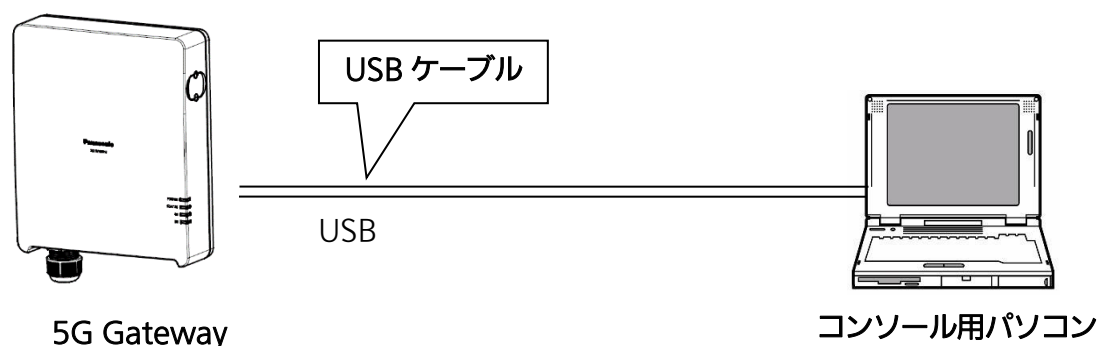


図 2.3-2 GUI コンソール用パソコン接続例(USB)

重要

- 本装置の CONSOLE コネクタや USB コネクタにパソコンを接続する際は、下記の手順を守ってください。
本装置が給電状態のままでパソコンを接続すると本装置が再起動することがあります。
 1. 本装置の電源を落とす。(AC アダプターを抜く、又は、PoE 給電を止める)
 2. 本装置とパソコンをコンソールケーブル、又は USB ケーブルで接続する。
 3. 本装置に電源を接続する。(AC アダプターを挿す、又は、PoE 給電を開始する)
- Ethernet ケーブルを接続し、さらに Ethernet ケーブル抜いてから同一のパソコンで USB 接続を行う場合に USB 接続ができなくなる場合があります。その場合はパソコンを再起動してください。

2.4 GUI コンソールのログイン・ログアウト

◆ユーザー種別

ユーザーアカウントには、権限の異なる管理ユーザーと一般ユーザーの 2 種類があります。表 2.4-1 に各ユーザーのユーザー名、パスワードの初期値を示します。

表 2.4-1 ユーザー種別

	ユーザー名	パスワード	権限
管理ユーザー	admin	Admin1234	全ての操作が可能
一般ユーザー	normal	Normal1234	一部の操作と状態の表示が可能

重要

- ユーザー名・パスワードは初期値の設定から必ず変更し、適正に管理してください。ユーザー名・パスワードの変更方法については、「2.5 ユーザー名・パスワードの変更」を参照してください。
- なりすましによるパスワードの漏洩を回避するためブラウザのフィッシング対策機能を有効にすることを推奨します。
- カスタマーサポートからユーザー名およびパスワードを聞き出すことはありません。

◆IP アドレス（初期値）

表 2.4-2 に本装置の IP アドレスの初期値を示します。

表 2.4-2 IP アドレス（初期値）

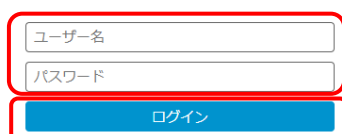
IP アドレス	192.168.0.3
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	—

◆ログイン

WWW ブラウザに本装置の IP アドレス（初期設定は、表 2.4-2 に記載。初期 IP アドレス：192.168.0.3, URL: https://192.168.0.3:58730）を入力すると、ログイン画面（図 2.4-1）が表示されます。ユーザー名とパスワード（初期設定は、表 2.4-1 に記載）を入力してください。また、初期パスワードでログイン時はパスワード変更画面に移動しますので、初期パスワードを変更してください。（「2.5 ユーザー名・パスワードの変更」を参照）

Panasonic

ユーザー名、パスワードを入力して
ログインしてください。



The login form consists of three vertically stacked rectangular boxes. The top box is labeled 'ユーザー名' (User Name), the middle box is labeled 'パスワード' (Password), and the bottom box is a blue button labeled 'ログイン' (Login). All three boxes are enclosed within a red rectangular border.

図 2.4-1 ログイン画面

重要

- ログインしたままパソコンを放置されますと、意図せず設定等が変更される危険があります。操作をしない場合は、速やかにログアウト等をし、設定等の破壊、改ざんまたは消去からの対策をとってください。なお、一定時間操作しないと、自動的にログアウトいたします。
- 接続しようした際には証明書の設定を行っていないため、WWW ブラウザから警告（図 2.4-2 および図 2.4-3）が表示されます。詳細からそのまま接続してください。

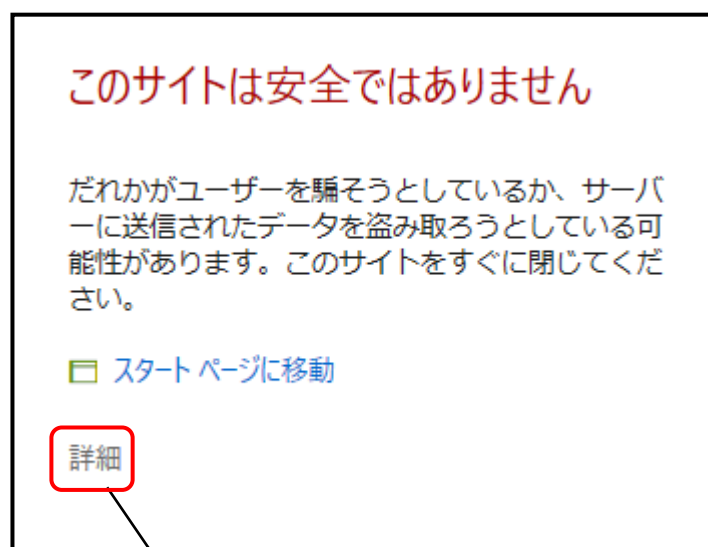


図 2.4-2 警告画面（1）

順番にクリックしてログイン画面に遷移

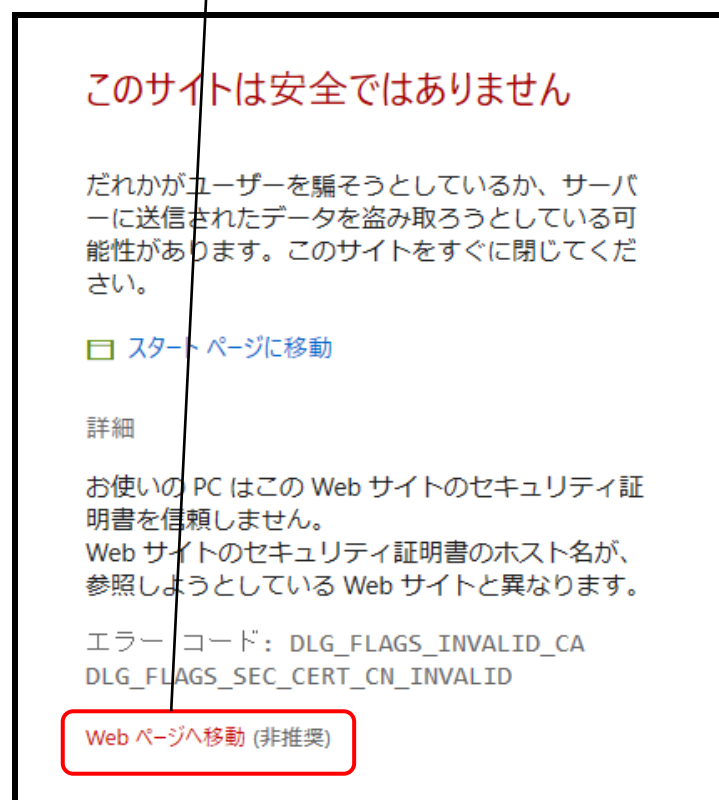


図 2.4-3 警告画面（2）

ユーザー名とパスワードが正しい場合、GUI コンソールメイン画面（図 2.4-4）が表示され、該当するユーザーレベルでのコンソール操作が可能となります。また、本装置のアカウントは、ユーザー権限ごとに、1つのアカウントが使用できます。どの画面でも、「TOP」メニューをクリックすると、この GUI コンソールメイン画面に戻ります。

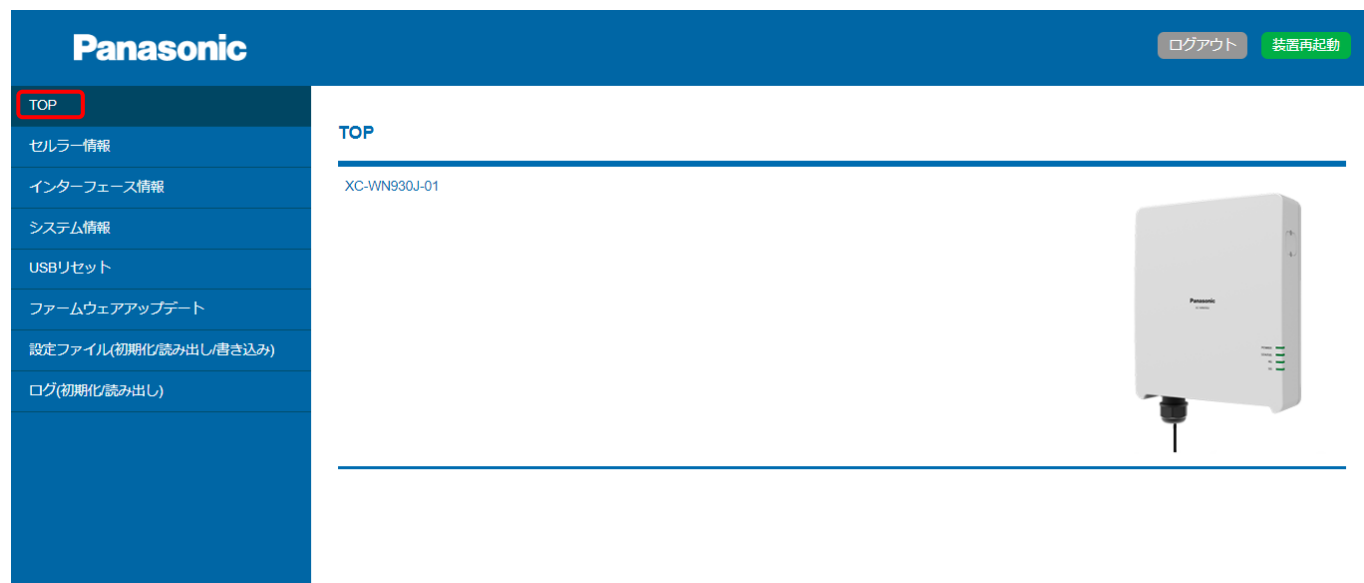


図 2.4-4 GUI コンソールメイン画面

◆ログイン失敗

ログイン失敗時は、以下のメッセージが表示されます。

〔OK〕をクリックして、再度ログイン処理を行ってください。

なお、ログインを連続して3回失敗した場合は、10 秒間アクセスができなくなりますのでご注意ください。

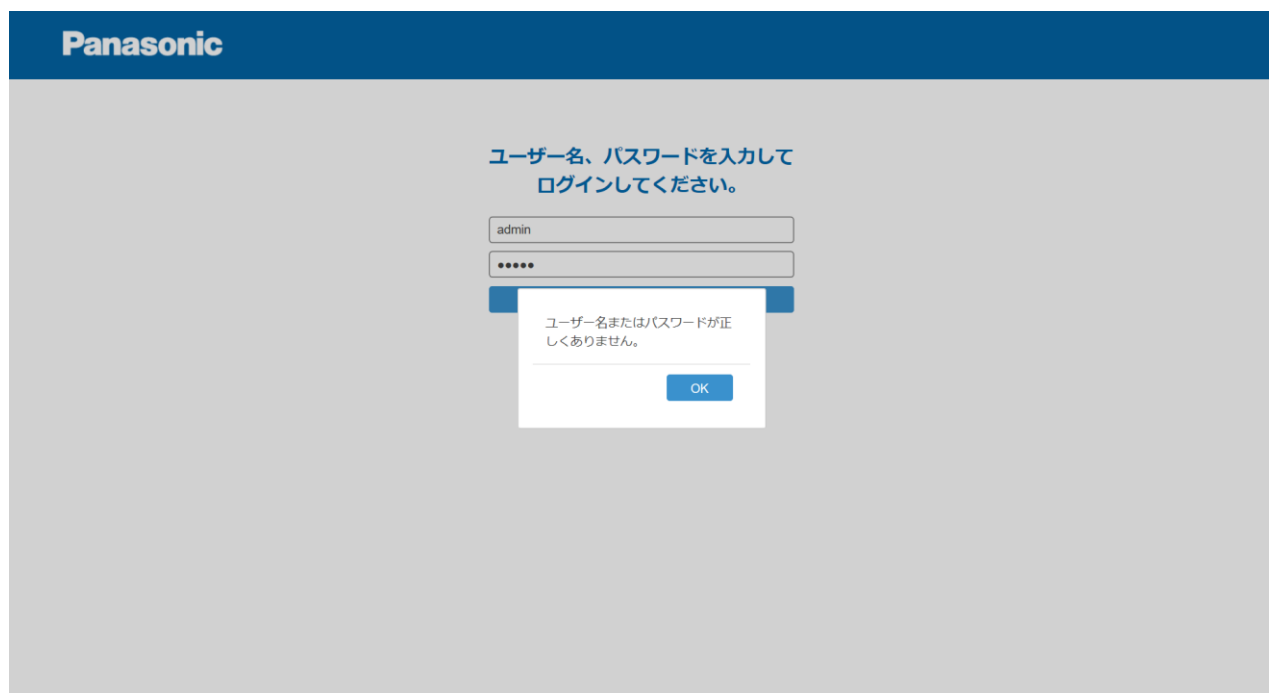


図 2.4-5 ログイン失敗

◆ログアウト

GUI コンソール画面の右上の「ログアウト」をクリックしてください。

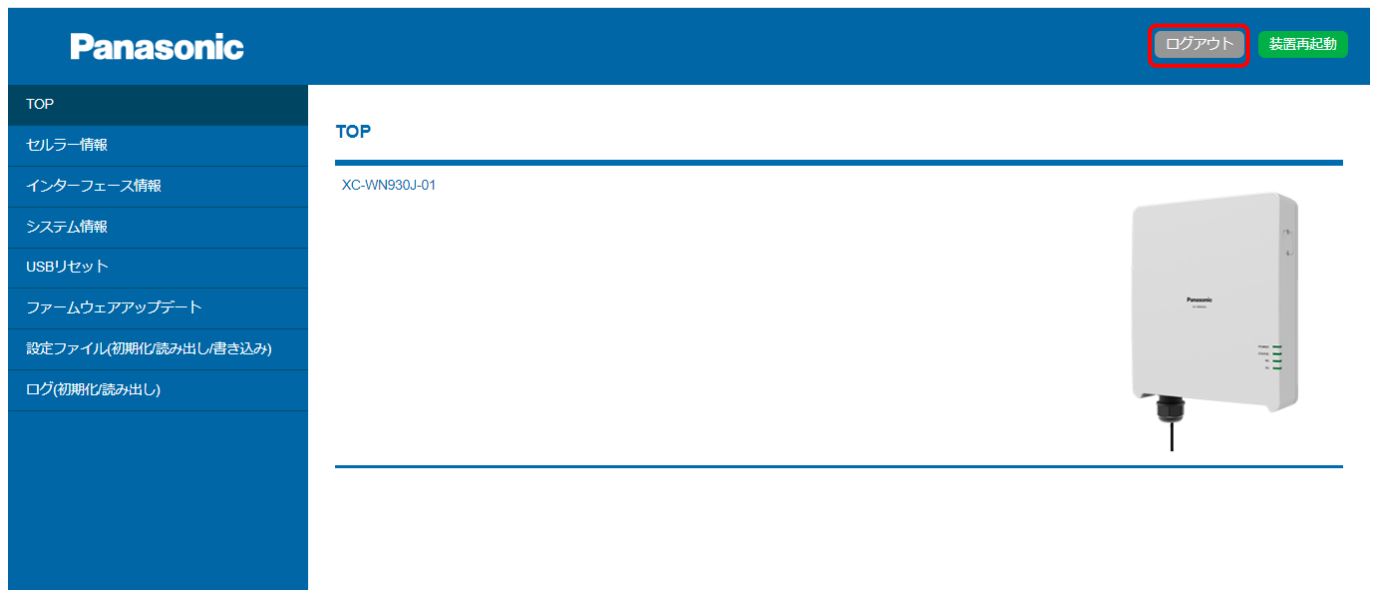


図 2.4-6 GUI コンソールメイン画面（ログアウト）

IP アドレスの変更を行った場合、再度接続するには変更した IP アドレスを指定する必要があります。

◆強制ログアウト

GUI、CLI でログイン中に、無操作時間が連続して 3 分を経過すると強制的にログアウトされます。操作を続けたい場合は、再度ログインが必要です。

2.5 ユーザー名・パスワードの変更

本装置へ初めてログインした時は、初期値のパスワードを変更する必要があります。初期パスワードの変更は、管理ユーザー、一般ユーザーともに実施する必要があります。

また、初回のログイン以降も本装置へのログインに必要なアカウント情報（ユーザー名・パスワード）は、以下の条件にて設定することができます。

パスワード

- 8文字以上であること
- 半角英大・小文字、半角数字、記号(~ ! @ # \$ % ^ & * () _ + \ | } { } [< > . , / ? `) から3種類以上を使用すること
- ユーザー名の一部または全部と一致しないこと
- 初期値以外の文字列とすること

ユーザー名

- 1～24文字であること
- 入力可能文字は半角英大・小文字、半角数字

◆初めてログインした時のパスワード変更

設定手順（GUI）

手順 1 「ログイン画面」 → 初期値のパスワードでログインします。

手順 2 初期パスワードの変更画面が表示されます。

手順 3 新しいパスワードを「新しいパスワード」と「確認用パスワード」の 2 か所に入力して「設定」をクリックします。

Panasonic

初期パスワードを変更してください。

新しいパスワード

確認用パスワード

設定

手順 3

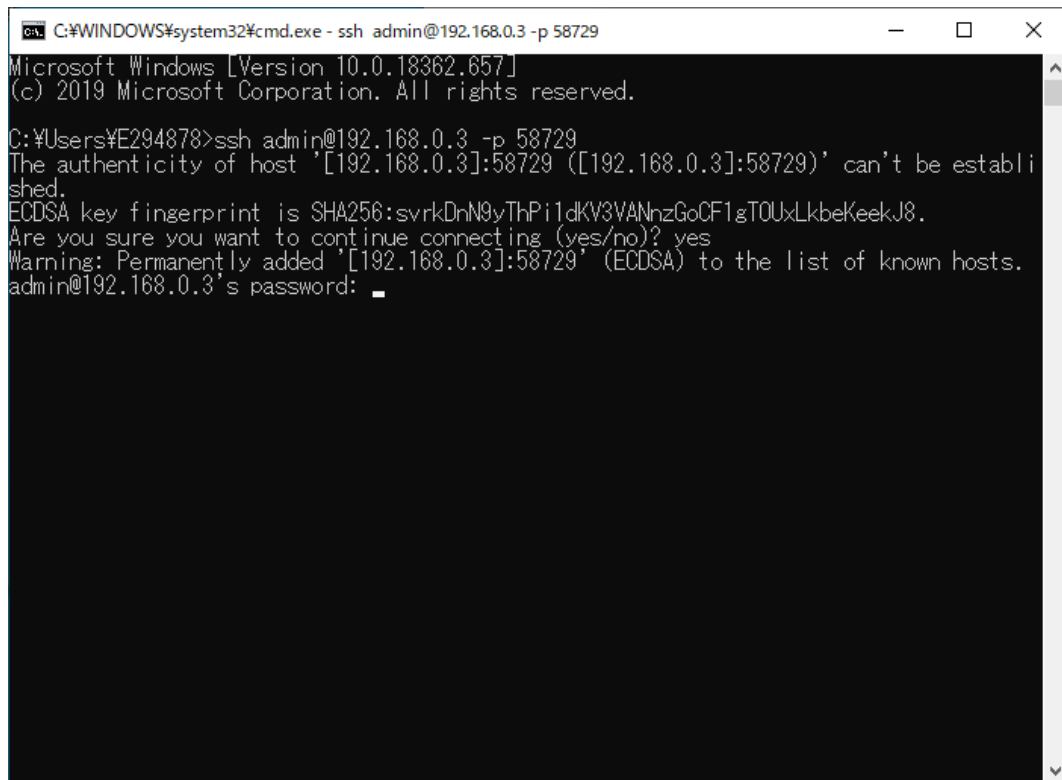
図 2.5-1 パスワード変更画面（GUI）

設定手順（CLI）

手順1 本装置とコンソール用パソコンを接続して、SSH でログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順2 ログインユーザーの初期パスワードを入力します。

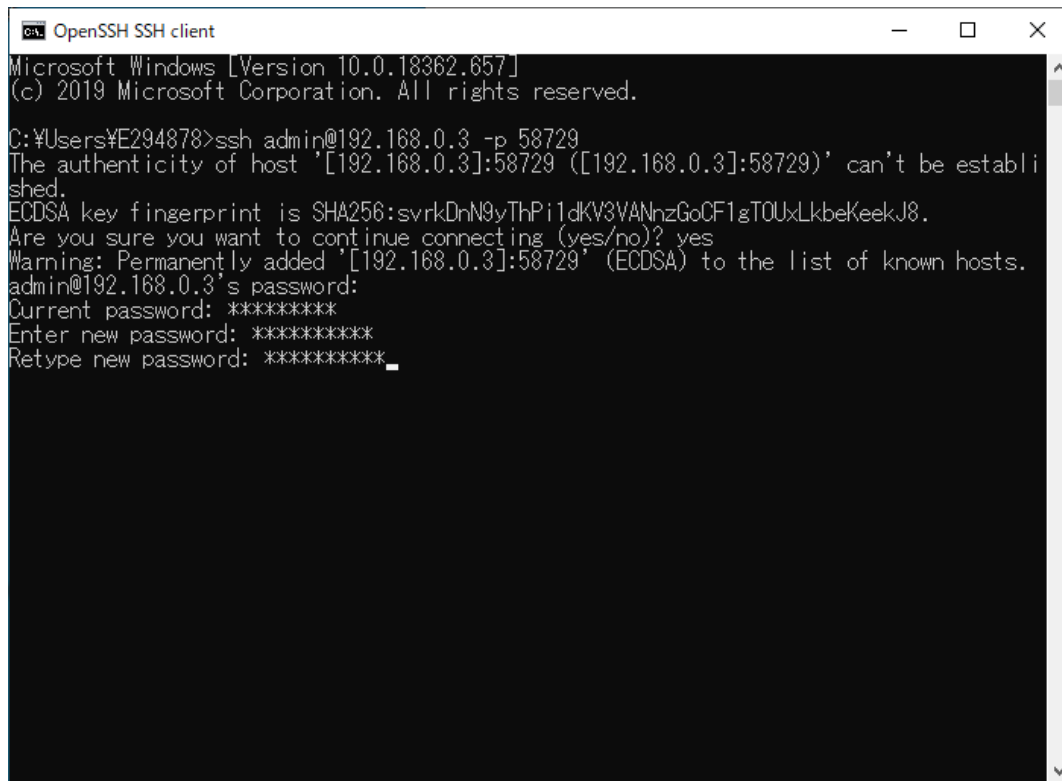


```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe - ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
Microsoft Windows [Version 10.0.18362.657]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\E294878>ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
The authenticity of host '[192.168.0.3]:58729 ([192.168.0.3]:58729)' can't be established.
ECDSA key fingerprint is SHA256:svrkDnN9yThPi1dkV3VANhzGoCF1gTOUxLkbeKeekJ8.
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? yes
Warning: Permanently added '[192.168.0.3]:58729' (ECDSA) to the list of known hosts.
admin@192.168.0.3's password: 
```

図 2.5-2 ログイン（CLI）

手順3 初期パスワード入力後、新しいパスワードを2回入力してパスワードを変更します。



```
OpenSSH SSH client
Microsoft Windows [Version 10.0.18362.657]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\E294878>ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
The authenticity of host '[192.168.0.3]:58729 ([192.168.0.3]:58729)' can't be established.
ECDSA key fingerprint is SHA256:svrkDnN9yThPi1dkV3VANhzGoCF1gTOUxLkbeKeekJ8.
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? yes
Warning: Permanently added '[192.168.0.3]:58729' (ECDSA) to the list of known hosts.
admin@192.168.0.3's password:
Current password: *****
Enter new password: *****
Retype new password: *****
```

図 2.5-3 パスワード変更 (CLI)

手順4 新しいパスワードを2回入力後、本装置との接続が切断されて SSH が終了します。必要に応じて、再接続してください。



```
OpenSSH SSH client
Microsoft Windows [Version 10.0.18362.657]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\E294878>ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
The authenticity of host '[192.168.0.3]:58729 ([192.168.0.3]:58729)' can't be established.
ECDSA key fingerprint is SHA256:svrkDnN9yThPi1dkV3VANhzGoCF1gTOUxLkbeKeekJ8.
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? yes
Warning: Permanently added '[192.168.0.3]:58729' (ECDSA) to the list of known hosts.
admin@192.168.0.3's password:
Current password: *****
Enter new password: *****
Retype new password: *****
Password updated successfully
OK
Welcome to Command Line Tool.
CLI> Connection to 192.168.0.3 closed by remote host.
Connection to 192.168.0.3 closed.
```

図 2.5-4 パスワード変更完了 (CLI)

◆初回以降のパスワード変更

初回以降のパスワード変更は、CLI からのみとなっています。

■設定手順

手順1 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

手順2 CLI のプロンプトが表示されたら、以下の書式に従ってパスワード変更コマンドを入力/実行します。

一般ユーザーの場合

```
CLI> password user      ← 一般ユーザーのパスワード変更コマンドを入力します。  
Current password:         ← 現在の一般ユーザーのパスワードを入力します。  
Enter new password:       ← 新しい一般ユーザーのパスワードを入力します。  
Retype new password:      ← 再度、新しいパスワードを入力します。  
Password updated successfully  
CLI>
```

管理ユーザーの場合

```
CLI> adminpassword admin ← 管理ユーザーのパスワード変更コマンドを入力します。  
Current password:         ← 現在の管理ユーザーのパスワードを入力します。  
Enter new password:       ← 新しい管理ユーザーのパスワードを入力します。  
Retype new password:      ← 再度、新しいパスワードを入力します。  
Password updated successfully  
CLI>
```

◆ユーザー名変更

ユーザー名変更は、CLI からのみとなっています。

設定手順

手順1 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

手順2 CLI のプロンプトが表示されたら、以下の書式に従ってユーザー名変更コマンドを入力/実行します。

一般ユーザーの場合

```
CLI> username user wnc
```

↑ 一般ユーザー名変更コマンドを入力します。
(user から wnc へ変更の例)

管理ユーザーの場合

```
CLI> adminname admin wnc
```

↑ 管理ユーザー名変更コマンドを入力します。
(admin から wnc へ変更の例)

重要

- 初期パスワードの変更は、一般ユーザー、管理ユーザーそれぞれで実施する必要があります。
- 管理ユーザーのアカウント情報は、厳重に管理願います。管理ユーザー のアカウント情報がわからなくなった場合、ログインによる再設定ができません。
- パスワード入力時は、第三者にのぞき見されないようご注意ください。
- パスワードはできる限り推測されにくいものにしてください。 また、ユーザー名とパスワードを同じ内容にするのは避けてください。
- セキュリティー上、「管理ユーザー」「一般ユーザー」のパスワードを定期的に変更するようお願いいたします。
- ユーザー名およびパスワードについては使いまわしや共有をしないよう適切に管理してください。

2.6 ユーザータイプと可能な操作

本装置では、ユーザータイプによって実施可能な操作が異なっております。管理ユーザーは、全ての操作が可能となっておりますが、一般ユーザーは一部の操作を除いて表示に関する操作のみが可能となっております。

表 2.6-1 ユーザータイプ別可能操作一覧

操作		ユーザータイプ	
		一般ユーザー	管理ユーザー
CLI		×	○
GUI	セルラー情報表示	○	○
	インターフェース情報表示	○	○
	システム情報表示	○	○
	USB リセット	○	○
	ファームウェアアップデート	×	○
	設定ファイル(初期化/読み出し/書き込み)	×	○
	ログ(初期化/読み出し)	×	○
	ログアウト	○	○
	装置再起動	○	○

○：操作可 ×：操作不可

2.7 CLI コンソールの接続

本装置の各種設定を行うには、CLI コンソール（コマンドライン・インターフェース・コンソール）を使用します。ここでは、CLI コンソールの準備、ログイン・ログアウト方法について説明します。

設定の手順はパソコンの OS によって異なります。本書では、Microsoft® Windows® 10 を例に説明します。

◆コンソールの接続方法

コンソールとは、通信ソフトがインストールされているパソコンなどを指します。本装置とコンソールを接続するには、コンソールケーブル（RJ45-USB）でコンソールポートとシリアル接続する方法と、Ethernet ケーブルあるいは USB ケーブルで接続し、ネットワーク経由で SSH によりリモートログインする方法があります。SSH によるリモートログインには、「2.2 GUI コンソール用パソコン、ブラウザの設定」に記載したパソコンの TCP/IP 設定が必要です。USB ケーブル接続(SSH)の場合、USB ドライバのインストールは不要です。コンソールケーブル接続の場合、使用するケーブルにより USB ドライバのインストールが必要な場合がありますので、ケーブルの取扱説明書に従って USB ドライバをインストールしてください。

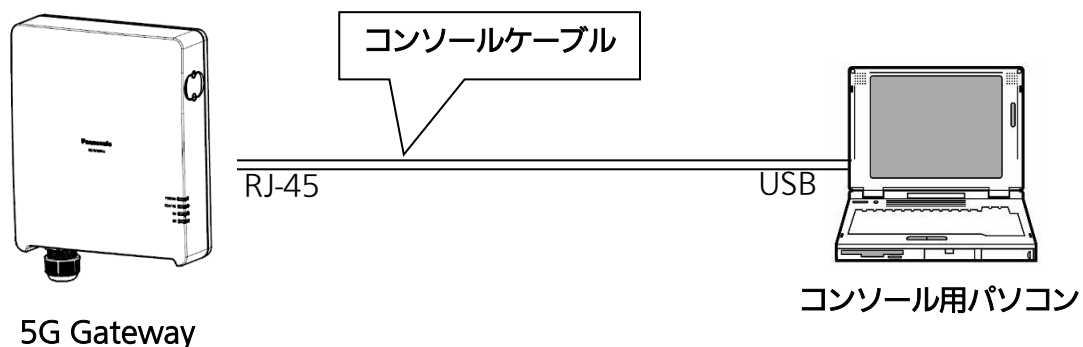


図 2.7-1 コンソール接続例（シリアル接続）

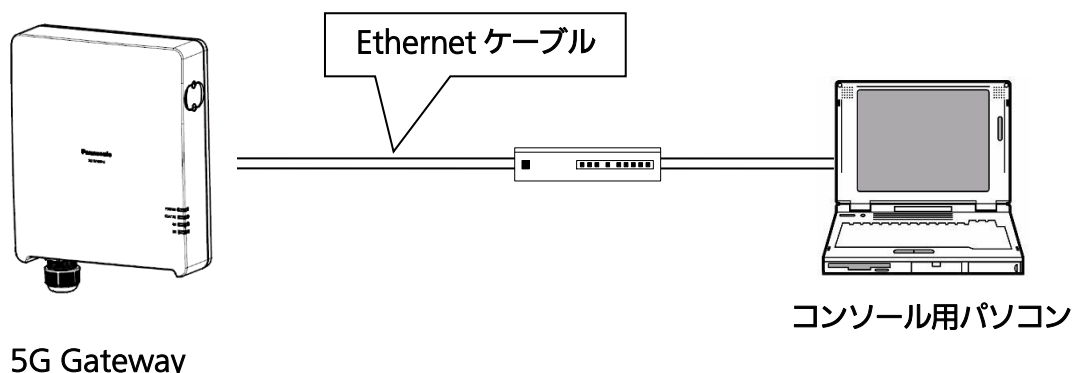


図 2.7-2 コンソール接続例（Ethernet/SSH 接続）

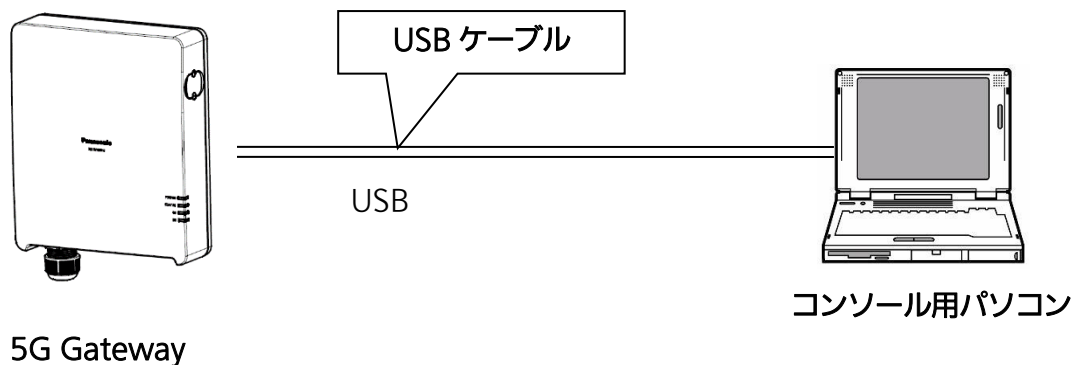


図 2.7-3 コンソール接続例（USB/SSH 接続）

重要

- 本装置の CONSOLE コネクタや USB コネクタにパソコンを接続する際は、下記の手順を守ってください。
本装置が給電状態のままでパソコンを接続すると本装置が再起動することがあります。
 1. 本装置の電源を落とす。（AC アダプターを抜く、又は、PoE 給電を止める）
 2. 本装置とパソコンをコンソールケーブル、又は USB ケーブルで接続する。
 3. 本装置に電源を接続する。（AC アダプターを挿す、又は、PoE 給電を開始する）
- Ethernet ケーブルを接続し、さらに Ethernet ケーブル抜いてから同一のパソコンで USB 接続を行う場合に USB 接続ができなくなる場合があります。その場合はパソコンを再起動してください。

◆シリアル接続コンソールの通信ソフト設定

コンソール用 パソコン 上の通信ソフトを起動して、シリアルポートの設定を以下のように設定してください。

通信ソフトの例として、フリーウェアの「Tera Term」等があります。

表 2.7-1 コンソールの通信ソフト設定

設定項目	内容
シリアルポート	本装置と接続しているポート番号
通信速度（ボー・レート）	115200 bit/s
データ長	8 bit
パリティ	なし
ストップビット	1 bit
フロー制御	なし

2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト

◆ユーザー種別

ユーザーアカウントには、権限の異なる管理ユーザーと一般ユーザーの2種類があります。表 2.4-1 に各ユーザーのユーザー名、パスワードの初期値を示します。

重要

- ユーザー名・パスワードは初期値の設定から必ず変更し、適正に管理してください。ユーザー名・パスワードの変更方法については、「2.5 ユーザー名・パスワードの変更」を参照してください。

◆パラメータの初期値

ネットワーク経由で SSH によりリモートログインする方法で、CLI コンソールを接続するために必要なパラメータの初期値は、表 2.8-1 に記載します。

表 2.8-1 CLI コンソール接続情報（初期値）

IP アドレス	192.168.0.3
SSH ポート番号	58729

◆SSH でのログイン

本書では、ネットワーク経由で SSH によりリモートログインする方法を例に説明いたします。

本装置の IP アドレス、SSH のポート番号（ともに初期設定は表 2.8-1 に記載）を入力すると、ログインメッセージが表示されます。ユーザー名とパスワード（初期設定は、表 2.4-1 に記載）を入力してください。また、初期パスワードでログイン時はパスワード変更を促すメッセージが表示されますので、初期パスワードを変更してください。手順は「2.5 ユーザー名・パスワードの変更」を参照してください。

操作手順

手順 1 Windows のスタートメニューより、Windows システムツールを選択し、〔コマンドプロンプト〕を起動します。

手順 2 〔コマンドプロンプト〕が表示されます。SSH を使用し、本装置とリモート接続します。
「SSH」のあとにログインユーザー名と本装置の IP を入力し実行してください。例として、ログインユーザーを管理者権限「admin」、本装置の IP アドレスを「192.168.0.3」、SSH のポート番号を「58729」とした場合のコマンド入力例を示します。

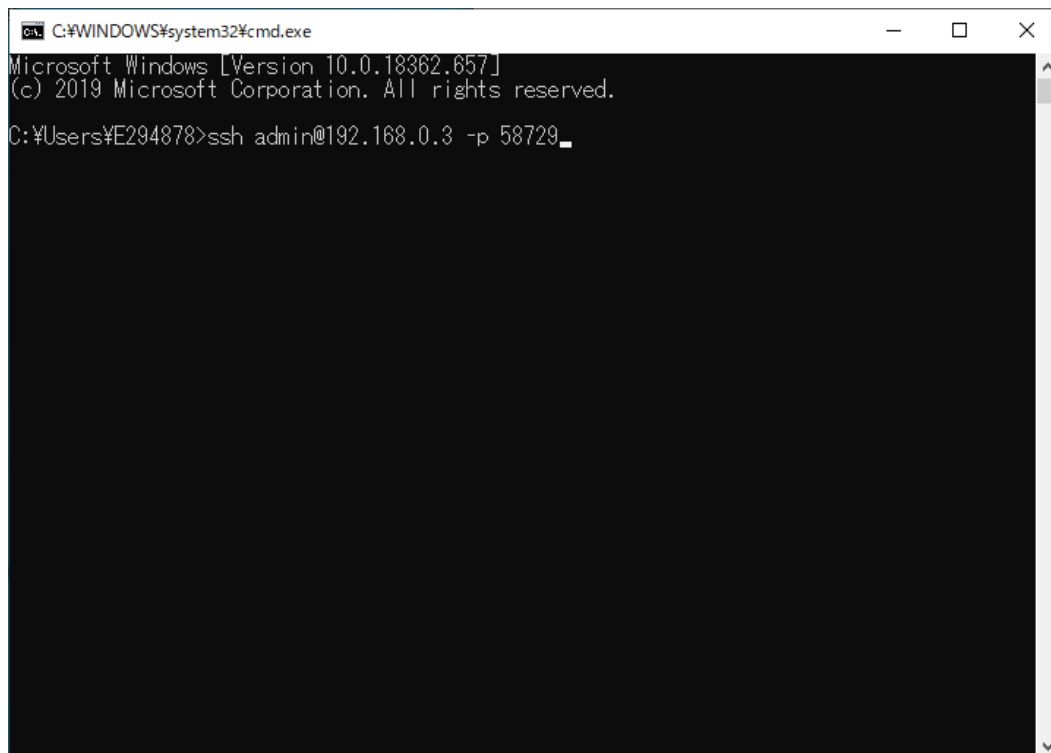
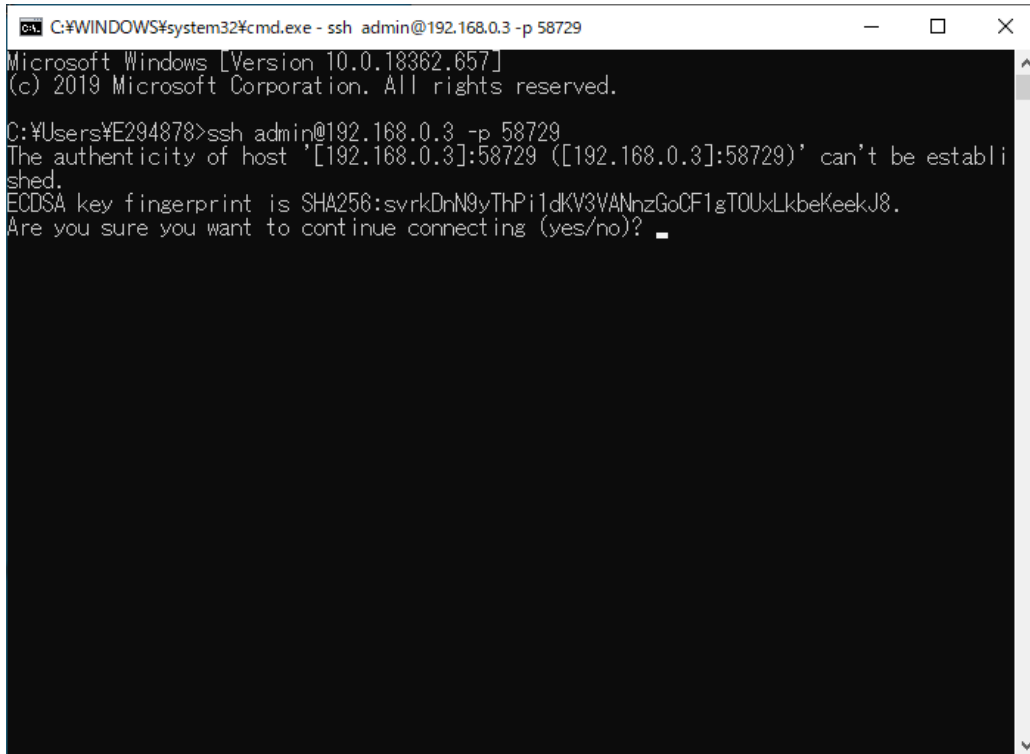


図 2.8-1 SSH 操作①

手順 3 初回接続時には、本装置の情報がコンソール用 パソコン に登録されていないため、以下のような警告メッセージが表示されます。接続を続行するために「yes」を入力し、実行します。

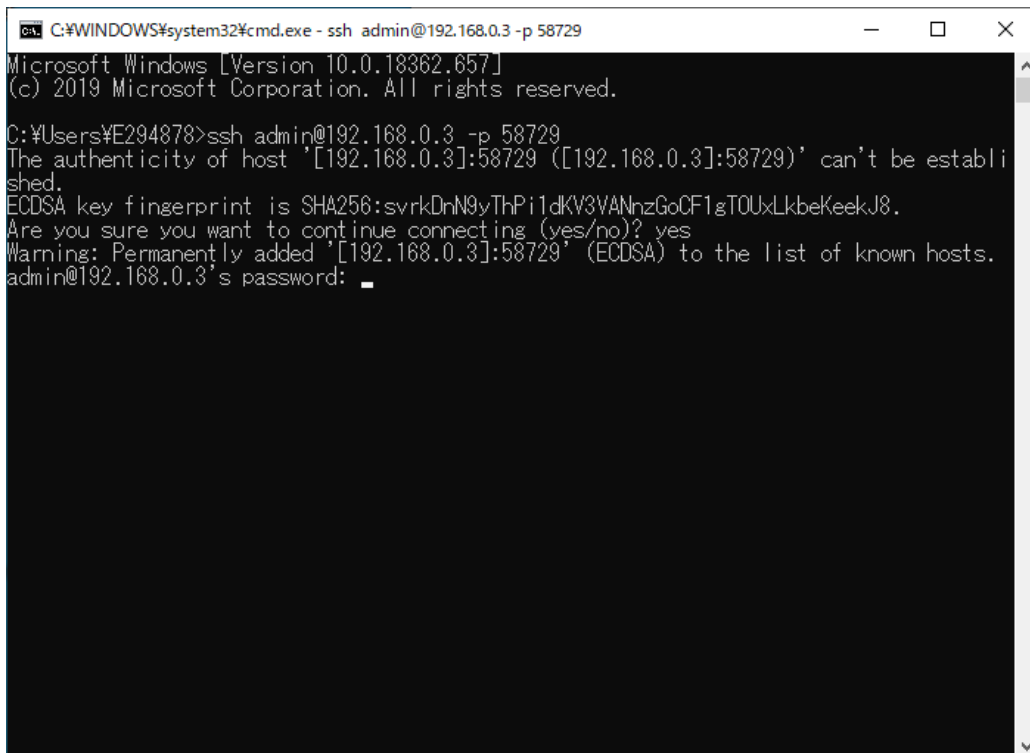


```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe - ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
Microsoft Windows [Version 10.0.18362.657]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\E294878>ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
The authenticity of host '[192.168.0.3]:58729' ([192.168.0.3]:58729)' can't be established.
ECDSA key fingerprint is SHA256:svrkDnN9yThPi1dkV3VANhzGoCF1gTOUxLkbeKeekJ8.
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)?
```

図 2.8-2 SSH 操作②

手順 4 パスワードを入力し、実行します。パスワード入力時、画面に入力内容は表示されません。



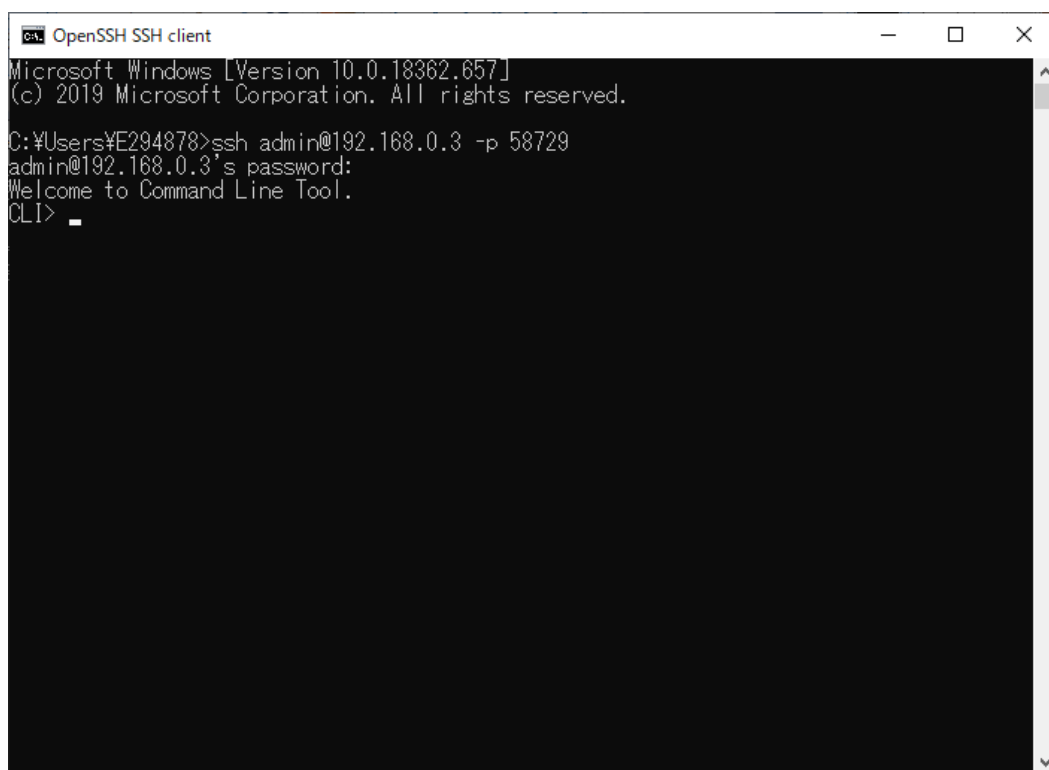
```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe - ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
Microsoft Windows [Version 10.0.18362.657]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\E294878>ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
The authenticity of host '[192.168.0.3]:58729' ([192.168.0.3]:58729)' can't be established.
ECDSA key fingerprint is SHA256:svrkDnN9yThPi1dkV3VANhzGoCF1gTOUxLkbeKeekJ8.
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? yes
Warning: Permanently added '[192.168.0.3]:58729' (ECDSA) to the list of known hosts.
admin@192.168.0.3's password:
```

図 2.8-3 SSH 操作③

手順 5 ログインが成功した場合は、下記画面が表示され、該当するユーザーレベルでのコンソール操作が可能となります。

初回ログイン時は、初期パスワード入力後にパスワード変更メッセージが表示されます。手順は、「2.5 ユーザー名・パスワードの変更」を参照してください。



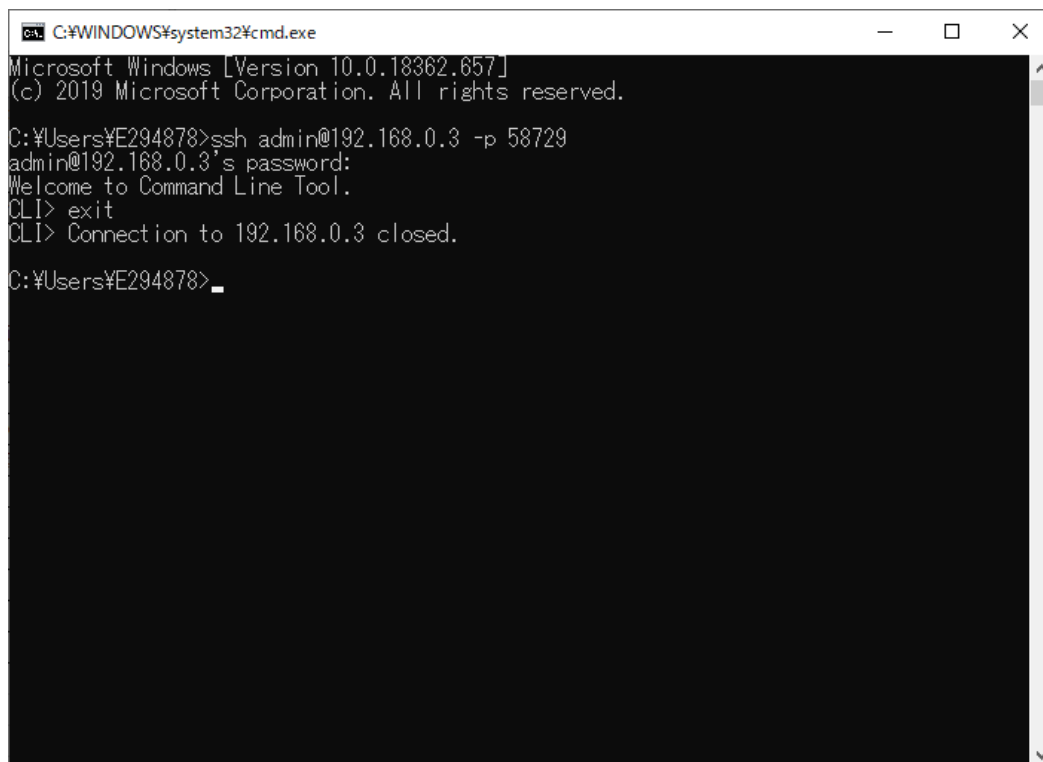
```
OpenSSH SSH client
Microsoft Windows [Version 10.0.18362.657]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\¥E294878>ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
admin@192.168.0.3's password:
Welcome to Command Line Tool.
CLI> _
```

図 2.8-4 SSH 操作④

◆SSH でのログアウト

手順1 リモート接続を切断し、SSH を終了します。「exit」入力し、実行します。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
Microsoft Windows [Version 10.0.18362.657]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\E294878>ssh admin@192.168.0.3 -p 58729
admin@192.168.0.3's password:
Welcome to Command Line Tool.
CLI> exit
CLI> Connection to 192.168.0.3 closed.

C:\Users\E294878>_
```

図 2.8-5 SSH 操作⑤

重要

- ログインしたままパソコンを放置されますと、意図せず設定等が変更される危険があります。操作をしない場合は、速やかにログアウト等をし、設定等の破壊、改ざんまたは消去からの対策をとってください。

第 3 章 本装置の基本設定

本装置を動作させるための必要最低限の設定手順について、説明します。

3.1 基本設定の流れ

本装置の基本的な設定は、以下の手順で行います。

本装置の設定は CLI でのみ可能なため、CLI コンソールに管理ユーザーでログインして操作を行います。

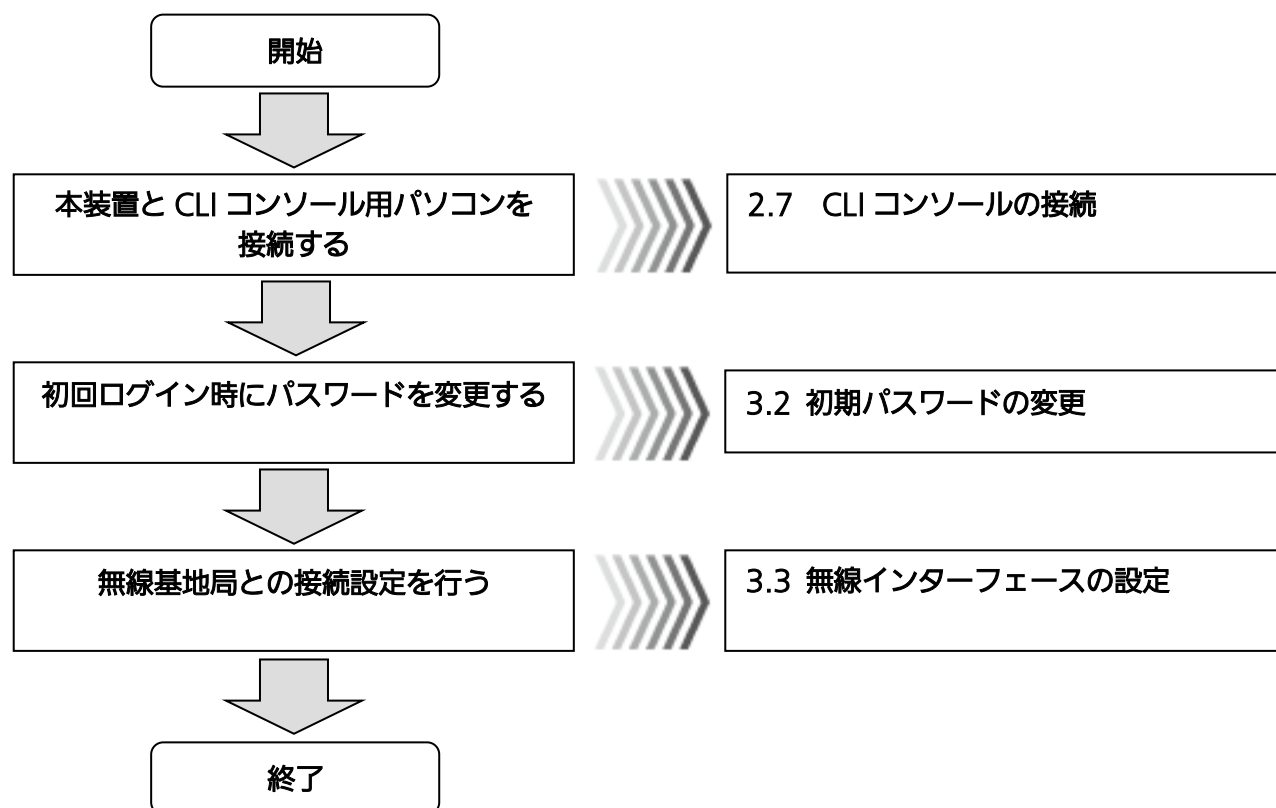


図 3.1-1 基本設定の流れ

その他の詳細な設定が必要な場合は、別冊の「XC-WN930J-01 コマンドリファレンス」を参照してください。

3.2 初期パスワード変更

本装置に初めてログインする際には、出荷時のパスワードからの変更が必要となります。パスワード変更は、管理ユーザー、一般ユーザーそれぞれにて実施する必要があります。

初期パスワードの変更は、GUI、CLI のどちらでも可能です。

詳細については、「2.5 ユーザー名・パスワードの変更」を参照してください。

重要

- アカウント設定；本設定を誤った場合、本装置への設定/状態確認の機能を使用できなくなります。
- なりすましによるパスワードの漏洩を回避するためブラウザのフィッシング対策機能を有効にすることを推奨します。
- カスタマーサポートからユーザー名およびパスワードを聞き出すことはありません。

3.3 無線インターフェースの設定

ここでは、基地局と接続するための無線インターフェースの設定方法を説明します。
本装置は 4G（LTE）と 5G（NR）での接続が可能となっており、5G は sub6 とミリ波に対応しています。

設定手順

◆APN の設定

本装置に挿入されている SIM カードのキャリアに応じたアクセスポイント情報を設定し、対象の基地局に無線接続できるようにします。

コマンド仕様

コマンド	apn [apn name] [auth type] [user name] [password] [pdp type]
引数	apn name : APN 名 auth type : none/pap/chap/auto user name : 認証時のユーザー名 password : 認証時のパスワード pdp type : ipv4(PDP Type IPv6 cannot be selected.)
内容	APN 情報を設定する

設定例

CLI> *apn internet pap "" "" ipv4*
OK ↑ APN コマンドを入力します。
CLI>

上記の設定例では、次の内容で設定を行っています。

- [apn name] : internet
- [auth type] : pap
- [user name] : なし
- [password] : なし
- [pdp type] : ipv4

◆設定した APN の確認方法

コマンド仕様

コマンド	show status apn
引数	—
内容	APN の設定値を表示する

表示例

```
CLI> show status apn
```

```
APN Name: internet
```

```
Auth Type: pap
```

```
Username:
```

```
Password:
```

```
PDP Type: ipv4
```

```
CLI>
```

重要

- APN 設定：本設定を誤ると無線ネットワーク(4G/5G)へ接続できなくなります。
- 本装置は無線ネットワーク(4G/5G)へ接続する製品のため無線通信品質により本来の機器性能が十分に保証できない場合あるいは本来の機能が提供できない場合があります。
- 本装置は無線ネットワーク(4G/5G)へ接続する製品のためネットワークの運用状態により本来の機能が提供できない場合があります。
- 不正アクセスを監視する必要がある場合は、本装置のログ収集機能に加え弊社 NMS(別売)などの上位の監視装置を併用いただくことを推奨します。

第4章 GUI 画面説明

本装置の GUI 画面で表示される内容、実施できる操作について、説明します。

4.1 ログイン画面

手順1 ブラウザにて、本装置の IP アドレスと https ポート番号を指定（例：
https://192.168.0.3:58730/）すると、以下のログイン画面が表示されます。

The image shows the Panasonic login interface. At the top is a blue header with the 'Panasonic' logo. Below the header, a blue instruction box contains the text 'ユーザー名、パスワードを入力して ログインしてください。' (Enter username and password to log in). Underneath are three input fields: 'ユーザー名' (Username), 'パスワード' (Password), and a blue 'ログイン' (Login) button. To the right of these fields, three numbered steps are listed in boxes: '手順2' (Step 2) points to the Username field, '手順3' (Step 3) points to the Password field, and '手順4' (Step 4) points to the Login button.

図 4.1-1 ログイン画面

手順2 ユーザー名欄に管理ユーザー、一般ユーザーのいずれかを入力します

手順3 手順2 で入力したユーザーに対応するパスワードをパスワード欄に入力します

手順4 「ログイン」をクリックします
既にログインしたことがある場合は、TOP 画面が表示されます。

手順5 初めてログインした場合（設定ファイルの初期化した後も同様）、パスワード変更画面が表示されます。新しいパスワードを設定してください。
詳細は「2.5 ユーザー名・パスワードの変更」を参照してください。

4.2 メイン画面

ログインすると、本画面が表示されます。

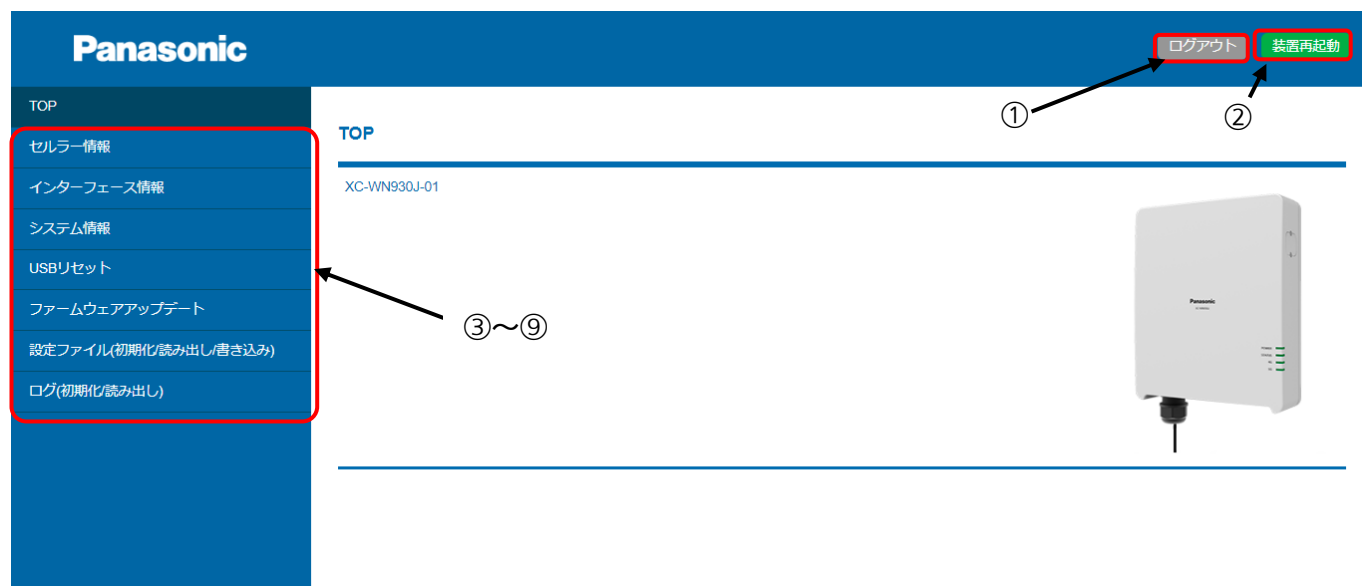


図 4.2-1 メイン画面

① ログアウト

GUI 画面での操作を終了するとき、画面右上の「ログアウト」をクリックすることで、操作を終了することができます。

② 本装置再起動

手順1 GUI 画面右上の「装置再起動」をクリックすることで、本装置を再起動します。

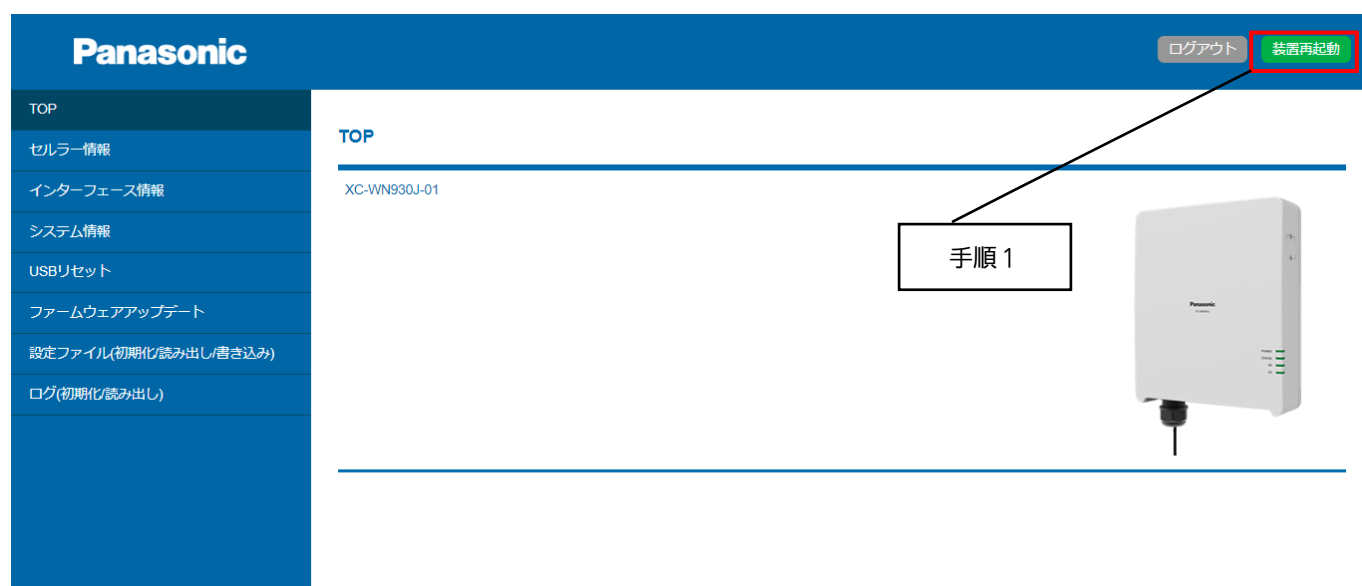


図 4.2-2 本装置再起動

手順2 確認メッセージの [OK] をクリックします。



図 4.2-3 再起動確認メッセージ

手順2 実施後、本装置が再起動します。

画面左側のメニューは、各メニューをクリックするとそれぞれの画面に遷移します。

- セルラー情報
- インターフェース情報
- システム情報
- USB リセット
- ファームウェアアップデート
- 設定ファイル（初期化/読み出し/書き込み）
- ログ（初期化/読み出し）

4.3 セルラー情報画面

無線基地局との接続状況などを表示する画面です。

本画面の操作は、管理ユーザー、一般ユーザーともに実施できます。

手順1 TOP画面のメニューから、[システム情報] をクリックします。



図 4.3-1 TOP 画面（セルラー情報）

以下のセルラー情報画面が表示されます。

セルラー接続時は、接続先（4G または 4G+5G(EN-DC)または 5G）に合わせた情報表示がされます。

※以下の画面は 4G 接続時のものです。

Panasonic

ログアウト 装置再起動

TOP

セルラー情報

インターフェース情報

システム情報

USBリセット

ファームウェアアップデート

設定ファイル(初期化済み出し/書き込み)

ログ(初期化済み出し)

セルラー情報

受信レベル

IMEI

SIM情報

挿入状態

挿入

IMSI

001010123456789

オペレータ名

COMPRION

MSISDN

APN情報

APN

internet

APN 認証タイプ

pap

APN ユーザ名

apnuser

APN PDPタイプ

ipv4

接続情報

接続状態

接続

接続時間

00:00:00:57

IPアドレス

200.0.0.5

サブネットマスク

255.255.255.252

DNSサーバアドレス

200.0.0.9

デフォルトゲートウェイ

200.0.0.6

在圏情報

在圏状態

在圏

RAT

4G

オペレータ名

NTT DOCOMO

MCC

001

MNC

01

ネットワーク時刻(JST)

2011/04/01 09:02:24

4G バンド情報

コンポーネントキャリア1

Band

B1

EARFCN

372

Bandwidth

5MHz

4G 無線品質情報

EARFCN

372

Physical cell ID

1

RSRP

-51

RSRQ

-4

RSSI

-33

SINR

RSSI (antenna 1)

-38

RSSI (antenna 2)

-99

RSSI (antenna 3)

RSSI (antenna 4)

Tx power

5G バンド情報

Band

NR-ARFCN

Bandwidth

5G 無線品質情報

NR-ARFCN

Physical cell ID

SS-RSRP

SS-RSRQ

SS-SINR

CSI-RSRP

CSI-RSRQ

CSI-SINR

再接セリ情報(4G)

統計情報

受信バイト数

0

送信バイト数

0

受信パケット数

0

送信パケット数

0

受信パケット数(エラーを含む)

0

送信パケット数(エラーを含む)

0

受信オーバーフローパケット数

0

送信オーバーフローパケット数

0

図 4.3-2 セルラー接続時の画面

セルラー接続されていない場合は、受信レベルが以下のように表示され、各種情報欄も空欄となります。

57

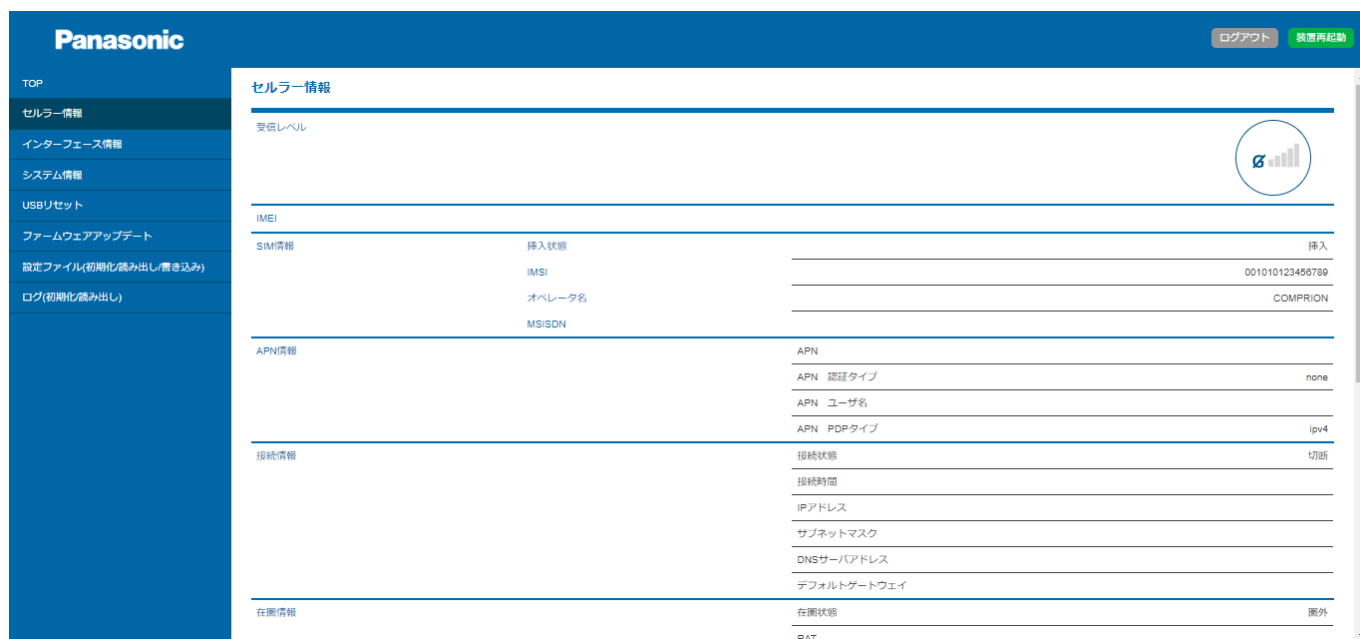


図 4.3-3 セルラー切断時の画面

以下の項目は予約のため常時空欄となります。

4G 無線品質情報／SINR

5G 無線品質情報／SS-SINR

5G 無線品質情報／CSI-RSRP

5G 無線品質情報／CSI-RSRQ

5G 無線品質情報／CSI-SINR

4.4 インターフェース情報画面

本装置の情報を表示します。

本画面の操作は、管理ユーザー、一般ユーザーともに実施できます。

手順1 メイン画面のメニューから、[インターフェース情報] をクリックします。



図 4.4-1 メイン画面（インターフェース情報）

図 4.4-2 インターフェース情報

以下の項目は予約となります。

Ethernet 情報／統計情報／送信バイト数

Ethernet 情報／統計情報／送信パケット数

Ethernet 情報／統計情報／送信パケット数(エラーを含む)

Ethernet 情報／統計情報／送信オーバーフローパケット数

USB 情報／統計情報／送信バイト数

USB 情報／統計情報／送信パケット数

USB 情報／統計情報／送信パケット数(エラーを含む)

USB 情報／統計情報／送信オーバーフローパケット数

4.5 システム情報画面

本装置のシステム情報を表示します。

本画面の操作は、管理ユーザー、一般ユーザーともに実施できます。

手順1 メイン画面のメニューから、[システム情報] をクリックします。



図 4.5-1 メイン画面（システム情報）

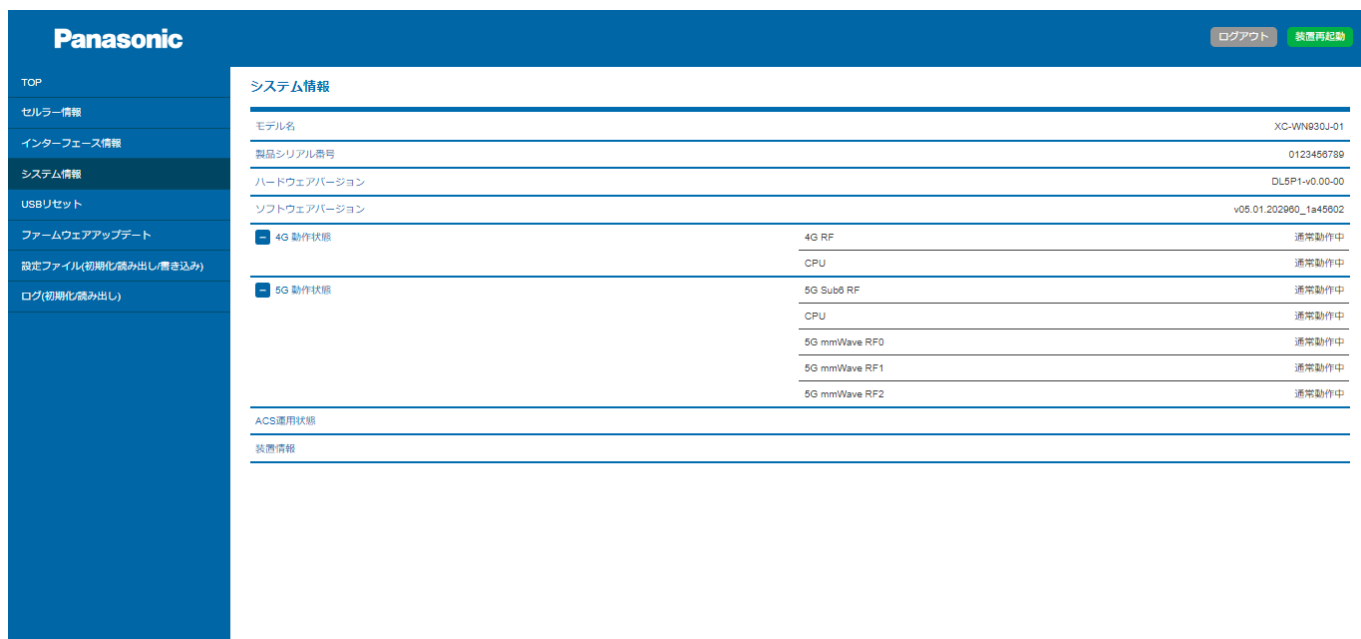


図 4.5-2 システム情報

4.6 USB リセット画面

USB ポートのリセットを行います。リセット後、USB ポートは USB デバイス挿入時と同じ状態になります。

本画面の操作は、管理ユーザー、一般ユーザーともに実施できます。

手順1 メイン画面のメニューから、[USB リセット] をクリックします。

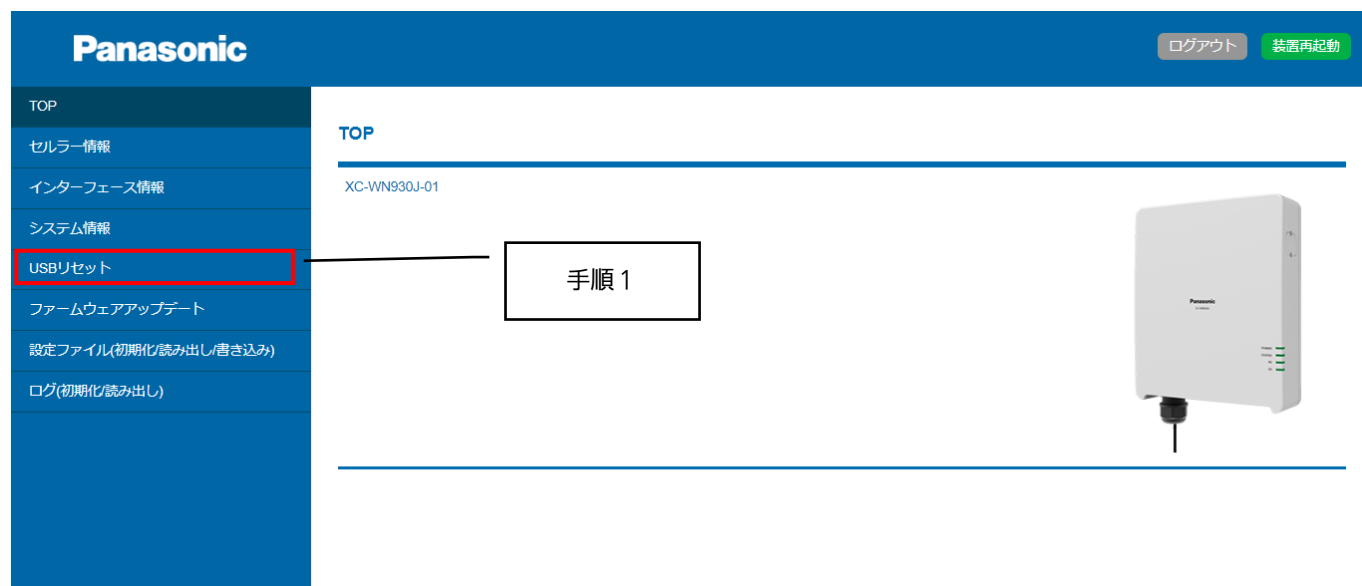


図 4.6-1 メイン画面（USB リセット）

手順2 [USB リセット] 画面の [リセット] をクリックします。

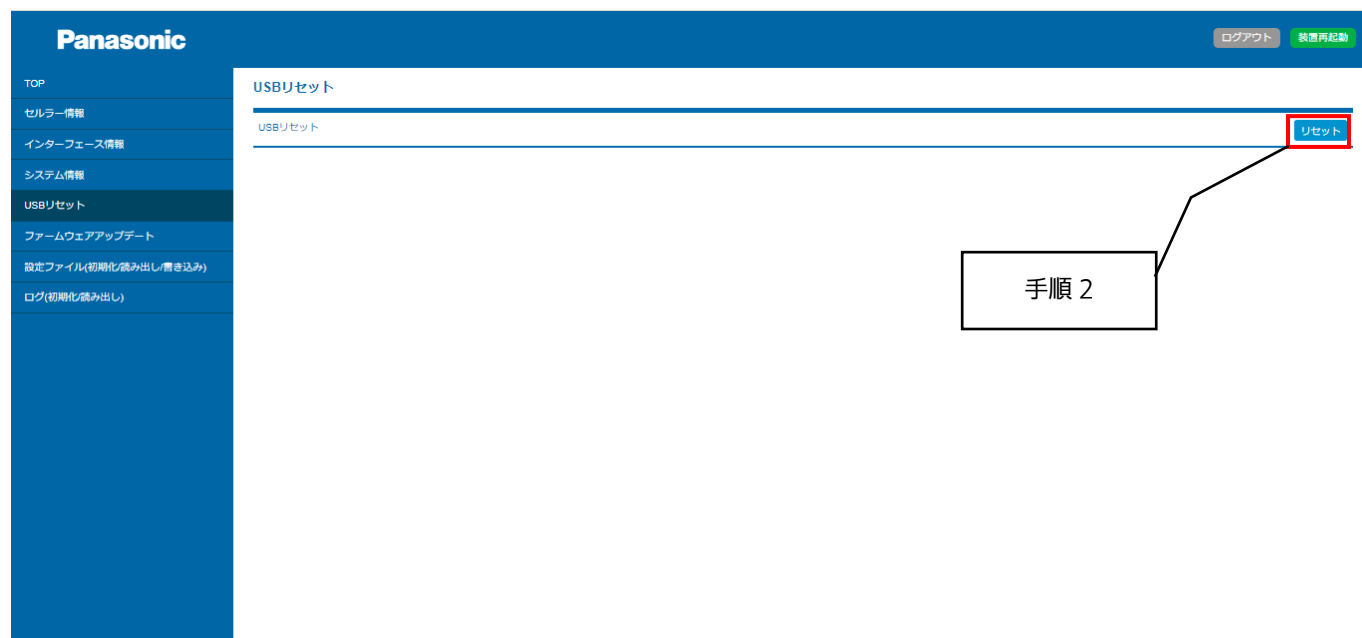


図 4.6-2 USB リセット

手順3 確認画面が表示されるので、[OK] をクリックします。



図 4.6-3 USB リセット確認画面

4.7 ファームウェアアップデート画面

本装置のファームウェアをアップデートすることができます。本画面の操作は、管理ユーザーのみ可能となっています。

アップデートは、本装置内のファームウェアより新しいバージョンのものに限り、行うことができます。（古いファームウェアへの更新はできません）ファームウェアは、事前に当社 HP からダウンロードした zip ファイルを解凍して、任意のフォルダに配置します。

手順1 TOP 画面のメニューから、[ファームウェアアップデート] をクリックします。



図 4.7-1 メイン画面（ファームウェアアップデート）

手順2 「ファームウェアアップデート」画面の「選択ファイル」欄にある「ファイル選択」をクリックします。

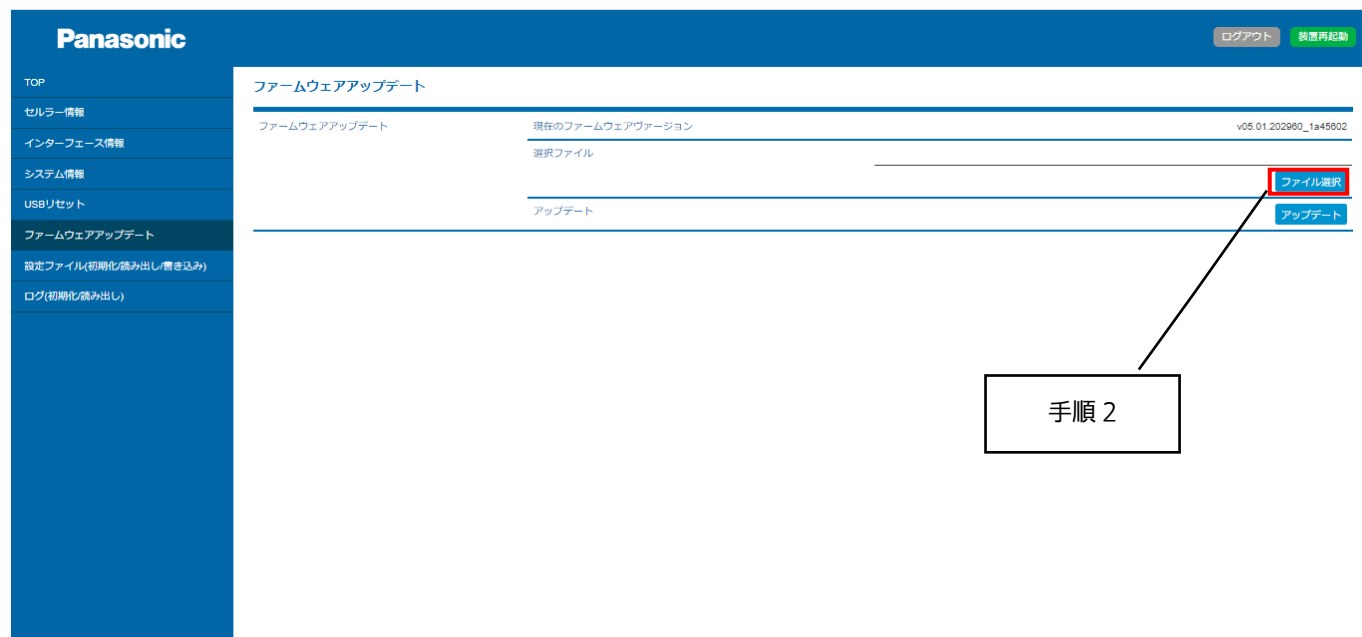


図 4.7-2 ファームウェアファイル選択

手順3 更新するファームウェアを指定する画面が表示されるので、対象ファイルを選択して「開く」をクリックします。

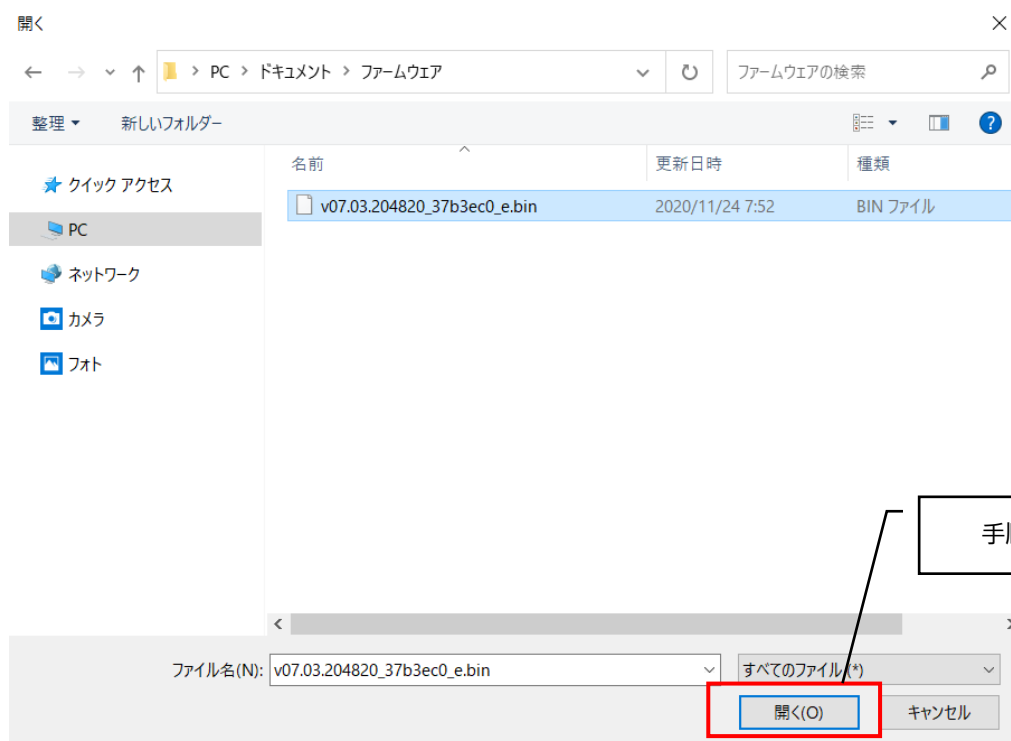


図 4.7-3 ファームウェアファイル選択

手順4 アップデート欄の「アップデート」をクリックします。

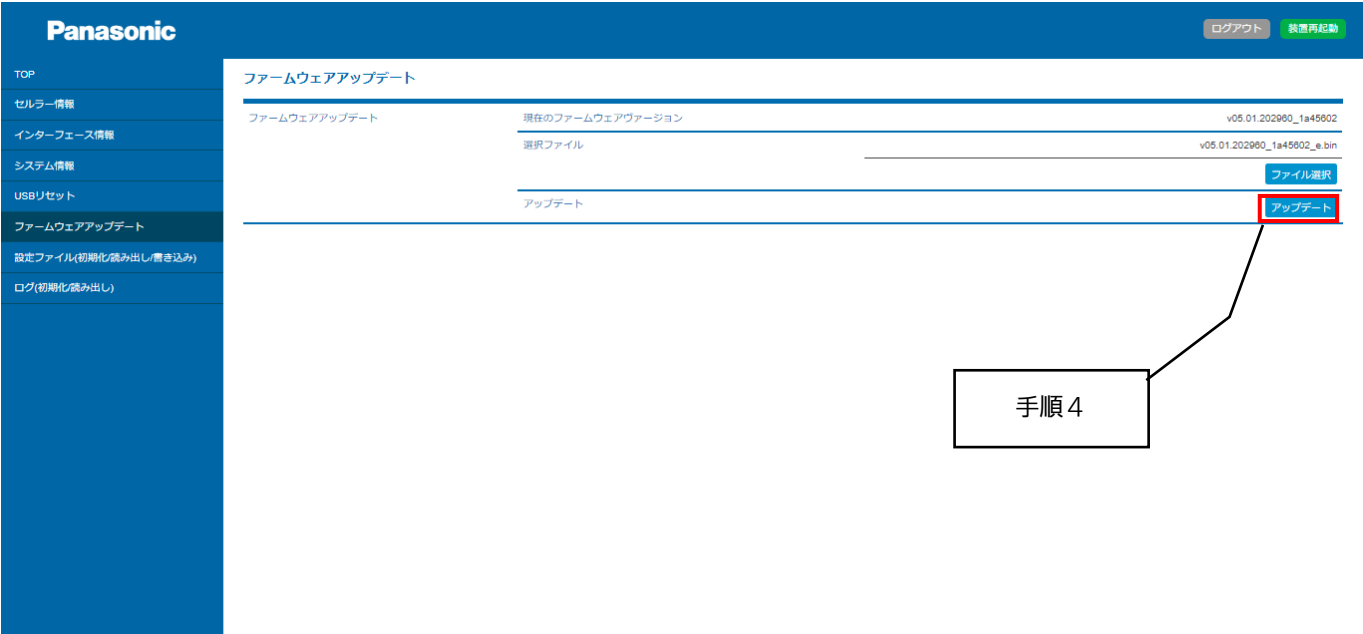


図 4.7-4 ファームウェアアップデート

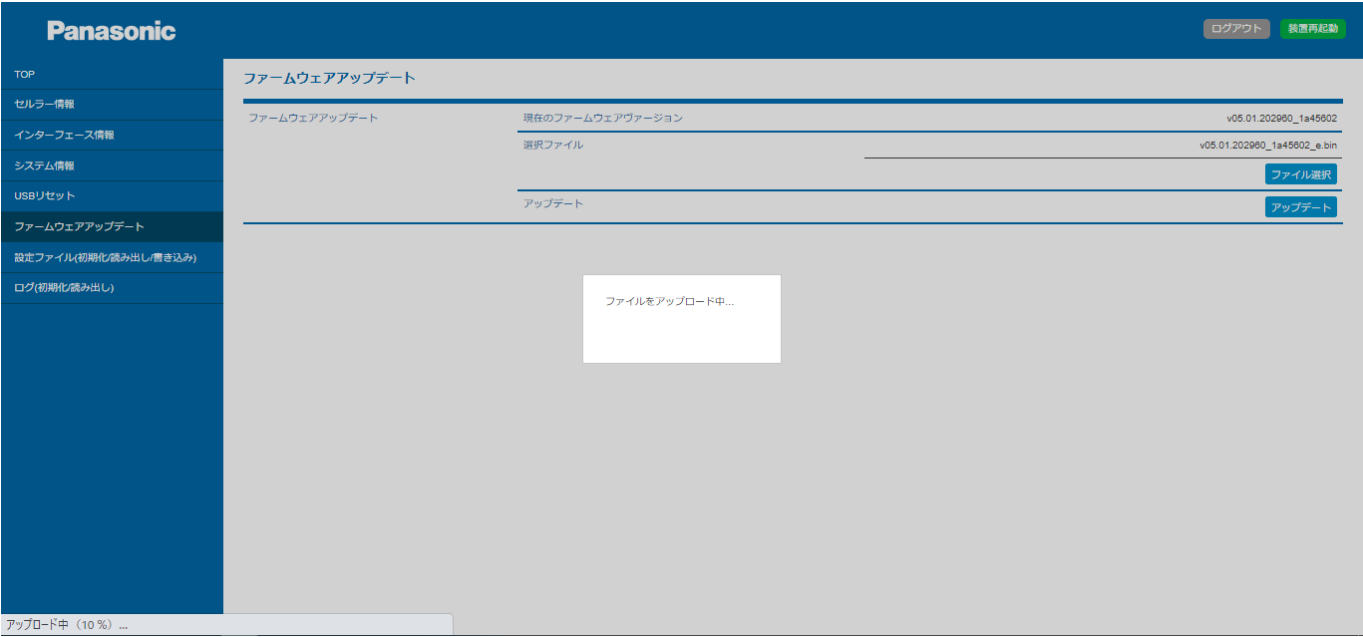


図 4.7-5 アップロード中表示

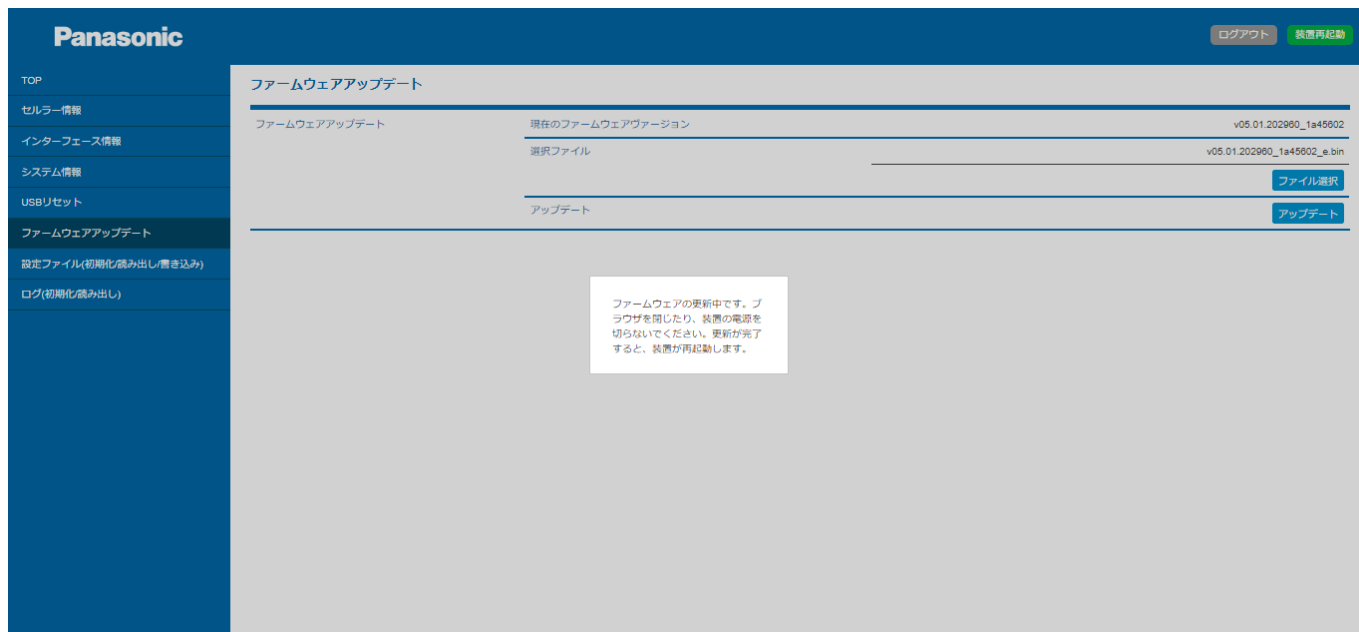


図 4.7-6 ファームウェアアップデート中

更新処理中に本装置が再起動します。再起動後は、ログイン画面が表示されます。
 状態 LED が緑点灯になりましたら、起動が完了しています。

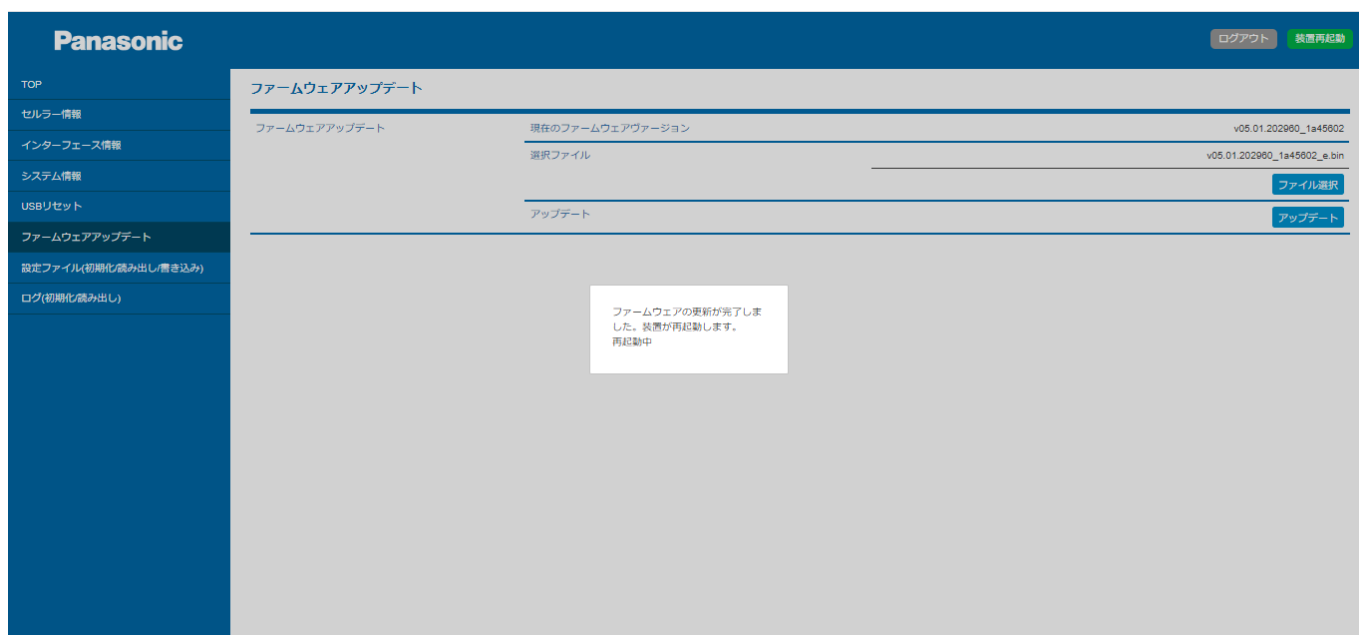


図 4.7-7 ファームウェアアップデート後再起動

4.8 設定（初期化／読み出し／書き込み）画面

設定ファイルの初期化と読み出し、書き込みを行うことができます。本画面の操作は、管理ユーザーのみ可能となっています。

手順1 TOP画面のメニューから、[設定（初期化/読み出し/書き込み）] をクリックします。



図 4.8-1 メイン画面（設定ファイル）

以下の設定（初期化/読み出し/書き込み）画面が表示されます。

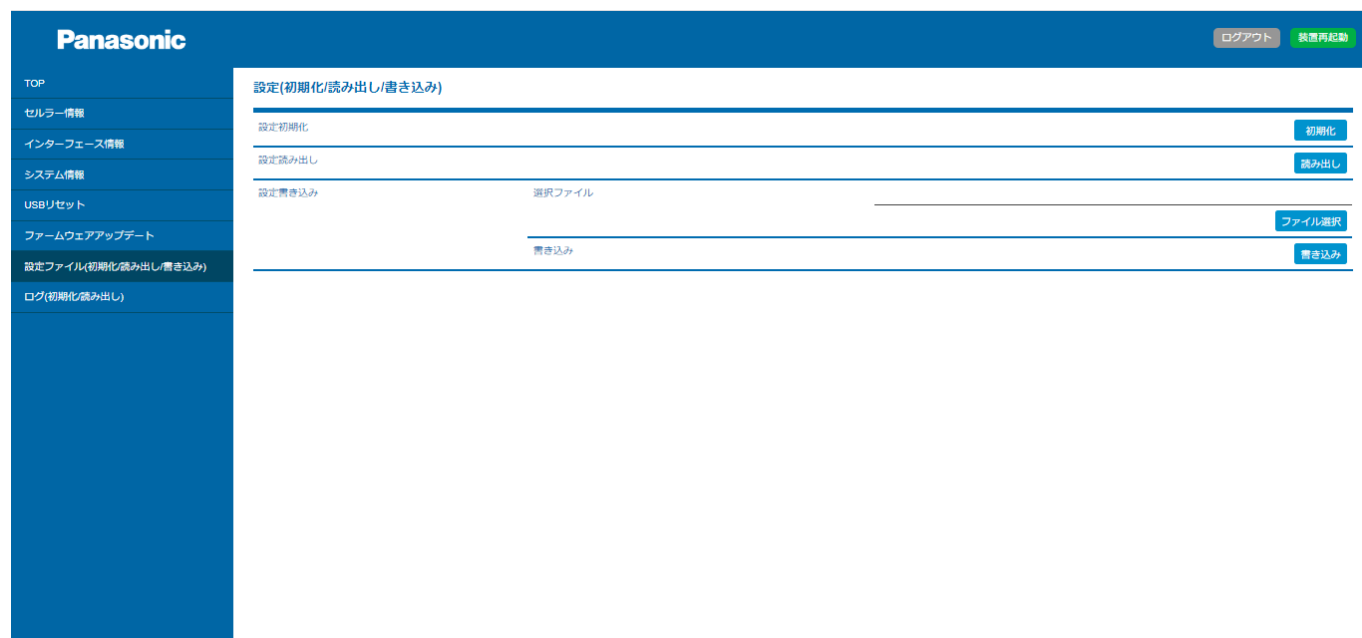


図 4.8-2 設定画面

◆初期化

設定情報を出荷時の状態に戻します。

手順 1 図 4.8-2 の設定画面にて、設定初期化欄の「初期化」をクリックします。

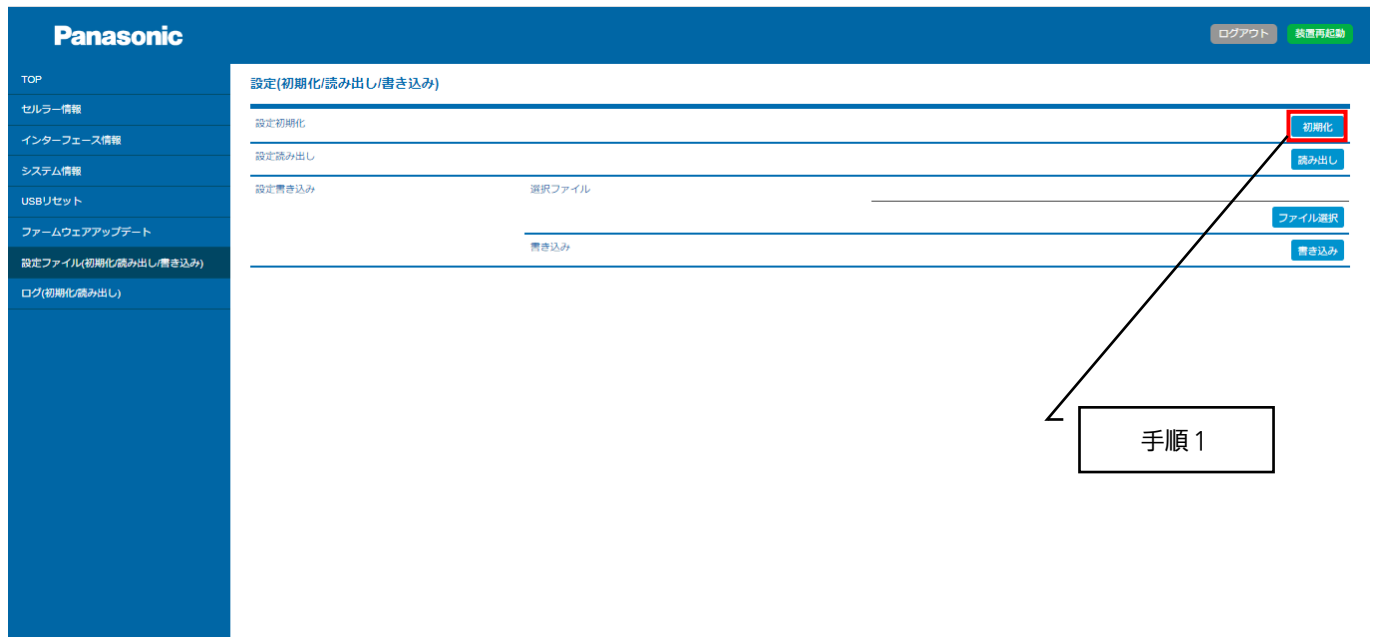


図 4.8-3 設定初期化（1）

手順 2 設定初期化の確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。

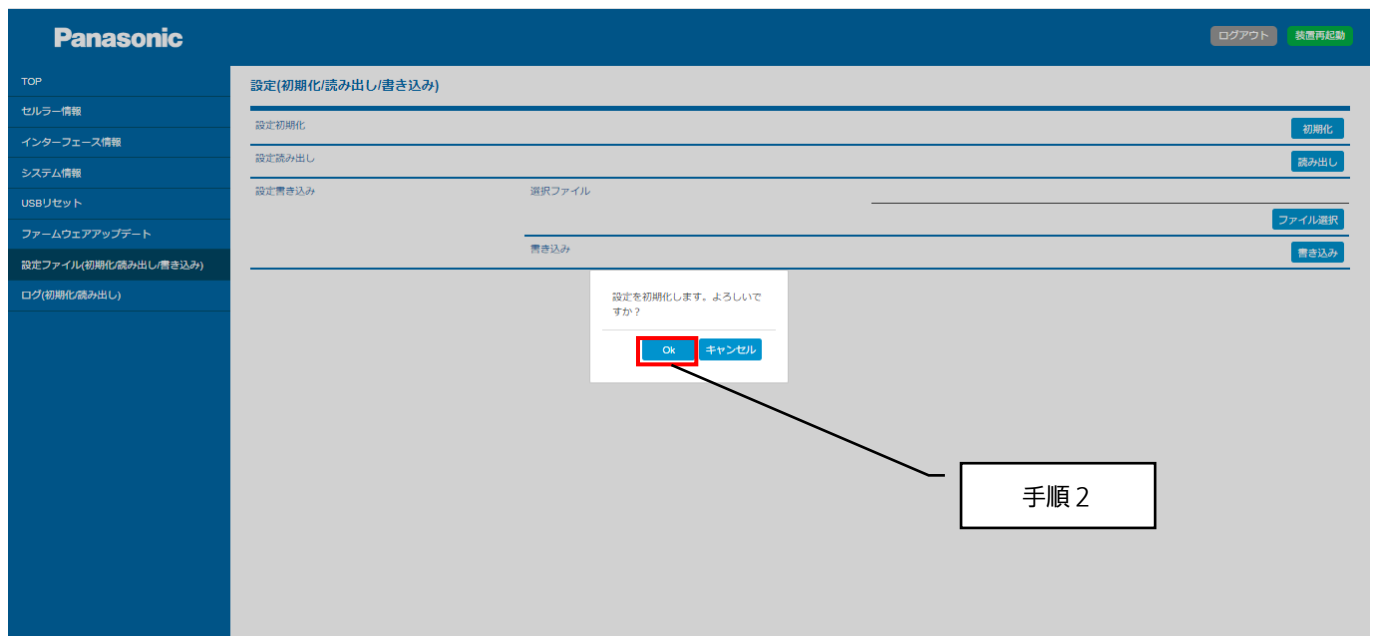


図 4.8-4 設定初期化（2）

初期化処理中に本装置が再起動します。

状態 LED が緑点灯になりましたら、起動が完了しています。

◆読み出し

設定ファイルの読み出し（バックアップ）を行います。ファイルは zip 形式で圧縮されています。
解凍すると「config_file」が出力されます。

手順1 図 4.8-2 の設定画面にて、「読み出し」をクリックします。

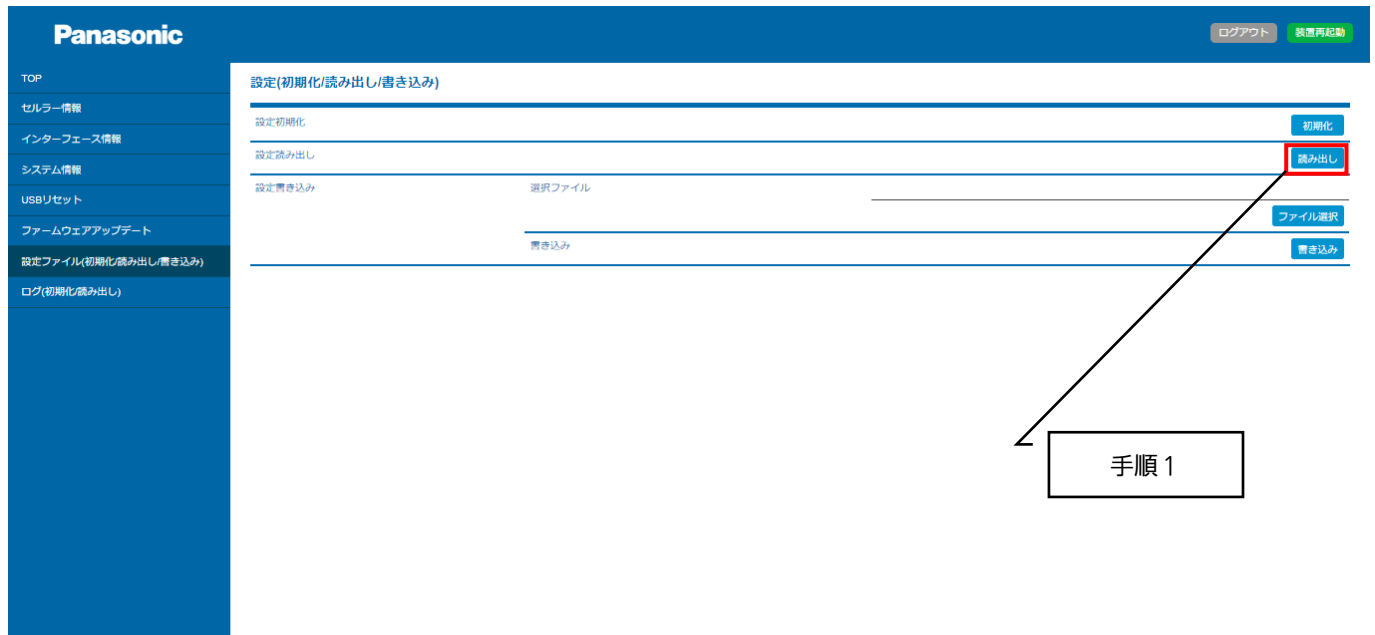


図 4.8-5 設定読み出し（1）

手順2 ファイルの操作を選択するメッセージが表示されるので、「保存」または「名前を付けて保存」をクリックします。（メッセージの表示はブラウザの設定によります）
ファイル名の初期値は、profile_backup.zip です。

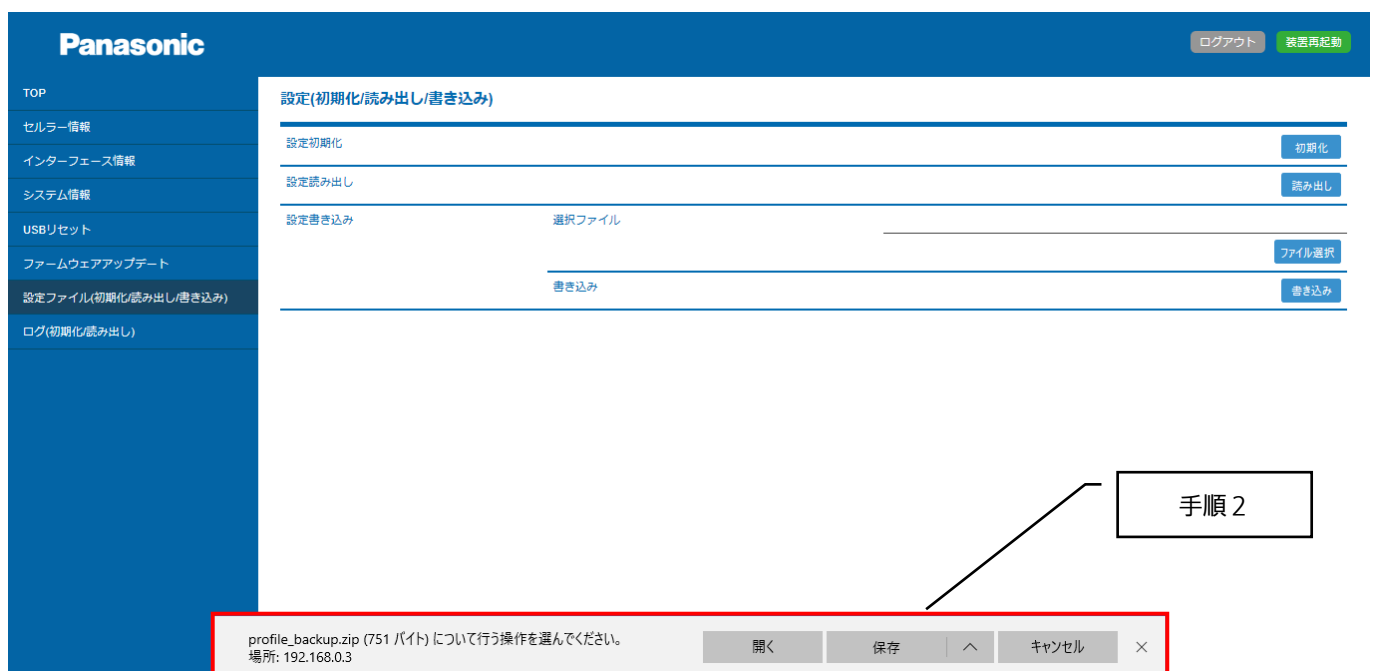


図 4.8-6 設定読み出し（2）

手順3 「名前を付けて保存」をクリックした場合は、保存先とファイル名を設定する画面が表示されます。希望するディレクトリ・ファイル名を指定して、「保存」をクリックします。



図 4.8-7 設定読み出し（3）

読み出し処理が完了すると画面下部にメッセージが表示されますので、操作を選択してください。

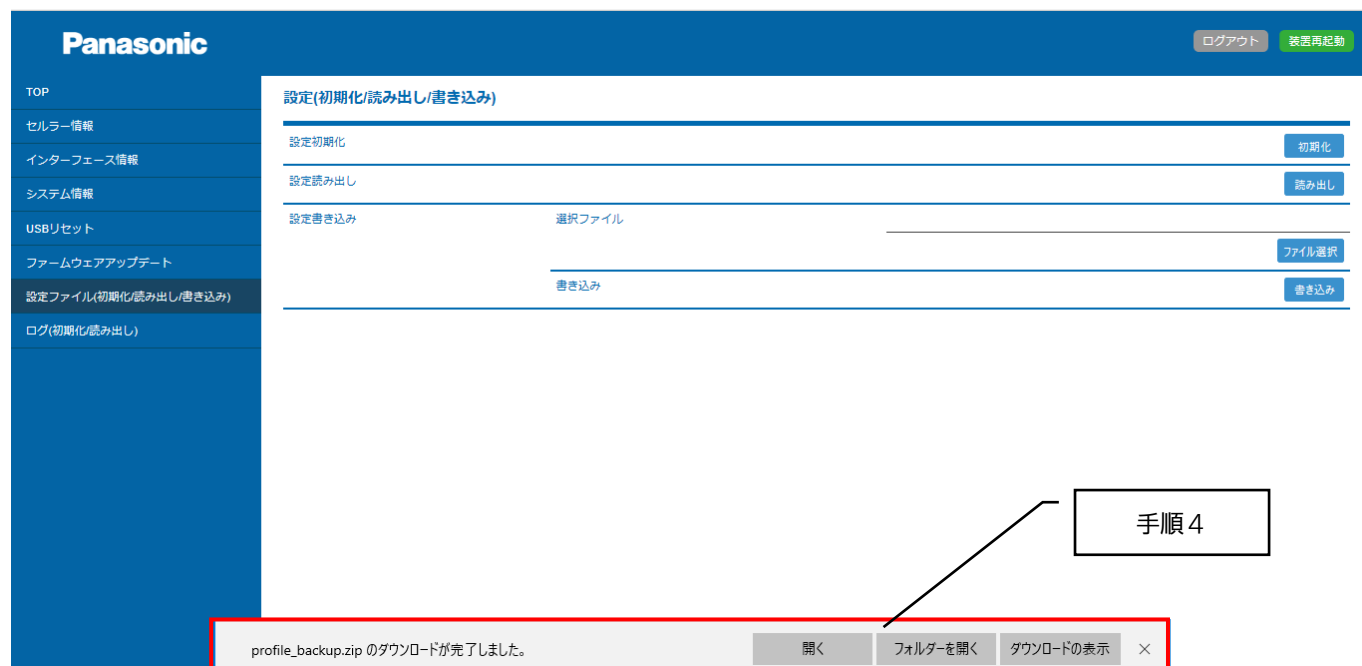


図 4.8-8 設定読み出し（4）

◆書き込み

設定ファイルを本装置に書き込むことで、設定ファイルに指定したパラメータが本装置に反映されます。設定ファイルとして、ファイル名「config_file」を zip 圧縮したものを任意のフォルダに配置します。設定ファイルの読み出しにより得られたファイルを表 5.1-1 の書式に従い編集して作成いただけます。

手順1 図 4.8-2 の設定画面にて、設定書き込み欄の「ファイル選択」をクリックします。

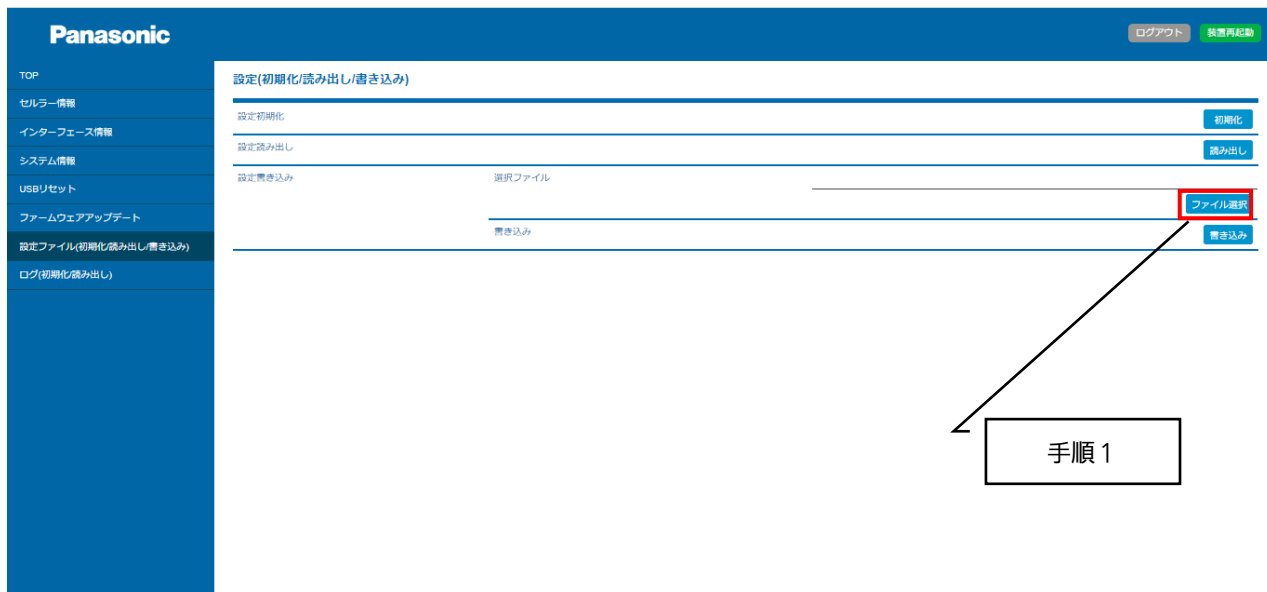


図 4.8-9 設定ファイル選択（1）

手順2 書き込みファイルを指定する画面が表示されるので、対象ファイルを指定して「開く」をクリックします。

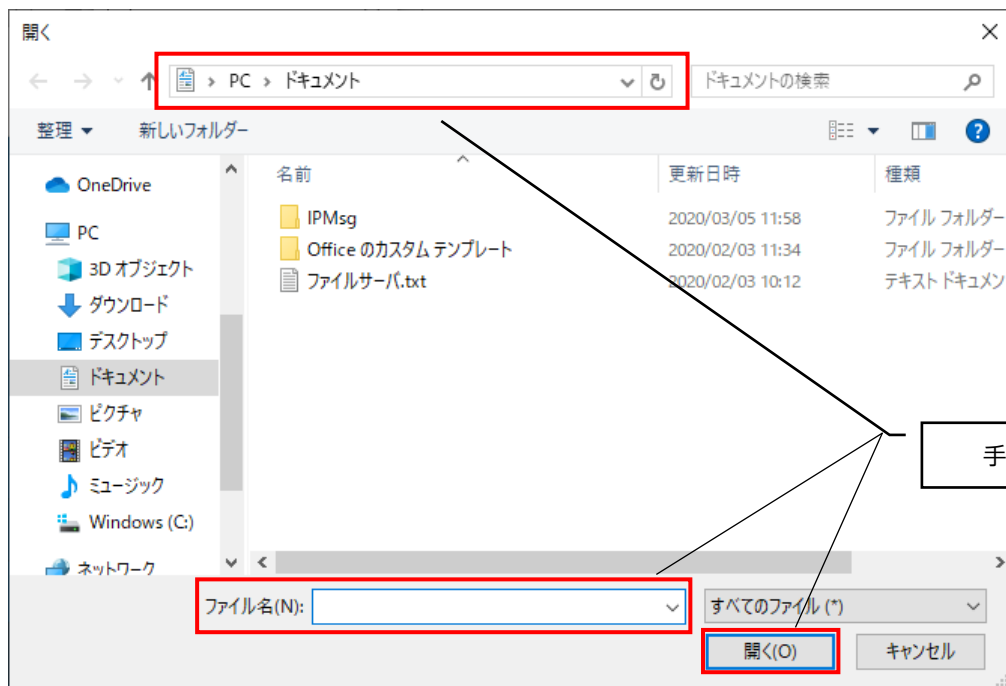


図 4.8-10 設定ファイル選択（2）

手順3 書き込み欄の「書き込み」をクリックします。

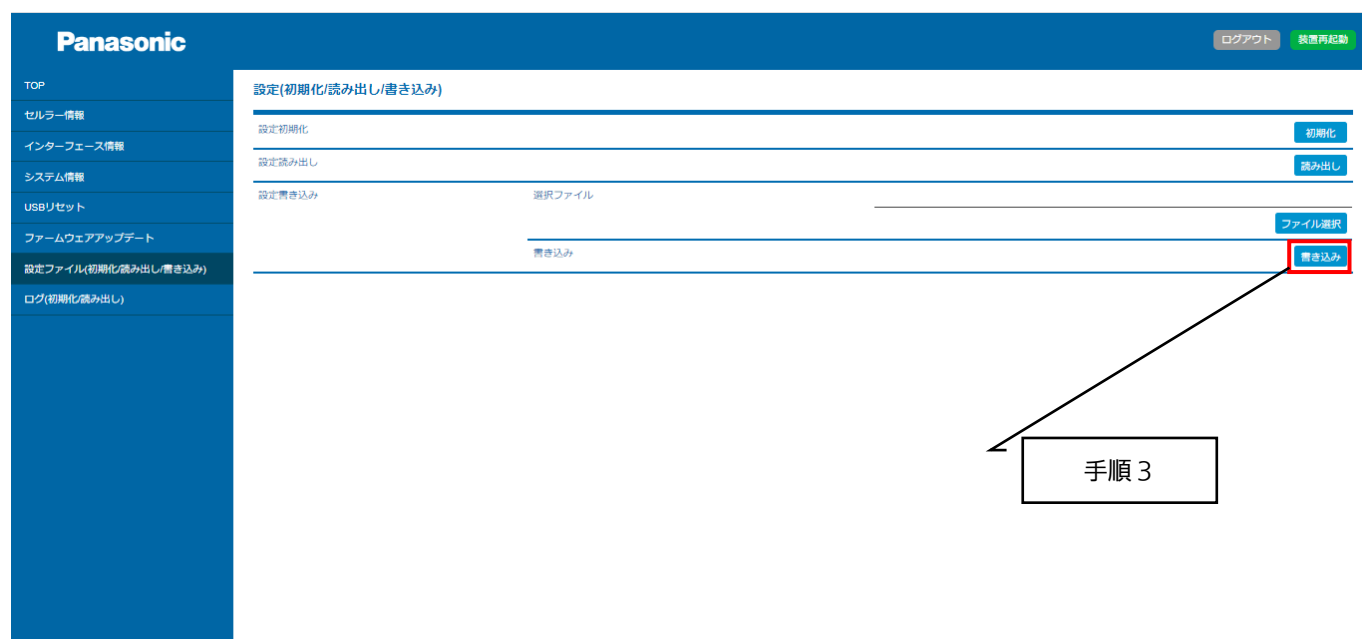


図 4.8-11 設定ファイル書き込み

書き込み処理中に本装置が再起動します。

状態 LED が緑点灯になりましたら、起動が完了しています。

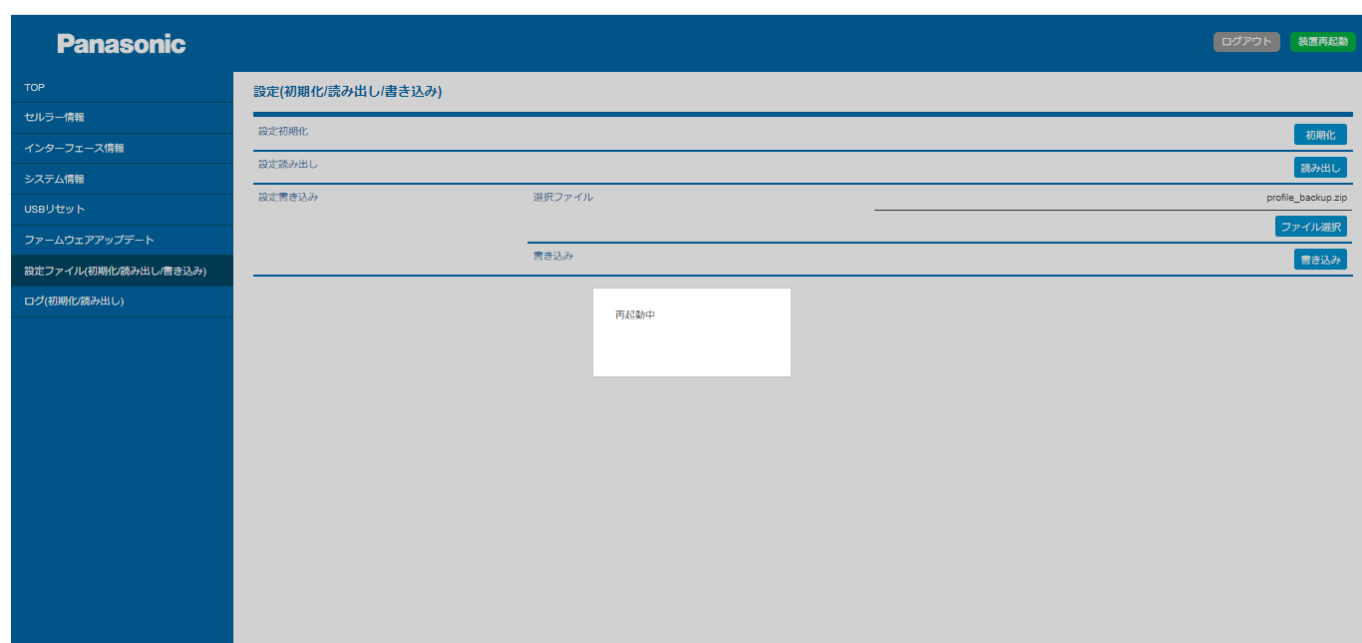


図 4.8-12 書き込み後再起動

4.9 ログ（初期化／読み出し）画面

ログ情報の初期化と読み出しを行うことができます。本画面の操作は、管理ユーザーのみ可能となっています。

手順1 TOP画面のメニューから、[ログ（初期化/読み出し）] をクリックします。

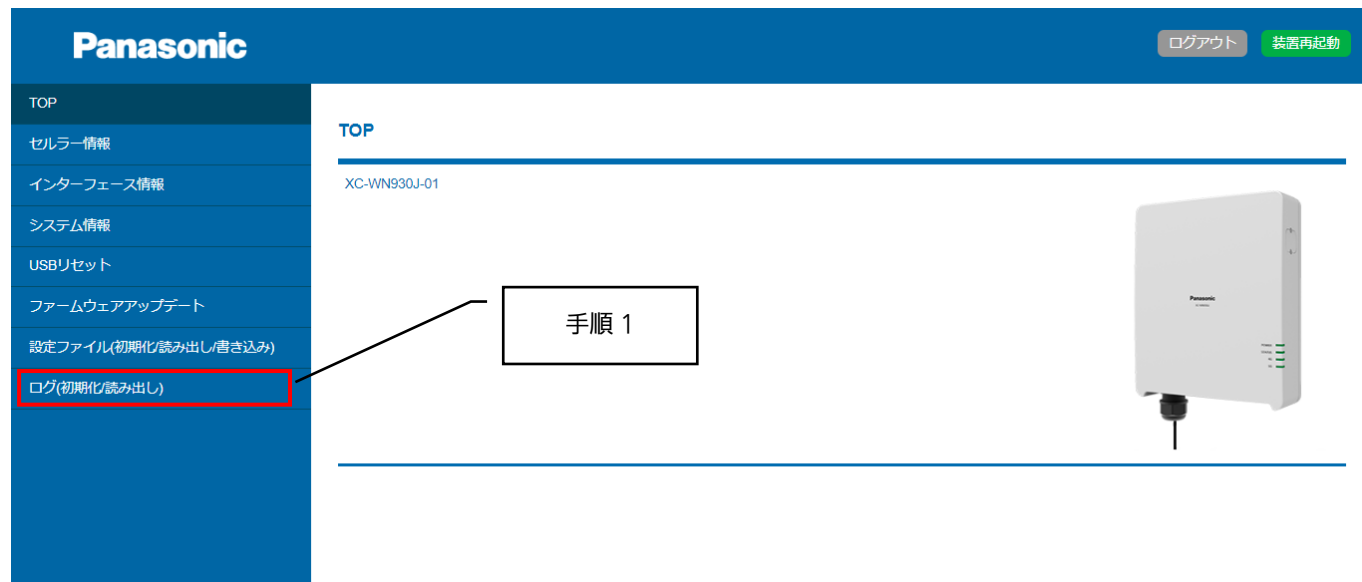


図 4.9-1 メイン画面（ログ（初期化/読み出し））メニュー

以下のログ（初期化/読み出し）画面が表示されます。

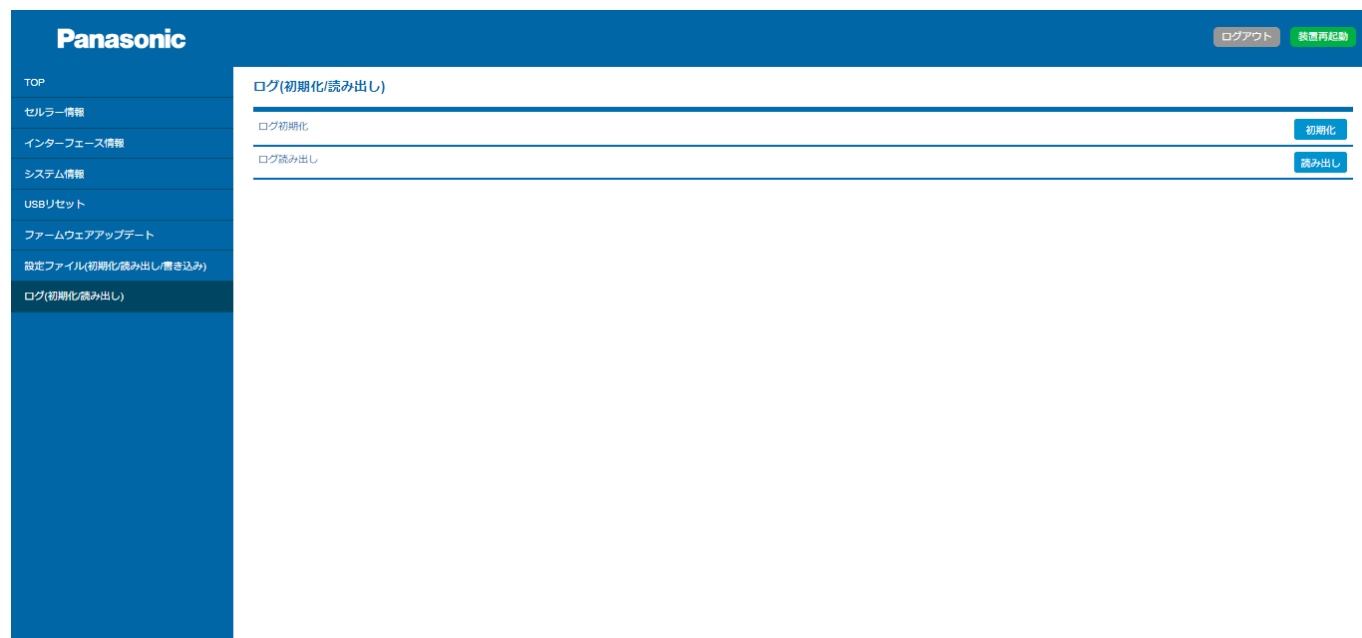


図 4.9-2 ログ（初期化/読み出し）画面

◆ログ初期化

本装置に保存されているログを初期化します。

手順 1 図 4.9-2 ログ（初期化/読み出し）画面でログ初期化欄の「初期化」をクリックする。

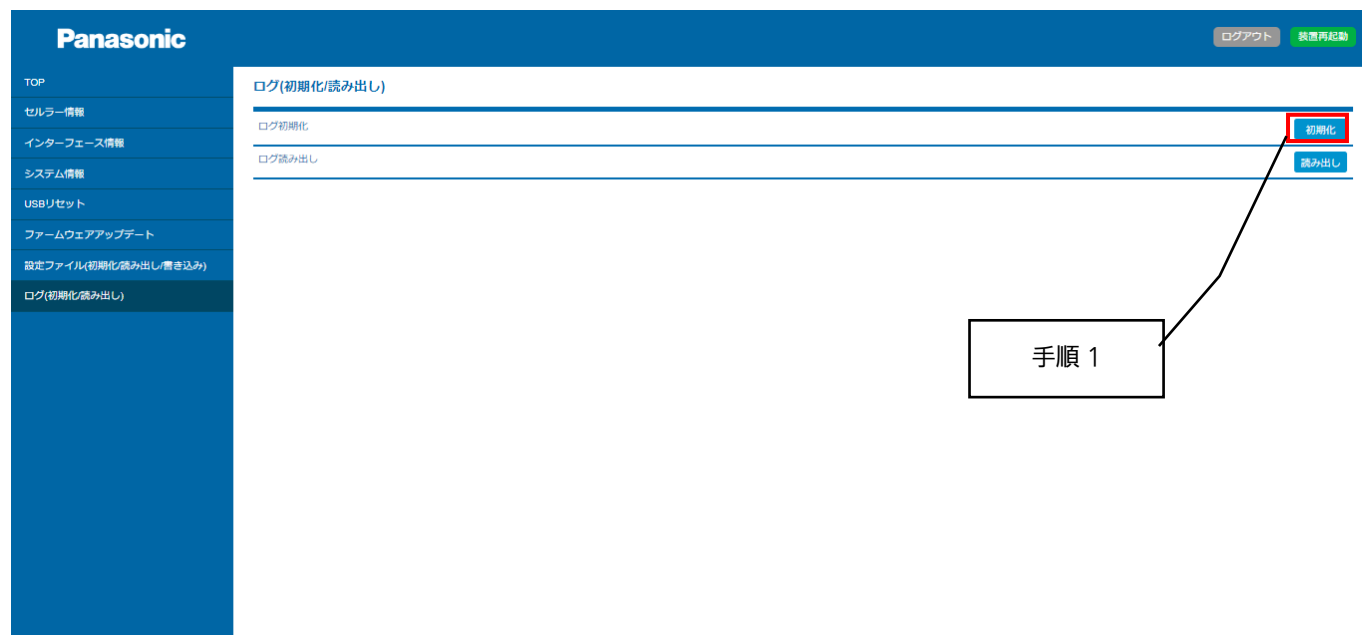


図 4.9-3 ログ初期化（1）

手順 2 確認メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。



図 4.9-4 ログ初期化（2）

◆ログ読み出し

本装置に保存されているログ情報をファイルに出力します。

手順1 図 4.9-2 ログ（初期化/読み出し）画面の「ログ読み出し」欄にある「読み出し」をクリックします。

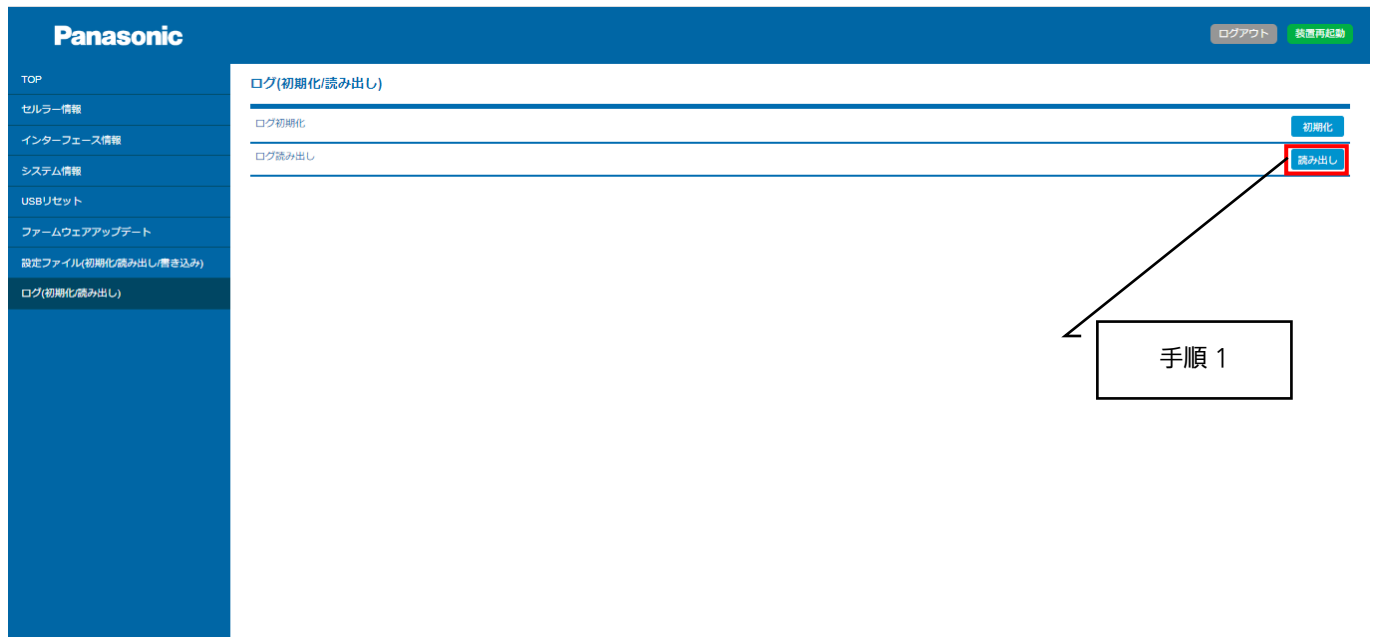


図 4.9-5 ログ読み出し（1）

手順2 ファイルの操作を選択するメッセージが表示されるので、「保存」または「名前を付けて保存」をクリックします。（メッセージの表示はブラウザの設定によります）ファイル名の初期値は、log.zipです。

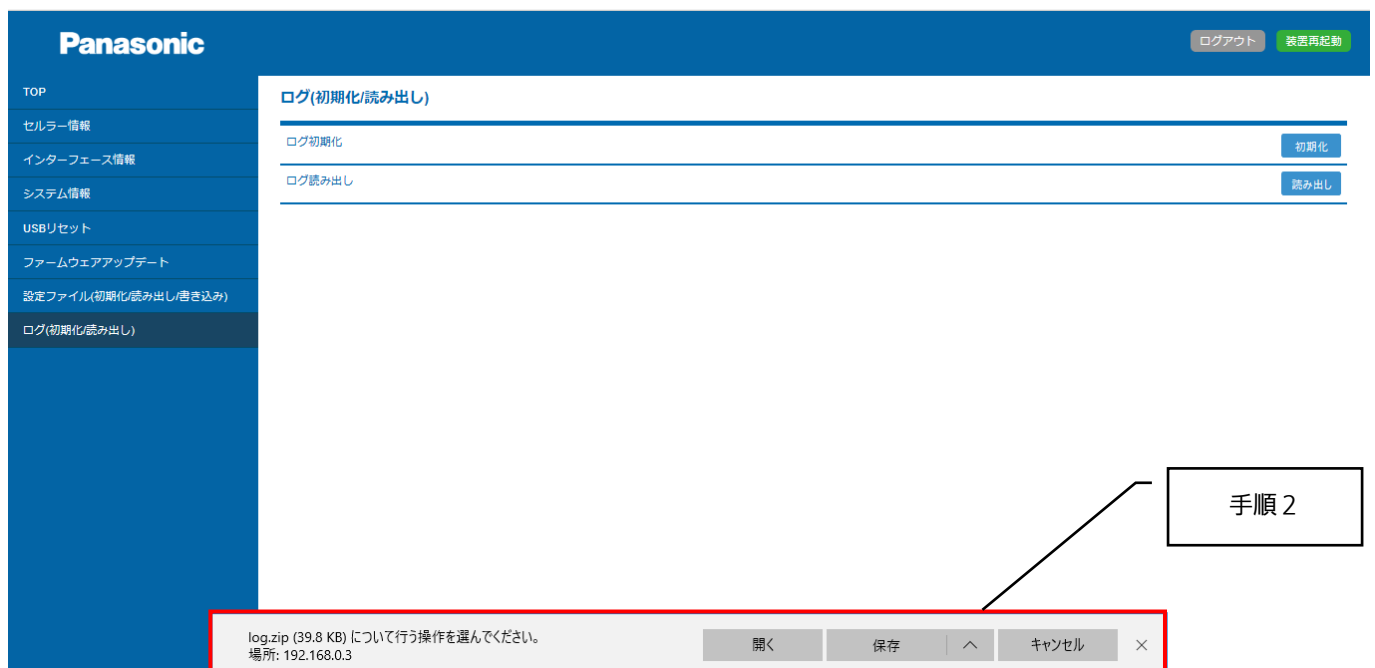


図 4.9-6 ログ読み出し（2）

手順3 「名前を付けて保存」をクリックした場合は、保存先とファイル名を設定する画面が表示されます。希望するディレクトリ・ファイル名を指定して、「保存」をクリックします。

読み出し処理が完了すると画面下部にメッセージが表示されますので、操作を選択してください。

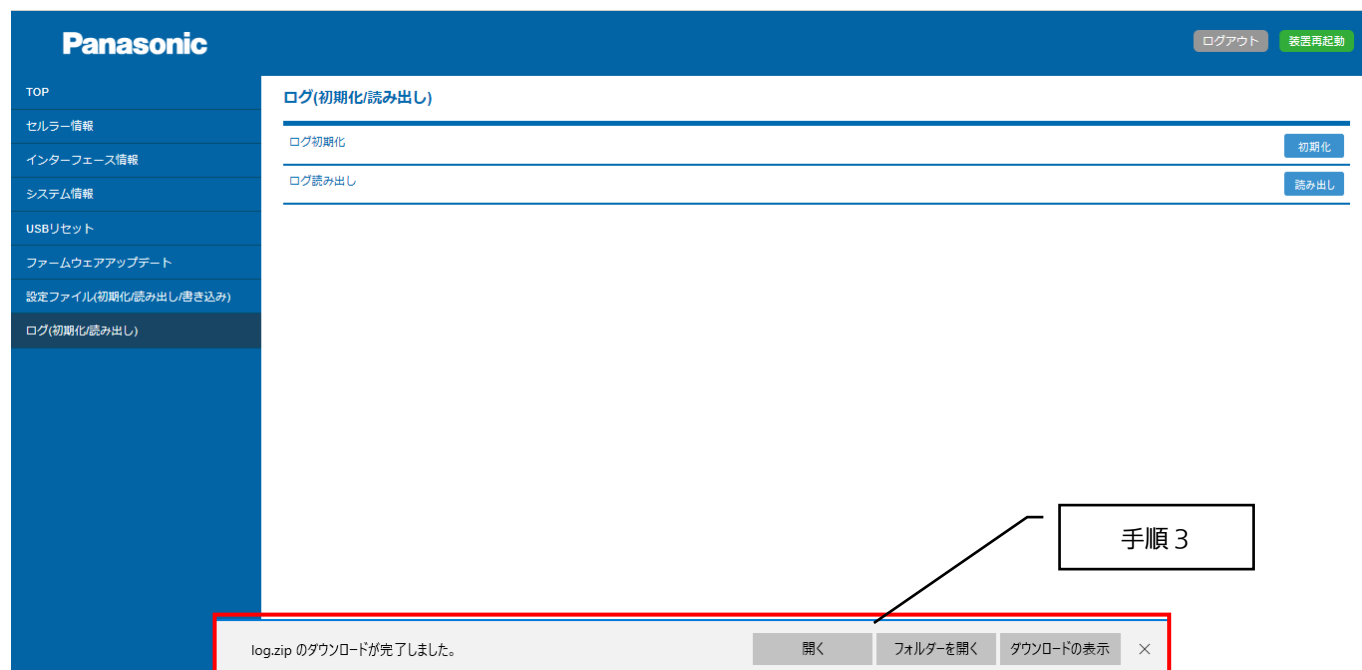


図 4.9-7 ログ読み出し（3）

第5章 保守

本装置の保守機能（設定ファイル管理、ファームウェアアップデート、ログ機能、装置再起動など）について、説明します。

5.1 設定ファイルの管理

本章では設定ファイルに関する CLI による操作について説明します。GUI の操作については「4.8 設定（初期化／読み出し／書き込み）画面」を参照してください。

CLI によるファイルの転送には、SFTP サーバが必要です。対象装置と同じネットワーク内に、SFTP サーバをご用意ください。

5.1.1 設定ファイルの読み出し

操作手順

手順1 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順2 CLI のプロンプトが表示されたら、以下の書式に従って設定ファイル読み出しコマンドを入力/実行します。書式の詳細はコマンドリファレンスを参照してください。

読み出しファイルのファイル名は、「profile_backup.zip」など内容がわかるものとしてください。

```
CLI> sftp config_put user password 192.168.1.100 profile_backup.zip
```

↑ 設定ファイル読み出しコマンドを入力します。

上記「手順2」実行後、SFTP サーバのカレントディレクトリに設定したフォルダにファイルが格納されます。設定ファイルのパラメータと有効な設定値の一覧を表 5.1-1 に示します。

表 5.1-1 設定ファイルの有効な設定値

パラメータ	設定ファイル中のシンボル名	有効な設定値
RAT	WWAN_PREF	"lte"/"nr5g_lte"/"nr5g_endc_lte"/"nr5g"
APN 名	MANUAL_APN.name	32 文字以内の文字列
APN PDP タイプ	MANUAL_APN.PDN	"ipv4"
APN ユーザー名	MANUAL_APN.username	32 文字以内の文字列
APN パスワード	MANUAL_APN.password	32 文字以内の文字列
APN 認証タイプ	MANUAL_APN.auth	"none"/"pap"/"chap"/"auto "
5G 状態 LED 点滅パターン 設定	FLASH_PERIOD	-1 以上 3600000 以下の整数値
	FLASH_CYCLE	1 以上 10000 以下の整数値
	LIGHT_OFF_PERIOD	1 以上 1000 以下の整数値
	LIGHT_ON_PERIOD	1 以上 1000 以下の整数値
	N4_LIGHT_OFF_COUNT N3_LIGHT_OFF_COUNT N2_LIGHT_OFF_COUNT N1_LIGHT_OFF_COUNT N0_LIGHT_OFF_COUNT	0 以上 4 以下の整数値
4G 用レベル表示しきい値	RSRP_LTE_4	-1 以下の整数値
	RSRP_LTE_3	
	RSRP_LTE_2	
	RSRP_LTE_1	
	RSRQ_LTE_4	-1 以下の整数値
	RSRQ_LTE_3	
	RSRQ_LTE_2	
	RSRQ_LTE_1	
5G 用レベル表示しきい値	RSRP_NR_4	-1 以下の整数値
	RSRP_NR_3	
	RSRP_NR_2	
	RSRP_NR_1	
	RSRQ_NR_4	-1 以下の整数値
	RSRQ_NR_3	
	RSRQ_NR_2	
	RSRQ_NR_1	
GPS(GNSS)有効設定	ENABLE_LOC	0/1
イーサネットワーク設定	LAN_DHCP_IP	IP アドレスの書式に従った文字列
	LAN_DHCP_SUBNET	サブネットマスクの書式に従った文字列
	LAN_DHCP_DEFAULT_GATEWAY	IP アドレスの書式に従った文字列
NAT タイプ設定	NAT_TYPE	"symmetric"/"cone"

ポートマッピング有効設定	ENABLE_PORT_FORWARDING	0/1
ポートマッピングプロトコル設定	PORT_FORWARDING_LIST.Rowid1 ~Rowid10>'Protocol':	"tcp"/"udp"/"tcpudp"/"icmp"/"none"
ポートマッピング IP アドレス	PORT_FORWARDING_LIST.Rowid1 ~Rowid10>'HostIP':	IP アドレスの書式に従った文字列
ポートマッピングポートナンバー	PORT_FORWARDING_LIST.Rowid1 ~Rowid10>'HostPort':	0 以上 65535 以下の整数値
DHCP サーバアクセス有効	ENABLE_LAN_DHCP	0/1
DHCP アドレスリース時間	LAN_DHCP_LEASE_TIME	60 以上 86400 以下の整数値
DHCP アドレス範囲	LAN_DHCP_IP_START	IP アドレスの書式に従った文字列
	LAN_DHCP_IP_END	IP アドレスの書式に従った文字列
リンクパススルー有効設定	ENABLE_LINK_PASSTHROUGH	0/1
リンクパススルー遅延時間	LINK_PASSTHROUGH_DELAY	0 以上 60 以下の整数値
SSH ポート番号	SSH_ACCESS_PORT	0 以上 65535 以下の整数値
TR-069 有効設定	TR069_enable	0/1
ACS URL	ACS_URL	127 文字以内の文字列
TR-069 定期通信設定	PeriodicInformEnable	0/1
TR-069 定期通信間隔	PeriodicInformInterval	1 以上 86400 以下の整数値
HTTPS ポート番号	HTTPS_ACCESS_PORT	0 以上 65535 以下の整数値
SFTP ポート番号	SFTP_CONNECT_PORT	0 以上 65535 以下の整数値
装置情報	LAN_HOST_NAME	32 文字以内の文字列
ログ間引き設定	LogThinningInterval	1/5/10/20
ALG RTSP 有効設定	ENABLE_ALG_RTSP	0/1
ALG H323 有効設定	ENABLE_ALG_H323	0/1
ALG SIP 有効設定	ENABLE_ALG_SIP	0/1
圏外状態継続時再起動時間設定	OOS_period	0 以上 7200 以下の整数値 0 は圏外状態継続時再起動機能無効
定時刻再起動有効設定	SCHEDULED_REBOOT	0/1 0 は無効、1 は有効
定時刻再起動日間隔設定	DAY_INTERVAL	0 以上 10 以下の整数値 0 は定時刻再起動機能無効
定時刻再起動時刻設定	REBOOT_TIME	hh:mm hh は 00~23、mm は 00~59
パケットフィルタタイプ	IP_FILTER_TYPE	"off"/"pass"/"block" off : フィルタ無効 pass : ホワイトリスト block : ブラックリスト

パケットフィルタリスト/ 送信元アドレス	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'SrcIP':	IP アドレスの書式に従った文字列 あるいは null
パケットフィルタリスト/ 送信元アドレスマスク	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'SrcIpMask':	0 以上 32 以下の整数値 アドレスが null の場合は 0
パケットフィルタリスト/ 宛先アドレス	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'DestnIP':	IP アドレスの書式に従った文字列 あるいは null
パケットフィルタリスト/ 宛先アドレスマスク	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'DestnIpMask':	0 以上 32 以下の整数値 アドレスが null の場合は 0
パケットフィルタリスト/ プロトコル設定	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'Protocol':	"tcp"/"udp"/"tcpudp"/"icmp"/"none" none は任意のプロトコル
パケットフィルタリスト/ 送信元開始ポート番号	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'SrcPortStart':	0 以上 65535 以下の整数値 送信元アドレスが null の場合は 0 プロトコルが icmp、none の場合は 0
パケットフィルタリスト/ 送信元最終ポート番号	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'SrcPortEnd':	0 以上 65535 以下の整数値 1 ポートのみの指定の場合は 0 送信元アドレスが null の場合は 0 プロトコルが icmp、none の場合は 0
パケットフィルタリスト/ 宛先開始ポート番号	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'DestnPortStart':	0 以上 65535 以下の整数値 宛先アドレスが null の場合は 0 プロトコルが icmp、none の場合は 0
パケットフィルタリスト/ 宛先最終ポート番号	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'DestnPortEnd':	0 以上 65535 以下の整数値 1 ポートのみの指定の場合は 0 宛先アドレスが null の場合は 0 プロトコルが icmp、none の場合は 0
パケットフィルタリスト/ 送信元 MAC アドレス	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'MAC':	MAC アドレスの以下書式に従った文字列 "HH:HH:HH:HH:HH:HH" あるいは null
パケットフィルタリスト/ Rowid 有効設定	IP_FILTER_LIST.Rowid1~200> 'Enable':	0/1

5.1.2 設定ファイルの書き込み

操作手順

- 手順1 書き込みたい設定ファイルを SFTP サーバのカレントディレクトリに配置します。設定ファイルとして、ファイル名「config_file」を zip 圧縮したものを使用します。以下の例では、設定ファイル名を「profile_restore.zip」としています。「config_file」は設定ファイルの読み出しにより得られたファイルを表 5.1-1 の書式に従い編集して作成いただけます。
- 手順2 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。
※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。
※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。
- 手順3 CLI のプロンプトが表示されたら、以下の書式に従って設定ファイル書き込みコマンドを入力/実行します。書式の詳細はコマンドリファレンスを参照してください。
実行中、本装置が自動で再起動します。

```
CLI> sftp config_get user password 192.168.1.100 profile_restore.zip
```

↑ 設定ファイル書き込みコマンドを入力します。

- 手順4 実施結果が OK であることを確認します。

```
CLI> sftp config_get user password 192.168.1.100 profile_restore.zip
```

```
OK ← 正常に終了すると、OK が表示されます。
```

```
CLI>
```

5.1.3 設定初期化

操作手順

手順1 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順2 CLI のプロンプトが表示されたら、設定ファイル初期化コマンドを入力/実行します。

```
CLI> initial config
```

↑ 設定ファイル初期化コマンドを入力します。

手順3 初期化を実行して良いかの確認ポップアップが表示されるので、“y” を入力して実行します。

```
CLI> initial config
```

```
“Are you sure?(y/n) : y
```

↑ “y” は「初期化させる」、「n」は「初期化させない」となります。

手順4 「手順3」実行後、本装置が自動で再起動するので、処理が完了するのを待ちます。

再起動後、パスワード設定は初期化されているので、管理ユーザー、一般ユーザーともパスワードの変更が再度、必要となります。

5.2 ファームウェアアップデート

本装置のファームウェアアップデートを行う方法として、CLI コンソールを使用する方法を説明します。

GUI による操作は、「4.7 ファームウェアアップデート画面」を参照してください。

CLI によるファームウェアの転送には、SFTP サーバが必要です。対象装置と同じネットワーク内に、SFTP サーバをご用意ください。

操作手順

手順1 当社 HP からダウンロードしたファームウェアの zip ファイルを解凍して、SFTP サーバのカレントディレクトリに配置します。

手順2 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順3 CLI のプロンプトが表示されたら、以下の書式に従ってファームウェアアップデートコマンドを入力/実行します。書式の詳細はコマンドリファレンスを参照してください。

ファームウェアアップデート中は、状態 LED が灯点滅となります。

```
CLI> sftp fwup user password 192.168.1.100 v07.03.204820_37b3ec0_e.bin
```

↑ ファームウェアアップデートコマンドを入力します。

手順4 ファームウェアアップデート後、本装置が再起動します。

状態 LED が緑点灯になりましたら、起動が完了となります。

注意 本装置内のバージョンより古いバージョンのファームウェアへの更新はエラーとなり、実施できません。本装置内のバージョンより新しいバージョンのファイルをご用意ください。

現在のファームウェアのバージョンを確認するには、ソフトウェアバージョン確認コマンドを使います。

```
CLI> show status sw_version ← ファームウェアバージョン確認コマンドを入力/実行します。
```

```
v07.03.204820_37b3ec0
```

```
CLI>
```

上記の例では、ファームウェアバージョンは「v07.03.204820_37b3ec0」です。

5.3 ログの管理

本装置では、本装置内に蓄積された syslog の読み出しや初期化を行うことが可能です。本章では CLI による操作について説明します。GUI 操作は「4.9 ログ（初期化/読み出し）画面」を参照してください。CLI によるログファイルの転送には、SFTP サーバが必要です。対象装置と同じネットワーク内に、SFTP サーバをご用意ください。

5.3.1 ログの読み出し

操作手順

手順1 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順2 CLI のプロンプトが表示されたら、以下の書式に従ってログ読み出しコマンドを入力/実行します。書式の詳細はコマンドリファレンスを参照してください。

```
CLI> sftp log user password 192.168.1.100 log.backup
```

↑ ログ読み出しコマンドを入力します。

上記「手順2」実施後、SFTP サーバのカレントディレクトリに設定したフォルダにファイルが格納されます。

5.3.2 ログの初期化

操作手順

手順1 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順2 CLI のプロンプトが表示されたら、ログ初期化コマンドを入力/実行します。

```
CLI> initial log
```

↑ 初期化コマンドを入力します。

手順3 確認メッセージ表示後、“y”を入力して実行します。

```
CLI> initial log
```

```
“Are you sure?(y/n) : y
```

↑ ” y” は「初期化させる」、” n” は「初期化させない」となります。

5.4 証明書ファイルの管理

本章では別途ご購入の NMS(Network Management system)と SSL 通信を行うための CA 証明書のインポート/エクスポートの操作について説明します。本操作は CLI でのみサポートしており、GUI でのサポートはしていません。

CLI によるファイルの転送には、SFTP サーバが必要です。対象装置と同じネットワーク内に、SFTP サーバをご用意ください。

5.4.1 証明書ファイルのインポート

操作手順

手順1 インポートする証明書ファイルを SFTP サーバのカレントディレクトリに配置します。
以下の例では、設定ファイル名を「ca.crt」としています。

手順2 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。
※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。
※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順3 CLI のプロンプトが表示されたら、以下の書式に従って証明書ファイルインポートコマンドを入力/実行します。書式の詳細はコマンドリファレンスを参照してください。

```
CLI> sftp certificate_get user password 192.168.1.100 ca.crt
```

↑ 証明書ファイル書き込みコマンドを入力します。

手順4 実施結果が OK であることを確認します。

```
CLI> sftp certificate_get user password 192.168.1.100 ca.crt
```

OK ← 正常に終了すると、OK が表示されます。

```
CLI>
```


5.4.2 証明書ファイルのエクスポート

操作手順

手順1 本装置とコンソール用パソコンを接続して、管理ユーザーでログインします。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順2 CLI のプロンプトが表示されたら、以下の書式に従って証明書ファイルエクスポートコマンドを入力/実行します。書式の詳細はコマンドリファレンスを参照してください。

ファイル名は、「ca_backup.crt」など内容がわかるものとしてください。

```
CLI> sftp certificate_put user password 192.168.1.100 ca_backup.crt
```

↑ 証明書ファイルエクスポートコマンドを入力します。

上記「手順2」実行後、SFTP サーバのカレントディレクトリに設定したフォルダにファイルが格納されます。

5.5 本装置の再起動

本装置の再起動を行います。再起動方法は 3 種類あります。

表 5.5-1 再起動の種類

再起動方法	必要な権限	リセット後の動作
リセットスイッチ（短押し 2 秒）	なし	リセット（ソフト再起動）
リセットスイッチ（長押し 10 秒）	なし	リセット（ハード強制再起動）
CLI コマンド実行	管理ユーザー	リセット（ソフト再起動）
GUI 画面操作（「4.2」参照）	管理ユーザー、一般ユーザー	リセット（ソフト再起動）

操作手順

◆リセットスイッチの短押し／長押し

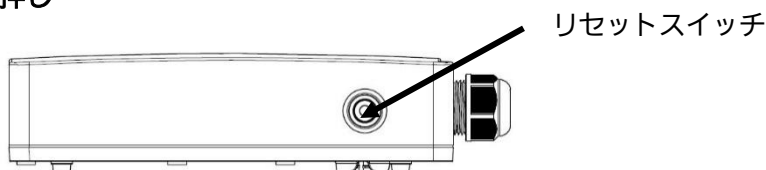


図 5.5-1 左側面図

◆CLI コマンド入力による再起動

コンソール接続が完了している前提で説明します。

※接続については「2.7 CLI コンソールの接続」を参照してください。

※ログインについては「2.8 CLI コンソールのログイン・ログアウト」を参照してください。

手順 1 CLI のコマンドプロンプトが表示されたら、本装置の再起動コマンドを入力／実行します。

```
CLI> reboot
```

↑ 再起動コマンドを入力します。

手順 2 確認メッセージ表示後、“y” を入力して実行します。

```
CLI> reboot
```

```
“Are you sure?(y/n) : y
```

↑ ” y ” は「再起動させる」、「n ” は「再起動させない」となります。

上記「手順 2」実施後、本装置が再起動します。

5.6 本装置の初期化

本装置が持つ各種情報の初期化を行います。初期化方法は3種類あります。

表 5.6-1 初期化の種類

初期化方法	初期化される情報
INIT スイッチ押下（長押し 5 秒）	設定データが初期化されます
CLI コマンド実行（「5.1.3」参照）	設定データが初期化されます
GUI 画面操作（「4.8」参照）	設定データが初期化されます

※初期化を行った場合、元の状態に戻せなくなりますので、バックアップを取得するなど十分注意して行ってください。

操作手順

◆INIT スイッチでの設定初期化

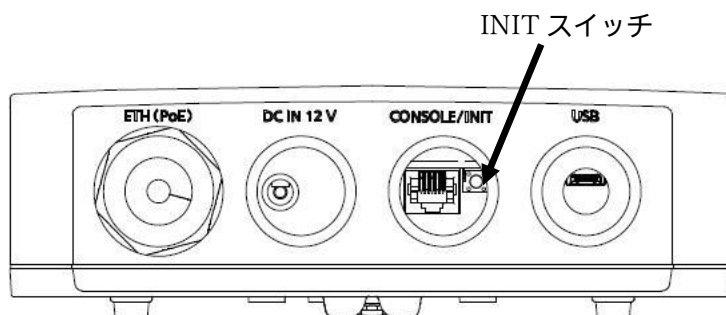


図 5.6-1 背面図

手順 1 INIT スイッチを押下し続けてください（長押し約 5 秒）
（※静電気を除去してから作業してください）

手順 2 状態 LED の消灯を確認したら、速やかに INIT スイッチを離してください。本装置の起動が開始し、状態 LED が緑点滅(低速)を開始します。

手順 3 状態 LED が緑点灯(SIM 挿入時)あるいは緑点滅(高速)(SIM 未挿入時)になりましたら初期化された状態で起動が完了します。

5.7 設定初期値一覧

表 5.7-1 初期設定値一覧

パラメータ	初期値
RAT	4G/5G(EN-DC)/5G
APN	APN : 空欄 APN 認証タイプ : none APN ユーザー名 : 空欄 APN パスワード : 空欄 APN PDP タイプ : ipv4
5G 状態 LED 点滅パターン設定	[period] : 600000、[cycle] : 2000、[light_off] : 125、 [light_on] : 125、[N4] : 0、[N3] : 0、[N2] : 1、[N1] : 1、 [N0] : 2
4G 用レベル表示しきい値	P_LTE_4:-113、P_LTE_3:-118、P_LTE_2:-123、P_LTE_1:- 128、Q_LTE_4:-12、Q_LTE_3:-14、Q_LTE_2:-17、 Q_LTE_1:-19
5G 用レベル表示しきい値	P_NR_4:-113、P_NR_3:-118、P_NR_2:-123、P_NR_1:- 128、Q_NR_4:-12、Q_NR_3:-14、Q_NR_2:-17、Q_NR_1:- 19
イーサネットワーク設定	IP アドレス:192.168.0.3 サブネットマスク:255.255.255.0 デフォルトゲートウェイ:空欄
NAT タイプ設定	Symmetric
ポートマッピング有効設定	オフ
ポートマッピングプロトコル設定	none(任意)
ポートマッピング IP アドレス	空欄
ポートマッピングポートナンバー	0
DHCP サーバアクセス有効	オン
DHCP アドレスリース時間	86400 秒 (24 時間)
DHCP アドレス範囲	192.168.0.10~192.168.0.254
リンクパススルー有効設定	オフ
リンクパススルー遅延時間	3 秒
SSH ポート番号	58729
HTTPS ポート番号	58730
TR-069 有効設定	オフ
ACS URL	空欄
ACS ユーザー名	空欄
ACS パスワード	空欄
TR-069 定期通信設定	オフ
TR-069 定期通信間隔	60 秒
SFTP ポート番号	58731
一般ユーザー名	normal
一般ユーザーパスワード	Normal1234
管理ユーザー名	admin
管理ユーザーパスワード	Admin1234
装置情報	空欄
ログ間引き間隔設定	10

ALG RTSP 設定	オン
ALG H.323 設定	オン
ALG SIP 設定	オン
GPS/GNSS	オフ
圏外状態継続時再起動設定	オフ
定時刻再起動設定	オフ
パケットフィルタ設定	オフ
パケットフィルタ送信元 IP アドレス/マスク	空欄
パケットフィルタ宛先 IP アドレス/マスク	空欄
パケットフィルタ対象プロトコル	none(任意)
パケットフィルタ送信元ポート番号	0
パケットフィルタ宛先ポート番号	0
パケットフィルタ送信元 MAC アドレス	空欄

第6章 設置角度の調整

本章では本装置を設置する際の設置角度の調整方法を説明します。設置方法の詳細については取扱説明書(工事編)を参照してください。

手順 1 接続 RAT(Radio Access Technology)の確認

本体に SIM が正しく挿入され、本体設定を正しく行った状態で電源を投入すると本装置は自動的にセルラー網への接続を行います。セルラー網に接続したら接続 RAT を本体 LED あるいは GUI にて確認することができます。

表 6-1 接続 RAT の確認方法

4G 状態 LED	5G 状態 LED	GUI セルラー情報画面/在圏情報/RAT	接続 RAT
緑点灯	消灯	4G	4G 接続
緑点灯	白点灯	4G(5G area)	4G 接続(5G 接続可能エリア)
緑点灯	緑点灯	4G+5G(Sub6)	4G+5G(Sub6)で接続
緑点灯	青点灯	4G+5G(mmW)	4G+5G(ミリ波)で接続
消灯	緑点灯	5G(Sub6)	5G(Sub6)で接続

接続 RAT が 4G、4G+5G(Sub6)、5G(Sub6)の場合は対応アンテナが無指向のため設置角度の調整は不要です。接続 RAT が 4G+5G(ミリ波)の場合は 5G(ミリ波)用のアンテナに指向性があるため、受信強度が最大となるように設置角度を調整します。

手順 2 設置角度調整

GUI のセルラー情報画面/受信レベルの 5G 側のアイコンを確認し、レベルが最大となるよう左右および上下の角度を調整します。



図 6-1 5G 受信レベルアイコン

本体 LED でも受信レベルを確認することができます。電源投入から一定時間 5G 状態 LED が受信レベルに応じて点滅します。デフォルト設定では以下の点滅パターンとなっています。

表 6-2 5G 状態 LED 点滅パターン(デフォルト設定)

5G 受信レベル	点滅パターン(ミリ波接続時のみ)
レベル 4 (バー5 本)	常時点灯
レベル 3 (バー4 本)	常時点灯
レベル 2 (バー3 本)	2 秒周期で 1 回消灯(電源投入から 10 分間)
レベル 1 (バー2 本)	2 秒周期で 1 回消灯(電源投入から 10 分間)
レベル 0 (バー1 本)	2 秒周期で 2 回消灯(電源投入から 10 分間)

接続する通信事業者によっては 5G 接続を維持する時間が短い可能性があります。その場合はデータ通信を行うなどの方法で 5G 接続を維持することを確認しながら角度調整を行ってください。

第7章 こんなときには

本装置に障害が発生した場合の対処方法を説明します。点検を行い、対処方法で解決しない場合は、お買い上げの販売会社・販売店・サービス実施会社へご相談ください。

表 7-1 こんなときには

症状		点検	対処方法
電源 LED が点灯しない		Ethernet ケーブルが外れていませんか？	PoE インジェクタと本装置 ETH(PoE)ポートとの接続を確認してください。
		PoE インジェクタと電源コードが外れていませんか？	PoE インジェクタと電源コードを正しく接続してください。 また、IEEE802.3at(PoE+)に準拠した PoE インジェクタかを確認してください。
		AC アダプターがはずれていませんか？	AC アダプターへの給電、および AC アダプターと本装置の接続を確認してください。
状態 LED が赤点灯している		本体内部が熱くなっている可能性があります。	電源を切り、しばらくたってから電源を再投入してください。
状態 LED が緑点滅している		SIM カードが挿入されていません	SIM カードを挿入してください。
状態 LED が消灯している		なんらかの要因で通常起動に失敗していると考えられます。	リセットスイッチで再起動するか、一旦電源を切り、電源を再投入してください。
通信ができない	データの送受信ができない	SIM カードは挿入されていますか？	SIM カードを挿入してください。
		APN は設定されていますか？	APN を正しく設定してください。
		Ethernet ケーブルが外れていませんか？	Ethernet ケーブルを正しく接続してください。
		Ethernet ケーブルが断線していませんか？	Ethernet ケーブルの通電を確認するか、ケーブルを替えて接続してください。
		USB ケーブルが外れていませんか？(USB を使用している場合)	USB ケーブルを正しく接続してください。
		基地局からの受信信号レベルが低下していませんか？	障害物を取り除くか、本装置の設置場所を変えてください。
		使用している PoE インジェクタは仕様範囲で使われていますか？	対向装置にて仕様範囲となるように通信設定を変更ください。

その他の	コンソールからログインできない	パソコンと本装置を接続するケーブルが外れていませんか？	ケーブルを正しく接続してください。
		パソコンの設定、および通信ソフトの設定は正しいですか？	本書にしたがい、設定を行ってください。
		ユーザー名、パスワードは正しいですか？	正しいユーザー名、パスワードにて再度ログインを行ってください。

オープンソースソフトウェアライセンスについて

本装置のソフトウェアは、以下のオープンソースソフトウェアライセンスを使用しています。

“Copyright © 2019 The Apache Software Foundation, Licensed under the Apache License, Version 2.0.”

“Copyright (c) 2000-2006, The Perl Foundation.”

“Copyright (c) 1998 Regents of the University of California All rights reserved.”

“Copyright (C) 1989 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

“Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA”

“Copyright © 2007 Free Software Foundation, Inc. <<https://fsf.org/>>”

“Copyright © 2004-2010 by Internet Systems Consortium, Inc. ("ISC")”

“Copyright © 1995-2003 by Internet Software Consortium”

“Copyright (C) 1991 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA” (LGPL)

“Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA”

“Copyright (c) 1998-2019 The OpenSSL Project. All rights reserved.”

“Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.”

“Copyright 1979, 1980, 1983, 1986, 1988, 1989, 1991, 1992, 1993, 1994 The Regents of the University of California. All rights reserved”

“Copyright (c) 1996 - 2020, Daniel Stenberg, daniel@haxx.se, and many contributors, see the THANKS file.”

“Copyright (c) 1990-2009 Info-ZIP. All rights reserved.”

(Apache-2.0)

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"**License**" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"**Licenser**" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"**Legal Entity**" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "**control**" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"**You**" (or "**Your**") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"**Source**" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"**Object**" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"**Work**" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"**Derivative Works**" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"**Contribution**" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licenser for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "**submitted**" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licenser or its representatives, including but not limited to communication on electronic

mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as **"Not a Contribution."**

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files;
and

You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

If the Work includes a **"NOTICE"** text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such

additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software
distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS,
WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.
See the License for the specific language governing permissions and
limitations under the License.

(Artistic-1.0)

<https://opensource.org/licenses/Artistic-1.0>

The Artistic License

Preamble

The intent of this document is to state the conditions under which a Package may be copied, such that the Copyright Holder maintains some semblance of artistic control over the development of the package, while giving the users of the package the right to use and distribute the Package in a more-or-less customary fashion, plus the right to make reasonable modifications.

Definitions:

"Package" refers to the collection of files distributed by the Copyright Holder, and derivatives of that collection of files created through textual modification.

"Standard Version" refers to such a Package if it has not been modified, or has been

modified in accordance with the wishes of the Copyright Holder.

"Copyright Holder" is whoever is named in the copyright or copyrights for the package.

"You" is you, if you're thinking about copying or distributing this Package.

"Reasonable copying fee" is whatever you can justify on the basis of media cost, duplication charges, time of people involved, and so on. (You will not be required to justify it to the Copyright Holder, but only to the computing community at large as a market that must bear the fee.)

"Freely Available" means that no fee is charged for the item itself, though there may be fees involved in handling the item. It also means that recipients of the item may redistribute it under the same conditions they received it.

1. You may make and give away verbatim copies of the source form of the Standard Version of this Package without restriction, provided that you duplicate all of the original copyright notices and associated disclaimers.
2. You may apply bug fixes, portability fixes and other modifications derived from the Public Domain or from the Copyright Holder. A Package modified in such a way shall still be considered the Standard Version.
3. You may otherwise modify your copy of this Package in any way, provided that you insert a prominent notice in each changed file stating how and when you changed that file, and provided that you do at least ONE of the following:

a) place your modifications in the Public Domain or otherwise make them Freely Available, such as by posting said modifications to Usenet or an equivalent medium, or placing the modifications on a major archive site such as ftp.uu.net, or by allowing the Copyright Holder to include your modifications in the Standard Version of the Package.

b) use the modified Package only within your corporation or organization.

c) rename any non-standard executables so the names do not conflict with standard executables, which must also be provided, and provide a separate manual page for each non-standard executable that clearly documents how it differs from the Standard Version.

d) make other distribution arrangements with the Copyright Holder.

4. You may distribute the programs of this Package in object code or executable form, provided that you do at least ONE of the following:

a) distribute a Standard Version of the executables and library files, together with instructions (in the manual page or equivalent) on where to get the Standard Version.

b) accompany the distribution with the machine-readable source of the Package with your modifications.

c) accompany any non-standard executables with their corresponding Standard Version executables, giving the non-standard executables non-standard names, and

clearly documenting the differences in manual pages (or equivalent), together with instructions on where to get the Standard Version.

d) make other distribution arrangements with the Copyright Holder.

5. You may charge a reasonable copying fee for any distribution of this Package.

You may charge any fee you choose for support of this Package. You may not charge a fee for this Package itself. However, you may distribute this Package in aggregate with other (possibly commercial) programs as part of a larger (possibly commercial) software distribution provided that you do not advertise this Package as a product of your own.

6. The scripts and library files supplied as input to or produced as output from the programs of this Package do not automatically fall under the copyright of this Package, but belong to whomever generated them, and may be sold commercially, and may be aggregated with this Package.

7. C or perl subroutines supplied by you and linked into this Package shall not be considered part of this Package.

8. The name of the Copyright Holder may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

9. THIS PACKAGE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

The End

(BSD-3-Clause)

Copyright <YEAR> <COPYRIGHT HOLDER>

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the copyright holder nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 1, February 1989)

Text

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 1, February 1989

Copyright (C) 1989 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The license agreements of most software companies try to keep users at the mercy of those companies. By contrast, our General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. The General Public License applies to the Free Software Foundation's software and to any other program

whose authors commit to using it. You can use it for your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Specifically, the General Public License is designed to make sure that you have the freedom to give away or sell copies of free software, that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of a such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must tell them their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications. Each licensee is addressed as "you".

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this General Public License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this General Public License along with the Program. You may charge a fee for the physical act of transferring a copy.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, and copy and distribute such modifications under the terms of Paragraph 1 above, provided that you also do the following:

a) cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change; and

b) cause the whole of any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains the Program or any part thereof, either with or without modifications, to be licensed at no

charge to all third parties under the terms of this General Public License (except that you may choose to grant warranty protection to some or all third parties, at your option).

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the simplest and most usual way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this General Public License.

d) You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

Mere aggregation of another independent work with the Program (or its derivative) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of these terms.

3. You may copy and distribute the Program (or a portion or derivative of it, under Paragraph 2) in object code or executable form under the terms of Paragraphs 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Paragraphs 1 and 2 above; or,

b) accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party free (except for a nominal charge for the cost of distribution) a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Paragraphs 1 and 2 above; or,

c) accompany it with the information you received as to where the corresponding source code may be obtained. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form alone.)

Source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable file, complete source code means all the source code for all modules it contains; but, as a special exception, it need not include source code for modules which are standard libraries that accompany the operating system on which the executable file runs, or for standard header files or definitions files that accompany that operating system.

4. You may not copy, modify, sublicense, distribute or transfer the Program except as expressly provided under this General Public License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, distribute or transfer the Program is void, and will automatically terminate your rights to use the Program under this License. However, parties who have received copies, or rights to use copies, from you under this General Public License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. By copying, distributing or modifying the Program (or any work based on the Program) you indicate your acceptance of this license to do so, and all its terms and conditions.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient

automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein.

7. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of the license which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of the license, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

8. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

9.

BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

10. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

(GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, February 1989)

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too. When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or

translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

(GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 3, 29 June 2007)

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 3, 29 June 2007

Copyright © 2007 Free Software Foundation, Inc. <<https://fsf.org/>>

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The GNU General Public License is a free, copyleft license for software and other kinds of works. The licenses for most software and other practical works are designed to take away your freedom to share and change the works. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change all versions of a program—to make sure it remains free software for all its users. We, the Free Software Foundation, use the GNU General Public License for most of our software; it applies also to any other work released this

way by its authors. You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for them if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs, and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to prevent others from denying you these rights or asking you to surrender the rights. Therefore, you have certain responsibilities if you distribute copies of the software, or if you modify it: responsibilities to respect the freedom of others.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must pass on to the recipients the same freedoms that you received. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

Developers that use the GNU GPL protect your rights with two steps: (1) assert copyright on the software, and (2) offer you this License giving you legal permission to copy, distribute and/or modify it.

For the developers' and authors' protection, the GPL clearly explains that there is no warranty for this free software. For both users' and authors' sake, the GPL requires that modified versions be marked as changed, so that their problems will not be attributed erroneously to authors of previous versions.

Some devices are designed to deny users access to install or run modified versions of the software inside them, although the manufacturer can do so. This is fundamentally incompatible with the aim of protecting users' freedom to change the software. The systematic pattern of such abuse occurs in the area of products for individuals to use, which is precisely where it is most unacceptable. Therefore, we have designed this version of the GPL to prohibit the practice for those products. If such problems arise substantially in other domains, we stand ready to extend this provision to those domains in future versions of the GPL, as needed to protect the freedom of users.

Finally, every program is threatened constantly by software patents. States should not allow patents to restrict development and use of software on general-purpose computers, but in those that do, we wish to avoid the special danger that patents applied to a free program could make it effectively proprietary. To prevent this, the GPL assures that patents cannot be used to render the program non-free.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS

0. Definitions.

“This License” refers to version 3 of the GNU General Public License.

“Copyright” also means copyright-like laws that apply to other kinds of works, such as

semiconductor masks.

“The Program” refers to any copyrightable work licensed under this License. Each licensee is addressed as “you”. “Licensees” and “recipients” may be individuals or organizations. To “modify” a work means to copy from or adapt all or part of the work in a fashion requiring copyright permission, other than the making of an exact copy. The resulting work is called a “modified version” of the earlier work or a work “based on” the earlier work.

A “covered work” means either the unmodified Program or a work based on the Program. To “propagate” a work means to do anything with it that, without permission, would make you directly or secondarily liable for infringement under applicable copyright law, except executing it on a computer or modifying a private copy. Propagation includes copying, distribution (with or without modification), making available to the public, and in some countries other activities as well.

To “convey” a work means any kind of propagation that enables other parties to make or receive copies. Mere interaction with a user through a computer network, with no transfer of a copy, is not conveying.

An interactive user interface displays “Appropriate Legal Notices” to the extent that it includes a convenient and prominently visible feature that (1) displays an appropriate copyright notice, and (2) tells the user that there is no warranty for the work (except to the extent that warranties are provided), that licensees may convey the work under this License, and how to view a copy of this License. If the interface presents a list of user commands or options, such as a menu, a prominent item in the list meets this criterion.

1. Source Code.

The “source code” for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. “Object code” means any non-source form of a work.

A “Standard Interface” means an interface that either is an official standard defined by a recognized standards body, or, in the case of interfaces specified for a particular programming language, one that is widely used among developers working in that language.

The “System Libraries” of an executable work include anything, other than the work as a whole, that (a) is included in the normal form of packaging a Major Component, but which is not part of that Major Component, and (b) serves only to enable use of the work with that Major Component, or to implement a Standard Interface for which an implementation is available to the public in source code form. A “Major Component”, in this context, means a major essential component (kernel, window system, and so on) of the specific operating system (if any) on which the executable work runs, or a compiler used to produce the work, or an object code interpreter used to run it.

The “Corresponding Source” for a work in object code form means all the source code needed to generate, install, and (for an executable work) run the object code and to modify the work, including scripts to control those activities. However, it does not include the work's System Libraries, or general-purpose tools or generally available free programs which are used

unmodified in performing those activities but which are not part of the work. For example, Corresponding Source includes interface definition files associated with source files for the work, and the source code for shared libraries and dynamically linked subprograms that the work is specifically designed to require, such as by intimate data communication or control flow between those subprograms and other parts of the work.

The Corresponding Source need not include anything that users can regenerate automatically from other parts of the Corresponding Source.

The Corresponding Source for a work in source code form is that same work.

2. Basic Permissions.

All rights granted under this License are granted for the term of copyright on the Program, and are irrevocable provided the stated conditions are met. This License explicitly affirms your unlimited permission to run the unmodified Program. The output from running a covered work is covered by this License only if the output, given its content, constitutes a covered work. This License acknowledges your rights of fair use or other equivalent, as provided by copyright law. You may make, run and propagate covered works that you do not convey, without conditions so long as your license otherwise remains in force. You may convey covered works to others for the sole purpose of having them make modifications exclusively for you, or provide you with facilities for running those works, provided that you comply with the terms of this License in conveying all material for which you do not control copyright. Those thus making or running the covered works for you must do so exclusively on your behalf, under your direction and control, on terms that prohibit them from making any copies of your copyrighted material outside their relationship with you.

Conveying under any other circumstances is permitted solely under the conditions stated below. Sublicensing is not allowed; section 10 makes it unnecessary.

3. Protecting Users' Legal Rights From Anti-Circumvention Law.

No covered work shall be deemed part of an effective technological measure under any applicable law fulfilling obligations under article 11 of the WIPO copyright treaty adopted on 20 December 1996, or similar laws prohibiting or restricting circumvention of such measures.

When you convey a covered work, you waive any legal power to forbid circumvention of technological measures to the extent such circumvention is effected by exercising rights under this License with respect to the covered work, and you disclaim any intention to limit operation or modification of the work as a means of enforcing, against the work's users, your or third parties' legal rights to forbid circumvention of technological measures.

4. Conveying Verbatim Copies.

You may convey verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice; keep intact all notices stating that this License and any non-permissive terms added in accord with section 7 apply to the code; keep intact all notices of the absence of any warranty; and give all recipients a copy of this License along with the Program.

You may charge any price or no price for each copy that you convey, and you may offer support or warranty protection for a fee.

5. Conveying Modified Source Versions.

You may convey a work based on the Program, or the modifications to produce it from the Program, in the form of source code under the terms of section 4, provided that you also meet all of these conditions:

- a) The work must carry prominent notices stating that you modified it, and giving a relevant date.
- b) The work must carry prominent notices stating that it is released under this License and any conditions added under section 7. This requirement modifies the requirement in section 4 to “keep intact all notices” .
- c) You must license the entire work, as a whole, under this License to anyone who comes into possession of a copy. This License will therefore apply, along with any applicable section 7 additional terms, to the whole of the work, and all its parts, regardless of how they are packaged. This License gives no permission to license the work in any other way, but it does not invalidate such permission if you have separately received it.
- d) If the work has interactive user interfaces, each must display Appropriate Legal Notices; however, if the Program has interactive interfaces that do not display Appropriate Legal Notices, your work need not make them do so.

A compilation of a covered work with other separate and independent works, which are not by their nature extensions of the covered work, and which are not combined with it such as to form a larger program, in or on a volume of a storage or distribution medium, is called an “aggregate” if the compilation and its resulting copyright are not used to limit the access or legal rights of the compilation's users beyond what the individual works permit. Inclusion of a covered work in an aggregate does not cause this License to apply to the other parts of the aggregate.

6. Conveying Non-Source Forms.

You may convey a covered work in object code form under the terms of sections 4 and 5, provided that you also convey the machine-readable Corresponding Source under the terms of this License, in one of these ways:

- a) Convey the object code in, or embodied in, a physical product (including a physical distribution medium), accompanied by the Corresponding Source fixed on a durable physical medium customarily used for software interchange.
- b) Convey the object code in, or embodied in, a physical product (including a physical distribution medium), accompanied by a written offer, valid for at least three years and valid for as long as you offer spare parts or customer support for that product model, to give anyone who possesses the object code either (1) a copy of the Corresponding Source for all the software in the product that is covered by this License, on a durable physical medium customarily used for software interchange, for a price no more than your reasonable cost of

physically performing this conveying of source, or (2) access to copy the Corresponding Source from a network server at no charge.

c) Convey individual copies of the object code with a copy of the written offer to provide the Corresponding Source. This alternative is allowed only occasionally and noncommercially, and only if you received the object code with such an offer, in accord with subsection 6b.

d) Convey the object code by offering access from a designated place (gratis or for a charge), and offer equivalent access to the Corresponding Source in the same way through the same place at no further charge. You need not require recipients to copy the Corresponding Source along with the object code. If the place to copy the object code is a network server, the Corresponding Source may be on a different server (operated by you or a third party) that supports equivalent copying facilities, provided you maintain clear directions next to the object code saying where to find the Corresponding Source. Regardless of what server hosts the Corresponding Source, you remain obligated to ensure that it is available for as long as needed to satisfy these requirements.

e) Convey the object code using peer-to-peer transmission, provided you inform other peers where the object code and Corresponding Source of the work are being offered to the general public at no charge under subsection 6d.

A separable portion of the object code, whose source code is excluded from the Corresponding Source as a System Library, need not be included in conveying the object code work.

A “User Product” is either (1) a “consumer product”, which means any tangible personal property which is normally used for personal, family, or household purposes, or (2) anything designed or sold for incorporation into a dwelling. In determining whether a product is a consumer product, doubtful cases shall be resolved in favor of coverage. For a particular product received by a particular user, “normally used” refers to a typical or common use of that class of product, regardless of the status of the particular user or of the way in which the particular user actually uses, or expects or is expected to use, the product. A product is a consumer product regardless of whether the product has substantial commercial, industrial or non-consumer uses, unless such uses represent the only significant mode of use of the product.

“Installation Information” for a User Product means any methods, procedures, authorization keys, or other information required to install and execute modified versions of a covered work in that User Product from a modified version of its Corresponding Source. The information must suffice to ensure that the continued functioning of the modified object code is in no case prevented or interfered with solely because modification has been made.

If you convey an object code work under this section in, or with, or specifically for use in, a User Product, and the conveying occurs as part of a transaction in which the right of possession and use of the User Product is transferred to the recipient in perpetuity or for a fixed term (regardless of how the transaction is characterized), the Corresponding Source conveyed under this section must be accompanied by the Installation Information. But this requirement does not apply if neither you nor any third party retains the ability to install modified object code on the User

Product (for example, the work has been installed in ROM).

The requirement to provide Installation Information does not include a requirement to continue to provide support service, warranty, or updates for a work that has been modified or installed by the recipient, or for the User Product in which it has been modified or installed. Access to a network may be denied when the modification itself materially and adversely affects the operation of the network or violates the rules and protocols for communication across the network.

Corresponding Source conveyed, and Installation Information provided, in accord with this section must be in a format that is publicly documented (and with an implementation available to the public in source code form), and must require no special password or key for unpacking, reading or copying.

7. Additional Terms.

“Additional permissions” are terms that supplement the terms of this License by making exceptions from one or more of its conditions. Additional permissions that are applicable to the entire Program shall be treated as though they were included in this License, to the extent that they are valid under applicable law. If additional permissions apply only to part of the Program, that part may be used separately under those permissions, but the entire Program remains governed by this License without regard to the additional permissions.

When you convey a copy of a covered work, you may at your option remove any additional permissions from that copy, or from any part of it. (Additional permissions may be written to require their own removal in certain cases when you modify the work.) You may place additional permissions on material, added by you to a covered work, for which you have or can give appropriate copyright permission.

Notwithstanding any other provision of this License, for material you add to a covered work, you may (if authorized by the copyright holders of that material) supplement the terms of this License with terms:

- a) Disclaiming warranty or limiting liability differently from the terms of sections 15 and 16 of this License; or
 - b) Requiring preservation of specified reasonable legal notices or author attributions in that material or in the Appropriate Legal Notices displayed by works containing it; or
 - c) Prohibiting misrepresentation of the origin of that material, or requiring that modified versions of such material be marked in reasonable ways as different from the original version; or
 - d) Limiting the use for publicity purposes of names of licensors or authors of the material; or
 - e) Declining to grant rights under trademark law for use of some trade names, trademarks, or service marks; or
 - f) Requiring indemnification of licensors and authors of that material by anyone who conveys the material (or modified versions of it) with contractual assumptions of liability to the recipient, for any liability that these contractual assumptions directly impose on those licensors and authors.
- All other non-permissive additional terms are considered “further restrictions” within the

meaning of section 10. If the Program as you received it, or any part of it, contains a notice stating that it is governed by this License along with a term that is a further restriction, you may remove that term. If a license document contains a further restriction but permits relicensing or conveying under this License, you may add to a covered work material governed by the terms of that license document, provided that the further restriction does not survive such relicensing or conveying.

If you add terms to a covered work in accord with this section, you must place, in the relevant source files, a statement of the additional terms that apply to those files, or a notice indicating where to find the applicable terms.

Additional terms, permissive or non-permissive, may be stated in the form of a separately written license, or stated as exceptions; the above requirements apply either way.

8. Termination.

You may not propagate or modify a covered work except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to propagate or modify it is void, and will automatically terminate your rights under this License (including any patent licenses granted under the third paragraph of section 11).

However, if you cease all violation of this License, then your license from a particular copyright holder is reinstated (a) provisionally, unless and until the copyright holder explicitly and finally terminates your license, and (b) permanently, if the copyright holder fails to notify you of the violation by some reasonable means prior to 60 days after the cessation.

Moreover, your license from a particular copyright holder is reinstated permanently if the copyright holder notifies you of the violation by some reasonable means, this is the first time you have received notice of violation of this License (for any work) from that copyright holder, and you cure the violation prior to 30 days after your receipt of the notice.

Termination of your rights under this section does not terminate the licenses of parties who have received copies or rights from you under this License. If your rights have been terminated and not permanently reinstated, you do not qualify to receive new licenses for the same material under section 10.

9. Acceptance Not Required for Having Copies.

You are not required to accept this License in order to receive or run a copy of the Program. Ancillary propagation of a covered work occurring solely as a consequence of using peer-to-peer transmission to receive a copy likewise does not require acceptance. However, nothing other than this License grants you permission to propagate or modify any covered work. These actions infringe copyright if you do not accept this License. Therefore, by modifying or propagating a covered work, you indicate your acceptance of this License to do so.

10. Automatic Licensing of Downstream Recipients.

Each time you convey a covered work, the recipient automatically receives a license from the original licensors, to run, modify and propagate that work, subject to this License. You are not responsible for enforcing compliance with this License.

An “entity transaction” is a transaction transferring control of an organization, or substantially all assets of one, or subdividing an organization, or merging organizations. If propagation of a covered work results from an entity transaction, each party to that transaction who receives a copy of the work also receives whatever licenses to the work the party's predecessor in interest had or could give under the previous paragraph, plus a right to possession of the Corresponding Source of the work from the predecessor in interest, if the predecessor has it or can get it with reasonable efforts.

You may not impose any further restrictions on the exercise of the rights granted or affirmed under this License. For example, you may not impose a license fee, royalty, or other charge for exercise of rights granted under this License, and you may not initiate litigation (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that any patent claim is infringed by making, using, selling, offering for sale, or importing the Program or any portion of it.

11. Patents.

A “contributor” is a copyright holder who authorizes use under this License of the Program or a work on which the Program is based. The work thus licensed is called the contributor's “contributor version” .

A contributor's “essential patent claims” are all patent claims owned or controlled by the contributor, whether already acquired or hereafter acquired, that would be infringed by some manner, permitted by this License, of making, using, or selling its contributor version, but do not include claims that would be infringed only as a consequence of further modification of the contributor version. For purposes of this definition, “control” includes the right to grant patent sublicenses in a manner consistent with the requirements of this License.

Each contributor grants you a non-exclusive, worldwide, royalty-free patent license under the contributor's essential patent claims, to make, use, sell, offer for sale, import and otherwise run, modify and propagate the contents of its contributor version.

In the following three paragraphs, a “patent license” is any express agreement or commitment, however denominated, not to enforce a patent (such as an express permission to practice a patent or covenant not to sue for patent infringement). To “grant” such a patent license to a party means to make such an agreement or commitment not to enforce a patent against the party.

If you convey a covered work, knowingly relying on a patent license, and the Corresponding Source of the work is not available for anyone to copy, free of charge and under the terms of this License, through a publicly available network server or other readily accessible means, then you must either (1) cause the Corresponding Source to be so available, or (2) arrange to deprive yourself of the benefit of the patent license for this particular work, or (3) arrange, in a manner consistent with the requirements of this License, to extend the patent license to downstream recipients. “Knowingly relying” means you have actual knowledge that, but for the patent license, your conveying the covered work in a country, or your recipient's use of the covered work in a country, would infringe one or more identifiable patents in that country that you have

reason to believe are valid.

If, pursuant to or in connection with a single transaction or arrangement, you convey, or propagate by procuring conveyance of, a covered work, and grant a patent license to some of the parties receiving the covered work authorizing them to use, propagate, modify or convey a specific copy of the covered work, then the patent license you grant is automatically extended to all recipients of the covered work and works based on it.

A patent license is “discriminatory” if it does not include within the scope of its coverage, prohibits the exercise of, or is conditioned on the non-exercise of one or more of the rights that are specifically granted under this License. You may not convey a covered work if you are a party to an arrangement with a third party that is in the business of distributing software, under which you make payment to the third party based on the extent of your activity of conveying the work, and under which the third party grants, to any of the parties who would receive the covered work from you, a discriminatory patent license (a) in connection with copies of the covered work conveyed by you (or copies made from those copies), or (b) primarily for and in connection with specific products or compilations that contain the covered work, unless you entered into that arrangement, or that patent license was granted, prior to 28 March 2007.

Nothing in this License shall be construed as excluding or limiting any implied license or other defenses to infringement that may otherwise be available to you under applicable patent law.

12. No Surrender of Others' Freedom.

If conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot convey a covered work so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not convey it at all. For example, if you agree to terms that obligate you to collect a royalty for further conveying from those to whom you convey the Program, the only way you could satisfy both those terms and this License would be to refrain entirely from conveying the Program.

13. Use with the GNU Affero General Public License.

Notwithstanding any other provision of this License, you have permission to link or combine any covered work with a work licensed under version 3 of the GNU Affero General Public License into a single combined work, and to convey the resulting work. The terms of this License will continue to apply to the part which is the covered work, but the special requirements of the GNU Affero General Public License, section 13, concerning interaction through a network will apply to the combination as such.

14. Revised Versions of this License.

The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the GNU General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies that a certain numbered version of the GNU General Public License “or any later version” applies to it, you

have the option of following the terms and conditions either of that numbered version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of the GNU General Public License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

If the Program specifies that a proxy can decide which future versions of the GNU General Public License can be used, that proxy's public statement of acceptance of a version permanently authorizes you to choose that version for the Program.

Later license versions may give you additional or different permissions. However, no additional obligations are imposed on any author or copyright holder as a result of your choosing to follow a later version.

15. Disclaimer of Warranty.

THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM “AS IS” WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. Limitation of Liability.

IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MODIFIES AND/OR CONVEYS THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

17. Interpretation of Sections 15 and 16.

If the disclaimer of warranty and limitation of liability provided above cannot be given local legal effect according to their terms, reviewing courts shall apply local law that most closely approximates an absolute waiver of all civil liability in connection with the Program, unless a warranty or assumption of liability accompanies a copy of the Program in return for a fee.

END OF TERMS AND CONDITIONS

(ISC License)

ISC License (ISC)

Copyright <YEAR> <OWNER>

Permission to use, copy, modify, and/or distribute this software for any purpose with or without

fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

(GNU LIBRARY GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991)

GNU LIBRARY GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1991 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the library GPL. It is numbered 2 because it goes with version 2 of the ordinary GPL.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users.

This license, the Library General Public License, applies to some specially designated Free Software Foundation software, and to any other libraries whose authors decide to use it. You can use it for your libraries, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link a program with the library, you must provide complete object files to the recipients so that they can relink them with the library, after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

Our method of protecting your rights has two steps: (1) copyright the library, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

Also, for each distributor's protection, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free library. If the library is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original version, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that companies distributing free software will individually obtain patent licenses, thus in effect transforming the program into proprietary software. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License, which was designed for utility programs. This license, the GNU Library General Public License, applies to certain designated libraries. This license is quite different from the ordinary one; be sure to read it in full, and don't assume that anything in it is the same as in the ordinary license.

The reason we have a separate public license for some libraries is that they blur the distinction we usually make between modifying or adding to a program and simply using it. Linking a program with a library, without changing the library, is in some sense simply using the library, and is analogous to running a utility program or application program. However, in a textual and legal sense, the linked executable is a combined work, a derivative of the original library, and the ordinary General Public License treats it as such.

Because of this blurred distinction, using the ordinary General Public License for libraries did not effectively promote software sharing, because most developers did not use the libraries. We concluded that weaker conditions might promote sharing better.

However, unrestricted linking of non-free programs would deprive the users of those programs of all benefit from the free status of the libraries themselves. This Library General Public License is intended to permit developers of non-free programs to use free libraries, while preserving your freedom as a user of such programs to change the free libraries that are incorporated in them. (We have not seen how to achieve this as regards changes in header files, but we have achieved it as regards changes in the actual functions of the Library.) The hope is that this will lead to faster development of free libraries.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, while the latter only works together with the library.

Note that it is possible for a library to be covered by the ordinary General Public License rather than by this special one.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library which contains a notice placed by the

copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Library General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you". A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) The modified work must itself be a software library.
- b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.
- d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such

a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also compile or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

c) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer

equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

d) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any

other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Library General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

(GNU LIBRARY GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999)

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages—typically libraries—of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or

the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library. To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser

license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this

License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the

Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a

combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license

practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR

DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

(GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 3, 29 June 2007)

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 3, 29 June 2007

Copyright © 2007 Free Software Foundation, Inc. <<https://fsf.org/>>

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

This version of the GNU Lesser General Public License incorporates the terms and conditions of version 3 of the GNU General Public License, supplemented by the additional permissions listed below.

0. Additional Definitions.

As used herein, “this License” refers to version 3 of the GNU Lesser General Public License, and the “GNU GPL” refers to version 3 of the GNU General Public License.

“The Library” refers to a covered work governed by this License, other than an Application or a Combined Work as defined below.

An “Application” is any work that makes use of an interface provided by the Library, but which is not otherwise based on the Library. Defining a subclass of a class defined by the Library is deemed a mode of using an interface provided by the Library.

A “Combined Work” is a work produced by combining or linking an Application with the Library. The particular version of the Library with which the Combined Work was made is also called the “Linked Version” .

The “Minimal Corresponding Source” for a Combined Work means the Corresponding Source for the Combined Work, excluding any source code for portions of the Combined Work that, considered in isolation, are based on the Application, and not on the Linked Version.

The “Corresponding Application Code” for a Combined Work means the object code and/or source code for the Application, including any data and utility programs needed for reproducing the Combined Work from the Application, but excluding the System Libraries of the Combined Work.

1. Exception to Section 3 of the GNU GPL.

You may convey a covered work under sections 3 and 4 of this License without being bound by section 3 of the GNU GPL.

2. Conveying Modified Versions.

If you modify a copy of the Library, and, in your modifications, a facility refers to a function or data to be supplied by an Application that uses the facility (other than as an argument passed

when the facility is invoked), then you may convey a copy of the modified version:

- a) under this License, provided that you make a good faith effort to ensure that, in the event an Application does not supply the function or data, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful, or
- b) under the GNU GPL, with none of the additional permissions of this License applicable to that copy.

3. Object Code Incorporating Material from Library Header Files.

The object code form of an Application may incorporate material from a header file that is part of the Library. You may convey such object code under terms of your choice, provided that, if the incorporated material is not limited to numerical parameters, data structure layouts and accessors, or small macros, inline functions and templates (ten or fewer lines in length), you do both of the following:

- a) Give prominent notice with each copy of the object code that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License.
- b) Accompany the object code with a copy of the GNU GPL and this license document.

4. Combined Works.

You may convey a Combined Work under terms of your choice that, taken together, effectively do not restrict modification of the portions of the Library contained in the Combined Work and reverse engineering for debugging such modifications, if you also do each of the following:

- a) Give prominent notice with each copy of the Combined Work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License.
- b) Accompany the Combined Work with a copy of the GNU GPL and this license document.
- c) For a Combined Work that displays copyright notices during execution, include the copyright notice for the Library among these notices, as well as a reference directing the user to the copies of the GNU GPL and this license document.

d) Do one of the following:

0) Convey the Minimal Corresponding Source under the terms of this License, and the Corresponding Application Code in a form suitable for, and under terms that permit, the user to recombine or relink the Application with a modified version of the Linked Version to produce a modified Combined Work, in the manner specified by section 6 of the GNU GPL for conveying Corresponding Source.

1) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (a) uses at run time a copy of the Library already present on the user's computer system, and (b) will operate properly with a modified version of the Library that is interface-compatible with the Linked Version.

e) Provide Installation Information, but only if you would otherwise be required to provide such information under section 6 of the GNU GPL, and only to the extent that such information is necessary to install and execute a modified version of the Combined Work produced by recombining or relinking the Application with a modified version of the Linked Version. (If you

use option 4d0, the Installation Information must accompany the Minimal Corresponding Source and Corresponding Application Code. If you use option 4d1, you must provide the Installation Information in the manner specified by section 6 of the GNU GPL for conveying Corresponding Source.)

5. Combined Libraries.

You may place library facilities that are a work based on the Library side by side in a single library together with other library facilities that are not Applications and are not covered by this License, and convey such a combined library under terms of your choice, if you do both of the following:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities, conveyed under the terms of this License.
- b) Give prominent notice with the combined library that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

6. Revised Versions of the GNU Lesser General Public License.

The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the GNU Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library as you received it specifies that a certain numbered version of the GNU Lesser General Public License “or any later version” applies to it, you have the option of following the terms and conditions either of that published version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library as you received it does not specify a version number of the GNU Lesser General Public License, you may choose any version of the GNU Lesser General Public License ever published by the Free Software Foundation.

If the Library as you received it specifies that a proxy can decide whether future versions of the GNU Lesser General Public License shall apply, that proxy's public statement of acceptance of any version is permanent authorization for you to choose that version for the Library.

(The MIT License)

Copyright (c) <year> <copyright holders>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS

FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

(OpenSSL License)

LICENSE ISSUES

=====

The OpenSSL toolkit stays under a double license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit. See below for the actual license texts.

OpenSSL License

```
/* =====
 * Copyright (c) 1998-2019 The OpenSSL Project. All rights reserved.
 *
 * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
 * modification, are permitted provided that the following conditions
 * are met:
 *
 * 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
 *
 * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 * notice, this list of conditions and the following disclaimer in
 * the documentation and/or other materials provided with the
 * distribution.
 *
 * 3. All advertising materials mentioning features or use of this
 * software must display the following acknowledgment:
 * "This product includes software developed by the OpenSSL Project
 * for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
 *
 * 4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to
 * endorse or promote products derived from this software without
```

```

*   prior written permission. For written permission, please contact
*   openssl-core@openssl.org.
*
* 5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"
*   nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written
*   permission of the OpenSSL Project.
*
* 6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
*   acknowledgment:
*   "This product includes software developed by the OpenSSL Project
*   for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"
*
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS" AND ANY
* EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
* PURPOSE ARE DISCLAIMED.  IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR
* ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
* SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
* NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
* LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
* HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
* STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
* ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
* OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
* =====
*
* This product includes cryptographic software written by Eric Young
* (eay@cryptsoft.com).  This product includes software written by Tim
* Hudson (tjh@cryptsoft.com).
*
*/

```

(Original SSLeay License)

```

/* Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)
* All rights reserved.
*
* This package is an SSL implementation written

```


- * by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
- * The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.
- *
- * This library is free for commercial and non-commercial use as long as
- * the following conditions are aheared to. The following conditions
- * apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,
- * lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation
- * included with this distribution is covered by the same copyright terms
- * except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).
- *
- * Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in
- * the code are not to be removed.
- * If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution
- * as the author of the parts of the library used.
- * This can be in the form of a textual message at program startup or
- * in documentation (online or textual) provided with the package.
- *
- * Redistribution and use in source and binary forms, with or without
- * modification, are permitted provided that the following conditions
- * are met:
- * 1. Redistributions of source code must retain the copyright
- * notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
- * notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
- * documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * 3. All advertising materials mentioning features or use of this software
- * must display the following acknowledgement:
- * "This product includes cryptographic software written by
- * Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
- * The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library
- * being used are not cryptographic related :-).
- * 4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from
- * the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
- * "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"
- *
- * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS" AND
- * ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
- * IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE
- * ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE

- * FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL
- * DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS
- * OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
- * HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT
- * LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY
- * OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
- * SUCH DAMAGE.
- *
- * The licence and distribution terms for any publically available version or
- * derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be
- * copied and put under another distribution licence
- * [including the GNU Public Licence.]
- */

(BSD-2-Clause)

Copyright <YEAR> <COPYRIGHT HOLDER>

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(BSD-4-Clause)

Text

Copyright (c) <year> <owner>. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted

provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

This product includes software developed by the organization.

4. Neither the name of the copyright holder nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY COPYRIGHT HOLDER "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Standard License Header

There is no standard license header for the license

This product includes software developed by the University of California, Berkeley its contributors.

(Mozilla Public License Version 2.0)

MOZILLA PUBLIC LICENSE

VERSION 2.0

1. DEFINITIONS

1.1. "Contributor"

means each individual or legal entity that creates, contributes to the creation of, or owns Covered Software.

1.2. "Contributor Version"

means the combination of the Contributions of others (if any) used by a Contributor and that particular Contributor's Contribution.

1.3. "Contribution"

means Covered Software of a particular Contributor.

1.4. “Covered Software”

means Source Code Form to which the initial Contributor has attached the notice in Exhibit A, the Executable Form of such Source Code Form, and Modifications of such Source Code Form, in each case including portions thereof.

1.5. “Incompatible With Secondary Licenses”

means

that the initial Contributor has attached the notice described in Exhibit B to the Covered Software; or

that the Covered Software was made available under the terms of version 1.1 or earlier of the License, but not also under the terms of a Secondary License.

1.6. “Executable Form”

means any form of the work other than Source Code Form.

1.7. “Larger Work”

means a work that combines Covered Software with other material, in a separate file or files, that is not Covered Software.

1.8. “License”

means this document.

1.9. “Licensable”

means having the right to grant, to the maximum extent possible, whether at the time of the initial grant or subsequently, any and all of the rights conveyed by this License.

1.10. “Modifications”

means any of the following:

any file in Source Code Form that results from an addition to, deletion from, or modification of the contents of Covered Software; or

any new file in Source Code Form that contains any Covered Software.

1.11. “Patent Claims” of a Contributor

means any patent claim(s), including without limitation, method, process, and apparatus claims, in any patent Licensable by such Contributor that would be infringed, but for the grant of the License, by the making, using, selling, offering for sale, having made, import, or transfer of either its Contributions or its Contributor Version.

1.12. “Secondary License”

means either the GNU General Public License, Version 2.0, the GNU Lesser General Public License, Version 2.1, the GNU Affero General Public License, Version 3.0, or any later versions of those licenses.

1.13. “Source Code Form”

means the form of the work preferred for making modifications.

1.14. “You” (or “Your”)

means an individual or a legal entity exercising rights under this License. For legal entities,

“You” includes any entity that controls, is controlled by, or is under common control with You. For purposes of this definition, “control” means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership of more than fifty percent (50%) of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. LICENSE GRANTS AND CONDITIONS

2.1. GRANTS

Each Contributor hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license: under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by such Contributor to use, reproduce, make available, modify, display, perform, distribute, and otherwise exploit its Contributions, either on an unmodified basis, with Modifications, or as part of a Larger Work; and under Patent Claims of such Contributor to make, use, sell, offer for sale, have made, import, and otherwise transfer either its Contributions or its Contributor Version.

2.2. EFFECTIVE DATE

The licenses granted in Section 2.1 with respect to any Contribution become effective for each Contribution on the date the Contributor first distributes such Contribution.

2.3. LIMITATIONS ON GRANT SCOPE

The licenses granted in this Section 2 are the only rights granted under this License. No additional rights or licenses will be implied from the distribution or licensing of Covered Software under this License. Notwithstanding Section 2.1(b) above, no patent license is granted by a Contributor:

for any code that a Contributor has removed from Covered Software; or

for infringements caused by: (i) Your and any other third party’s modifications of Covered Software, or (ii) the combination of its Contributions with other software (except as part of its Contributor Version); or

under Patent Claims infringed by Covered Software in the absence of its Contributions.

This License does not grant any rights in the trademarks, service marks, or logos of any Contributor (except as may be necessary to comply with the notice requirements in Section 3.4).

2.4. SUBSEQUENT LICENSES

No Contributor makes additional grants as a result of Your choice to distribute the Covered Software under a subsequent version of this License (see Section 10.2) or under the terms of a Secondary License (if permitted under the terms of Section 3.3).

2.5. REPRESENTATION

Each Contributor represents that the Contributor believes its Contributions are its original creation(s) or it has sufficient rights to grant the rights to its Contributions conveyed by this License.

2.6. FAIR USE

This License is not intended to limit any rights You have under applicable copyright doctrines of fair use, fair dealing, or other equivalents.

2.7. CONDITIONS

Sections 3.1, 3.2, 3.3, and 3.4 are conditions of the licenses granted in Section 2.1.

3. RESPONSIBILITIES

3.1. DISTRIBUTION OF SOURCE FORM

All distribution of Covered Software in Source Code Form, including any Modifications that You create or to which You contribute, must be under the terms of this License. You must inform recipients that the Source Code Form of the Covered Software is governed by the terms of this License, and how they can obtain a copy of this License. You may not attempt to alter or restrict the recipients' rights in the Source Code Form.

3.2. DISTRIBUTION OF EXECUTABLE FORM

If You distribute Covered Software in Executable Form then:

such Covered Software must also be made available in Source Code Form, as described in Section 3.1, and You must inform recipients of the Executable Form how they can obtain a copy of such Source Code Form by reasonable means in a timely manner, at a charge no more than the cost of distribution to the recipient; and

You may distribute such Executable Form under the terms of this License, or sublicense it under different terms, provided that the license for the Executable Form does not attempt to limit or alter the recipients' rights in the Source Code Form under this License.

3.3. DISTRIBUTION OF A LARGER WORK

You may create and distribute a Larger Work under terms of Your choice, provided that You also comply with the requirements of this License for the Covered Software. If the Larger Work is a combination of Covered Software with a work governed by one or more Secondary Licenses, and the Covered Software is not Incompatible With Secondary Licenses, this License permits You to additionally distribute such Covered Software under the terms of such Secondary License(s), so that the recipient of the Larger Work may, at their option, further distribute the Covered Software under the terms of either this License or such Secondary License(s).

3.4. NOTICES

You may not remove or alter the substance of any license notices (including copyright notices, patent notices, disclaimers of warranty, or limitations of liability) contained within the Source Code Form of the Covered Software, except that You may alter any license notices to the extent required to remedy known factual inaccuracies.

3.5. APPLICATION OF ADDITIONAL TERMS

You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations to one or more recipients of Covered Software. However, You may do so only on Your own behalf, and not on behalf of any Contributor. You must make it absolutely clear that any such warranty, support, indemnity, or liability obligation is offered by You alone, and You hereby agree to indemnify every Contributor for any liability incurred by such Contributor as a result of warranty, support, indemnity or liability terms You offer. You may include additional disclaimers of warranty and limitations of liability specific to any jurisdiction.

4. INABILITY TO COMPLY DUE TO STATUTE OR REGULATION

If it is impossible for You to comply with any of the terms of this License with respect to some or all of the Covered Software due to statute, judicial order, or regulation then You must: (a) comply with the terms of this License to the maximum extent possible; and (b) describe the limitations and the code they affect. Such description must be placed in a text file included with all distributions of the Covered Software under this License. Except to the extent prohibited by statute or regulation, such description must be sufficiently detailed for a recipient of ordinary skill to be able to understand it.

5. TERMINATION

5.1. The rights granted under this License will terminate automatically if You fail to comply with any of its terms. However, if You become compliant, then the rights granted under this License from a particular Contributor are reinstated (a) provisionally, unless and until such Contributor explicitly and finally terminates Your grants, and (b) on an ongoing basis, if such Contributor fails to notify You of the non-compliance by some reasonable means prior to 60 days after You have come back into compliance. Moreover, Your grants from a particular Contributor are reinstated on an ongoing basis if such Contributor notifies You of the non-compliance by some reasonable means, this is the first time You have received notice of non-compliance with this License from such Contributor, and You become compliant prior to 30 days after Your receipt of the notice.

5.2. If You initiate litigation against any entity by asserting a patent infringement claim (excluding declaratory judgment actions, counter-claims, and cross-claims) alleging that a Contributor Version directly or indirectly infringes any patent, then the rights granted to You by any and all Contributors for the Covered Software under Section 2.1 of this License shall terminate.

5.3. In the event of termination under Sections 5.1 or 5.2 above, all end user license agreements (excluding distributors and resellers) which have been validly granted by You or Your distributors under this License prior to termination shall survive termination.

6. DISCLAIMER OF WARRANTY

Covered Software is provided under this License on an “as is” basis, without warranty of any kind, either expressed, implied, or statutory, including, without limitation, warranties that the Covered Software is free of defects, merchantable, fit for a particular purpose or non-infringing. The entire risk as to the quality and performance of the Covered Software is with You. Should any Covered Software prove defective in any respect, You (not any Contributor) assume the cost of any necessary servicing, repair, or correction. This disclaimer of warranty constitutes an essential part of this License. No use of any Covered Software is authorized under this License except under this disclaimer.

7. LIMITATION OF LIABILITY

Under no circumstances and under no legal theory, whether tort (including negligence), contract, or otherwise, shall any Contributor, or anyone who distributes Covered Software as permitted above, be liable to You for any direct, indirect, special, incidental, or consequential

damages of any character including, without limitation, damages for lost profits, loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses, even if such party shall have been informed of the possibility of such damages. This limitation of liability shall not apply to liability for death or personal injury resulting from such party' s negligence to the extent applicable law prohibits such limitation. Some jurisdictions do not allow the exclusion or limitation of incidental or consequential damages, so this exclusion and limitation may not apply to You.

8. LITIGATION

Any litigation relating to this License may be brought only in the courts of a jurisdiction where the defendant maintains its principal place of business and such litigation shall be governed by laws of that jurisdiction, without reference to its conflict-of-law provisions. Nothing in this Section shall prevent a party' s ability to bring cross-claims or counter-claims.

9. MISCELLANEOUS

This License represents the complete agreement concerning the subject matter hereof. If any provision of this License is held to be unenforceable, such provision shall be reformed only to the extent necessary to make it enforceable. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter shall not be used to construe this License against a Contributor.

10. VERSIONS OF THE LICENSE

10.1. NEW VERSIONS

Mozilla Foundation is the license steward. Except as provided in Section 10.3, no one other than the license steward has the right to modify or publish new versions of this License. Each version will be given a distinguishing version number.

10.2. EFFECT OF NEW VERSIONS

You may distribute the Covered Software under the terms of the version of the License under which You originally received the Covered Software, or under the terms of any subsequent version published by the license steward.

10.3. MODIFIED VERSIONS

If you create software not governed by this License, and you want to create a new license for such software, you may create and use a modified version of this License if you rename the license and remove any references to the name of the license steward (except to note that such modified license differs from this License).

10.4. DISTRIBUTING SOURCE CODE FORM THAT IS INCOMPATIBLE WITH SECONDARY LICENSES

If You choose to distribute Source Code Form that is Incompatible With Secondary Licenses under the terms of this version of the License, the notice described in Exhibit B of this License must be attached.

EXHIBIT A - SOURCE CODE FORM LICENSE NOTICE

This Source Code Form is subject to the terms of the Mozilla Public License, v. 2.0. If a copy of the MPL was not distributed with this file, You can obtain one at <https://mozilla.org/MPL/2.0/>.

If it is not possible or desirable to put the notice in a particular file, then You may include the notice in a location (such as a LICENSE file in a relevant directory) where a recipient would be likely to look for such a notice.

You may add additional accurate notices of copyright ownership.

EXHIBIT B - "INCOMPATIBLE WITH SECONDARY LICENSES" NOTICE

This Source Code Form is "Incompatible With Secondary Licenses" , as defined by the Mozilla Public License, v. 2.0.

(Curl License)

COPYRIGHT AND PERMISSION NOTICE

Copyright (c) 1996 - 2020, Daniel Stenberg, daniel@haxx.se, and many contributors, see the THANKS file.

All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Except as contained in this notice, the name of a copyright holder shall not be used in advertising or otherwise to promote the sale, use or other dealings in this Software without prior written authorization of the copyright holder.

This project has been alive for many years. Countless people have provided feedback that have improved curl. Here follows a list of people that have contributed (a-z order).

If you have contributed but are missing here, please let us know!

Aaro Koskinen, Aaron Oneal, Aaron Orenstein, Aaron Scarisbrick, aasivov on github,

Abram Pousada,

accountantM on github, AceCrow on Github,

Adam Barclay, Adam Brown, Adam Coyne, Adam D. Moss, Adam Langley, Adam Light, Adam Marcioneck, Adam Piggott,

Adam Sampson, Adam Tkac, Adnan Khan, adnn on github, Adrian Burcea, Adrian Peniak, Adrian Schuur, Adriano Meirelles,

afrind on github,

ahodesuka on github,

Ajit Dhumale,
 Akhil Kedia, Aki Koskinen, Akos Pasztory, Akshay Vernekar,
 Alain Danteney, Alain Miniussi, Alan Jenkins, Alan Pinstein,
 Albert Chin-A-Young, Albert Choy,
 Alejandro Alvarez Ayllon, Alejandro R. Sedeño, Aleksandar Milivojevic, Aleksey Tulinov, Ales Mlakar, Ales Novak, Alessandro Ghedini, Alessandro Vesely, Alex aka WindEagle, Alex Baines, Alex Bligh, Alex Chan, Alex Fishman, Alex Gaynor, Alex Grebenshikov, Alex Gruz, Alex Kiernan, Alex Konev, Alex Malinovich, Alex Mayorga, Alex McLellan, Alex Neblett, Alex Nichols, Alex Potapenko, Alex Rousskov, Alex Samorukov, Alex Suykov, Alex Vinnik, Alexander Beedie, Alexander Dyagilev, Alexander Elgert, Alexander Klauer, Alexander Kourakos, Alexander Krasnostavsky, Alexander Lazic, Alexander Pepper, Alexander Peslyak, Alexander Sinditskiy, Alexander Traud, Alexander V. Tikhonov, Alexander Zhuravlev, Alexandre Pion, Alexey Borzov, Alexey Eremikhin, Alexey Melnichuk, Alexey Pesternikov, Alexey Simak, Alexey Zakhlestin, Alexis Carvalho, Alexis La Goutte, Alfonso Martone, Alfred Gebert,
 Allen Pulsifer,
 Alona Rossen,
 amishmm on github, Amit Katyal, Amol Pattekar, Amr Shahin,
 Anatol Belski, Anatoli Tubman,
 Anders Bakken, Anders Berg, Anders Gustafsson, Anders Havn, Anders Roxell, Anderson Sasaki, Anderson Toshiyuki Sasaki, Andi Jahja,
 Andre Guibert de Bruet, Andre Heinecke, Andreas Damm, Andreas Falkenhahn, Andreas Farber, Andreas Kostyrka, Andreas Malzahn, Andreas Ntaflos, Andreas Olsson, Andreas Rieke, Andreas Roth, Andreas Schneider, Andreas Schuldei, Andreas Streichardt, Andreas Wurf, Andrei Benea, Andrei Cipu, Andrei Karas, Andrei Kurushin, Andrei Neculau, Andrei Sedoi, Andrei Valeriu BICA, Andrei Virtosu, Andrej E Baranov, Andrew Benham, Andrew Biggs, Andrew Bushnell, Andrew de los Reyes, Andrew Francis, Andrew Fuller, Andrew Ishchuk, Andrew Krieger, Andrew Kurushin, Andrew Lambert, Andrew Moise, Andrew Potter, Andrew Robbins, Andrew Wansink, Andrey Labunets, Andrii Moiseiev, Andrius Merkys, Andrés García, Andy Cedilnik, Andy Fiddaman, Andy Serpa, Andy Tsouladze,
 Angus Mackay,
 anshnd on github,
 Anthon Pang, Anthony Avina, Anthony Bryan, Anthony G. Basile, Antoine Aubert, Antoine Calando, Anton Bychkov, Anton Gerasimov, Anton Kalmykov, Anton Malov, Anton Yabchinskiy, Antoni Villalonga, Antonio Larrosa, Antony74 on github, Antti Häätä,
 arainchik on github, Archangel_SDY on github, Arkadiusz Miskiewicz, Armel Asselin, Arnaud Compan, Arnaud Ebalard, Arnaud Rebillout, Aron Bergman, Aron Rotteveel, Artak Galoyan, Arthur Murray, Arve Knudsen, Arvid Norberg,
 asavah on github, Ashish Shukla, Ashwin Metpalli, Ask Bjørn Hansen, Askar Safin,
 Ates Goral,
 Augustus Saunders, Austin Green,
 Avery Fay,
 Axel Tillequin,
 Ayoub Boudhar,

Balaji Parasuram, Balaji S Rao, Balaji Salunke, Balazs Kovacsics, Balint Szilakszi, Barry Abrahamson, Barry Pollard, Bart Whiteley,
 Baruch Siach, Bas Mevissen, Bas van Schaik, Bastien Bouclet, Basuke Suzuki, baumanj on github,
 bdry on github,
 Ben Boeckel, Ben Darnell, Ben Greear, Ben Kohler, Ben Madsen, Ben Noordhuis, Ben Van Hof, Ben Voris, Ben Winslow,
 Benbuck Nason, Benjamin Gerard, Benjamin Gilbert, Benjamin Johnson, Benjamin Kircher, Benjamin Ritcey, Benjamin
 Sergeant, Benoit Neil, Benoit Sigoure, Bernard Leak, Bernard Spil, Bernd Mueller, Bernhard Iselborn, Bernhard M. Wiedemann,
 Bernhard Reutner-Fischer, Bernhard Walle, Bert Huijben, Bertrand Demiddelaer, Bertrand Simonnet, Bevan Weiss,
 Bill Doyle, Bill Egert, Bill Hoffman, Bill Middlecamp, Bill Nagel, Bill Pyne, Billyzou0741326 on github,
 Bjarni Ingi Gislason, Bjoern Franke, Bjoern Sikora, Bjorn Augustsson, Bjorn Reese, Björn Stenberg,
 Blaise Potard,
 bnfp on github,
 Bob Relyea, Bob Richmond, Bob Schader, bobmitchell1956 on github, Bogdan Nicula,
 Brad Burdick, Brad Fitzpatrick, Brad Harder, Brad Hards, Brad King, Brad Spencer, Bradford Bruce, bramus on github, Brandon
 Casey, Brandon Dong, Brandon Wang, Brendan Jurd, Brent Beardsley, Brian Akins, Brian Bergeron, Brian Carpenter, Brian
 Chaplin, Brian Childs, Brian Chrisman, Brian Dessent, Brian E. Gallew, Brian Inglis, Brian J. Murrell, Brian Prodoehl, Brian R
 Duffy, Brian Ulm, Brock Noland, Bru Rom, Bruce Mitchener, Bruce Stephens, BrumBrum on hackerone, Bruno de Carvalho,
 Bruno Grasselli, Bruno Thomsen, Bryan Henderson, Bryan Kemp,
 bsammon on github,
 buzo-ffmpeg on github,
 bxac on github,
 Bylon2 on github, Byrial Jensen,
 Caleb Raitto, Calvin Buckley, Cameron Cawley, Cameron Kaiser, Cameron MacMinn, Camille Moncelier, Caolan McNamara,
 Captain Basil, Carie Pointer, Carlo Cannas, Carlo Marcelo Arenas Belón, Carlo Teubner, Carlo Wood, Carlos ORyan, Carsten
 Lange, Casey O'Donnell, Catalin Patulea, causal-agent on github,
 cbartl on github,
 cclauss on github,
 Chad Monroe, Chandrakant Bagul, Charles Kerr, Charles Romestant,
 Chen Prog, Cherish98 on github, Chester Liu,
 Chih-Chung Chang, Chih-Hsuan Yen,
 Chris "Bob Bob", Chris Araman, Chris Carlmar, Chris Combes, Chris Conlon, Chris Deidun, Chris Faherty, Chris Flerackers, Chris
 Gaukroger, Chris Maltby, Chris Mumford, Chris Roberts, Chris Snowton, Chris Young, Christian Fillion, Christian Grothoff,
 Christian Heimes, Christian Hägele, Christian Krause, Christian Kurz, Christian Robottom Reis, Christian Schmitz, Christian
 Stewart, Christian Vogt, Christian Weisgerber, Christoph Krey, Christoph M. Becker, Christophe Demory, Christophe Dervieux,
 Christophe Legry, Christopher Conroy, Christopher Head, Christopher Palow, Christopher R. Palmer, Christopher Reid,
 Christopher Stone,
 Chungtsun Li,
 Ciprian Badescu,
 Claes Jakobsson, Clarence Gardner, Claudio Neves, clbr on github, Clemens Gruber, Cliff Crosland, Clifford Wolf, Clint Clayton,
 Clément Notin,

cmfrolick on github,
codesniffer13 on github, Cody Jones, Cody Mack, coin hubs on github, Colby Ranger, Colin Blair, Colin Hogben, Colin Watson,
Colm Buckley, Constantine Sapuntzakis, Cory Benfield, Cory Nelson, Costya Shulyupin,
Craig A West, Craig Andrews, Craig Davison, Craig de Stigter, Craig Markwardt, crazydef on github, Cris Bailiff, Cristian Greco,
Cristian Rodríguez,
Curt Bogmine,
Cynthia Coan, Cyril B, Cyrill Osterwalder,
D. Flinkmann,
Da-Yoon Chung,
daboul on github,
Dag Ekengren, Dagobert Michelsen,
Daiki Ueno, Dair Grant,
Dambaev Alexander, Damian Dixon, Damien Adant, Damien Vielpeau,
Dan Becker, Dan Cristian, Dan Donahue, Dan Fandrich, Dan Jacobson, Dan Johnson, Dan Locks, Dan McNulty, Dan Nelson,
Dan Petitt, Dan Torop, Dan Zitter, Daniel at touchtunes, Daniel Bankhead, Daniel Black, Daniel Cater, Daniel Egger, Daniel
Gustafsson, Daniel Hwang, Daniel Jeliński, Daniel Johnson, Daniel Kahn Gillmor, Daniel Krügler, Daniel Lee Hwang, Daniel
Lublin, Daniel Marjamäki, Daniel Melani, Daniel Mentz, Daniel Romero, Daniel Schauenberg, Daniel Seither, Daniel Shahaf,
Daniel Silverstone, Daniel Steinberg, Daniel Stenberg, Daniel Theron,
Daphne Luong,
Dario Nieuwenhuis, Dario Weißer, Darryl House, Darshan Mody, Darío Hereñú,
dasimx on github,
Dave Dribin, Dave Halbakken, Dave Hamilton, Dave May, Dave Reisner, Dave Thompson, Dave Vasilevsky, Davey Shafik,
David Bau, David Benjamin, David Binderman, David Blaikie, David Byron, David Cohen, David E. Narváez, David Eriksson, David
Garske, David Houlder, David Hull, David J Meyer, David James, David Kalnischkies, David Kierznowski, David Kimdon, David L.,
David Lang, David LeBlanc, David Lopes, David Lord, David McCreedy, David Odin, David Phillips, David Rosenstrauch, David
Ryskalczyk, David Sanderson, David Schweikert, David Shaw, David Strauss, David Tarendash, David Thiel, David Walser, David
Woodhouse, David Wright, David Yan, davedec on github,
dbrowndan on github,
Dengminwen, Denis Baručić, Denis Chaplygin, Denis Feklushkin, Denis Goleshchikhin, Denis Ollier, Dennis Clarke, Dennis
Felsing, Derek Higgins, Desmond O. Chang, destman on github, Detlef Schmier,
Dheeraj Sangamkar,
Didier Brisebourg, Diego Bes, Diego Casorran, Dilyan Palauzov, Dima Barsky, Dima Pasechnik, Dima Tisnek, Dimitar Boevski,
Dimitre Dimitrov, Dimitrios Apostolou, Dimitrios Siganos, Dimitris Sarris, Dinar, Dirk Eddelbuettel, Dirk Feytons, Dirk Manske,
Dirkjan Bussink, divinity76 on github,
dkjrr89 on github, dkwolfe4 on github,
Dmitri Shubin, Dmitri Tikhonov, Dmitriy Sergeyev, dmitrmax on github, Dmitry Bartsevich, Dmitry Eremin-Solenikov, Dmitry
Falko, Dmitry Kostjuchenko, Dmitry Kurochkin, Dmitry Mikhirev, Dmitry Popov, Dmitry Rechkin, Dmitry S. Baikov,
dnivras on github,

Dolbneff A.V, Domenico Andreoli, Dominick Meglio, Dominik Hölzl, Dominique Leuenberger, Don J Olmstead, Dongliang Mu, Doron Behar, Doug Kaufman, Doug Porter, Douglas Creager, Douglas E. Wegscheid, Douglas Kilpatrick, Douglas Mencken, Douglas R. Horner, Douglas Steinwand, Dov Murik, dpull on github, Drake Arconis, dtmsecurity on github, Duane Cathey, Duncan Mac-Vicar Prett, Dustin Boswell, Dusty Mabe, Duy Phan Thanh, Dwarakanath Yadavalli, Dylan Ellicott, Dylan Salisbury, Early Ehlinger, Earnestly on github, Eason-Yu on github, Ebenezer Ikonne, Ed Morley, Edgaras Janušauskas, Edin Kadribasic, Edmond Yu, Eduard Bloch, Edward Kimmel, Edward Rudd, Edward Sheldrake, Edward Thomson, Eelco Dolstra, Eetu Ojanen, Egon Eckert, Ehren Bandler, Eldar Zaitov, elelel on github, elephoenix on github, Eli Schwartz, Elia Tufarolo, Elliot Saba, Ellis Pritchard, Elmira A Semenova, elsamuko on github, Emanuele Bovisio, Emil Engler, Emil Lerner, Emil Romanus, Emiliano Ida, Emmanuel Tychon, Enrico Scholz, Enrik Berkhan, Eramoto Masaya, Eric Cooper, Eric Curtin, Eric Gallager, Eric Hu, Eric Landes, Eric Lavigne, Eric Lubin, Eric Melville, Eric Mertens, Eric Rautman, Eric Rescorla, Eric Ridge, Eric Rosenquist, Eric S. Raymond, Eric Sauvageau, Eric Thelin, Eric Vergnaud, Eric Wong, Eric Wu, Eric Young, Erick Nuwendam, Erik Jacobsen, Erik Janssen, Erik Johansson, Erik Minekus, Ernest Beinrohr, Ernst Sjöstrand, Erwan Legrand, Erwin Authried, Estanislau Augé-Pujadas, Ethan Glasser Camp, Etienne Simard, Eugene Kotlyarov, Evan Jordan, Even Rouault, Evert Pot, Evgeny Grin, Evgeny Turnaev, eXeC64 on github, Eygene Ryabinkin, Eylem Ugurel, Fabian Frank, Fabian Hiernaux, Fabian Keil, Fabian Ruff, Fabrice Fontaine, Fabrizio Ammollo, Fahim Chandurwala, Faizur Rahman, fds242 on github, Federico Bianchi, Fedor Karpelevitch, Fedor Korotkov, Feist Josselin, Felipe Gasper, Felix Hädicke, Felix Kaiser, Felix von Leitner, Felix Yan, Feng Tu, Fernando Muñoz, Filip Salomonsson, Flavio Medeiros, Florian Pritz, Florian Schoppmann, Florian Weimer, Florin Petriuc, Forrest Cahoon,

Francisco Moraes, Francisco Sedano, Francois Petitjean, Francois Rivard, Frank Denis, Frank Gevaerts, Frank Hempel, Frank Keeney, Frank McGeough, Frank Meier, Frank Ticheler, Frank Van Uffelen, František Kučera, François Charlier, François Rigault, Fred Machado, Fred New, Fred Noz, Fred Stluka, Frederic Lepied, Frederik B, Fredrik Thulin, FuccDucc on github, Gabriel Kuri, Gabriel Sjoberg, Garrett Holmstrom, Gary Maxwell, Gaurav Malhotra, Gautam Kachroo, Gautam Mani, Gavin Wong, Gavrie Philipson, Gaz Iqbal, Gaël Portay, Geeknik Labs, Geoff Beier, Georg Horn, Georg Huetteneegger, Georg Lippitsch, Georg Wicherski, George Liu, Gerd v. Egidy, Gergely Nagy, Gerhard Herre, Gerrit Bruchhäuser, Ghennadi Procopciuc, Giancarlo Formicuccia, Giaslas Georgios, Gil Weber, Gilad, Gilbert Ramirez Jr., Gilles Blanc, Gilles Vollant, Giorgos Oikonomou, Gisle Vanem, GitYuanQu on github, Giuseppe Attardi, Giuseppe D'Ambrosio, Giuseppe Persico, Glen A Johnson Jr., Glen Nakamura, Glen Scott, Glenn Sheridan, Google Inc., Gordon Marler, Gorilla Maguila, Gou Lingfeng, Grant Erickson, Grant Pannell, Greg Hewgill, Greg Morse, Greg Onufer, Greg Pratt, Greg Rowe, Greg Zavertnik, Gregory Jefferis, Gregory Nicholls, Gregory Szorc, Griffin Downs, Grigory Entin, Guenole Bescon, Guido Berhoerster, Guillaume Arluison, guitared on github, Gunter Knauf, Gustaf Hui, Gustavo Grieco, Guy Poizat, GwanYeong Kim, Gwenole Beauchesne, Hagai Auro, Haibo Huang, Hamish Mackenzie, hamstergene on github, Han Han, Han Qiao, Hang Kin Lau, Hang Su, Hannes Magnusson, Hanno Böck, Hanno Kranzhoff, Hans Steegers, Hans-Jurgen May, Hao Wu, Hardeep Singh, Haris Okanovic, Harold Stuart, Harry Sintonen, Harshal Pradhan, Hauke Duden, He Qin, Heikki Korpela, Heinrich Ko, Heinrich Schaefer, Helge Klein, Helmut K. C. Tessarek, Helwing Lutz, Hendrik Visage, Henri Gomez, Henrik Gaßmann, Henrik Storner, Henry Ludemann, Henry Roeland, Herve Amblard, Hidemoto Nakada, Ho-chi Chen, Hoi-Ho Chan, Hongli Lai, Howard Blaise, Howard Chu, hsiao yi, Hubert Kario, Hugo van Kemenade, Huzaifa Sidhpurwala, huzunhao on github, hydra3333 on github, Hzhijun, Ian D Allen, Ian Fette, Ian Ford, Ian Gulliver, Ian Lynagh, Ian Turner, Ian Wilkes, Ignacio Vazquez-Abrams, Igor Franchuk, Igor Khristophorov, Igor Makarov, Igor Novoseltsev, Igor Polyakov, Ihor Karpenko, ihsinme on github, Iida Yosiaki, Ilguiz Latypov, Ilja van Sprundel, Ilya Kosarev, imilli on github, Immanuel Gregoire, Inca R, infinnovation-dev on github, Ingmar Runge, Ingo Ralf Blum, Ingo Wilken, Irfan Adilovic, Ironbars13 on github, Irving Wolfe, Isaac Boukris, Isaiah Norton, Ishan SinghLevett, Ithubg on github,

Ivan Avdeev, IvanoG on github, Ivo Bellin Salarin,
iz8mbw on github,
Jack Zhang, Jackarain on github, Jacky Lam, Jacob Barthelmeh, Jacob Meuser, Jacob Moshenko, Jactry Zeng,
Jad Chamcham,
Jaime Fullaondo,
jakirkham on github, Jakub Wilk, Jakub Zakrzewski,
James Atwill, James Brown, James Bursa, James Cheng, James Clancy, James Cone, James Dury, James Fuller, James
Gallagher, James Griffiths, James Housley, James Knight, James Le Cuirot, James MacMillan, James Slaughter, Jamie Lokier,
Jamie Newton, Jamie Wilkinson,
Jan Alexander Steffens, Jan Chren, Jan Ehrhardt, Jan Koen Annot, Jan Kunder, Jan Schaumann, Jan Schmidt, Jan Van Boghout,
JanB on github, Janne Johansson,
Jared Jennings, Jared Lundell, Jari Aalto, Jari Sundell,
jasal82 on github, Jason Baietto, Jason Glasgow, Jason Juang, Jason Lee, Jason Liu, Jason McDonald, Jason S. Priebe,
Javier Barroso, Javier Blazquez, Javier G. Sogo, Javier Sixto,
Jay Austin, Jayesh A Shah,
Jaz Fresh,
Jean Fabrice, Jean Gressmann, Jean Jacques Drouin, Jean-Claude Chauve, Jean-Francois Bertrand, Jean-Francois Durand, Jean-
Louis Lemaire, Jean-Marc Ranger, Jean-Noel Rouvignac, Jean-Philippe Barrette-LaPierre,
Jeff Connelly, Jeff Hodges, Jeff Johnson, Jeff King, Jeff Lawson, Jeff Mears, Jeff Phillips, Jeff Pohlmeier, Jeff Weber, Jeffrey
Walton,
Jens Finkhaeuser, Jens Rantil, Jens Schleusener,
Jeremie Rapin, Jeremy Friesner, Jeremy Huddleston, Jeremy Lainé, Jeremy Lin, Jeremy Maitin-Shepard, Jeremy Pearson, Jeremy
Tan, Jeroen Koekkoek, Jeroen Ooms, Jerome Muffat-Meridol, Jerome Robert, Jerome Vouillon, Jerry Krinock, Jerry Wu,
Jes Badwal, Jesper Jensen, Jesse Chisholm, Jesse Noller, Jesse Tan,
jethrogb on github,
Jie He, Jim Drash, Jim Freeman, Jim Fuller, Jim Hollinger, Jim Meyering, Jimmy Gaussen, Jiri Dvorak, Jiri Hruska, Jiri Jaburek, Jiří
Malák,
jnbr on github,
Jocelyn Jaubert,
Joe Halpin, Joe Malicki, Joe Mason, Joel Chen, Joel Depooter, joey-l-us on github,
Jofell Gallardo,
Johan Anderson, Johan Lantz, Johan Nilsson, Johan van Selst, Johannes Bauer, Johannes Ernst, Johannes G. Kristinsson,
Johannes Schindelin, John A. Bristor, John Bradshaw, John Butterfield, John Coffey, John Crow, John David Anglin, John
DeHelian, John Dennis, John Dunn, John E. Malmberg, John Gardiner Myers, John Hascall, John Janssen, John Joseph Bachir,
John Kelly, John Kohl, John Lask, John Levon, John Lightsey, John Marino, John Marshall, John McGowan, John P. McCaskey,
John Schroeder, John Simpson, John Starks, John Suprock, John V. Chow, John Wanghui, John Weismiller, John Wilkinson,
John-Mark Bell, Johnny Luong,
Jojojov on github,

Jon DeVree, Jon Grubbs, Jon Johnson Jr, Jon Nelson, Jon Rumsey, Jon Sargeant, Jon Seymour, Jon Spencer, Jon Torrey, Jon Travis, Jon Turner, Jonas Forsman, Jonas Minnberg, Jonas Schnell, Jonas Vautherin, Jonatan Lander, Jonatan Vela, Jonathan Cardoso Machado, Jonathan Hseu, Jonathan Moerman, Jonathan Nieder, Jongki Suwandi, jonrumsey on github, Joombalaya on github, Joonas Kuorilehto, Jose Alf, Jose Kahan, Josef Wolf, Josh Bialkowski, Josh Kapell, joshhe on github, Joshua Kwan, Joshua Swink, Josie Huddleston, Josue Andrade Gomes, Jozef Kralik, JP Mens, Juan Barreto, Juan F. Codagnone, Juan Ignacio Hervás, Juan RP, Judson Bishop, Juergen Hoetzel, Juergen Wilke, Jukka Pihl, Julian Noble, Julian Ospald, Julian Romero Nieto, Julian Taylor, Julian Z, Julien Chaffraix, Julien Nabet, Julien Royer, Jun-ichiro itojun Hagino, jungle-boogie on github, Junho Choi, Jurij Smakov, Juro Bystricky, Justin Clift, Justin Ehlert, Justin Fletcher, Justin Karneges, Justin Maggard, jveazey on github, jzinn on github, K. R. Walker, ka7 on github, Kai Engert, Kai Noda, Kai Sommerfeld, Kai-Uwe Rommel, Kalle Vahlman, Kamil Dudka, Kane York, Kang Lin, Kang-Jin Lee, Karl Chen, Karl Moerder, Karol Pietrzak, Kartik Mahajan, Kaspar Brand, Katie Wang, Katsuhiko YOSHIDA, Kazuho Oku, Kees Cook, Kees Dekker, Keith MacDonald, Keith McGuigan, Keith Mok, Ken Brown, Ken Hirsch, Ken Rastatter, Kenny To, Kent Boortz, Keshav Krity, Kevin Baughman, Kevin Fisk, Kevin Ji, Kevin Lussier, Kevin R. Bulgrien, Kevin Reed, Kevin Roth, Kevin Smith, Kim Minjoong, Kim Rinnewitz, Kim Vandry, Kimmo Kinnunen, Kirill Marchuk, Kjell Ericson, Kjetil Jacobsen, Klaus Stein, Klevtsov Vadim, Kobi Gurkan, Koen Dergent, Konstantin Isakov, Konstantin Kushnir, kotori のねこ, kouzhudong on github, kreshano on github, Kris Kennaway, Krishnendu Majumdar, Krister Johansen, Kristian Gunstone, Kristian Köhntopp, Kristian Mide, Kristiyan Tsaklev, Kristoffer Gleditsch, Kunal Ekawde, Kurt Fankhauser, Kwon-Young Choi, Kyle Abramowitz, Kyle Edwards, Kyle J. McKay, Kyle L. Huff, Kyle Sallee, Kyohei Kadota, Kyselgov E.N, Lachlan O'Dea, Ladar Levison, Lance Ware, Laramie Leavitt, Larry Campbell, Larry Fahnoe, Larry Lin, Larry Stefani, Larry Stone, Lars Buitinck, Lars Gustafsson, Lars J. Aas, Lars Johannesen, Lars Nilsson, Lars Torben Wilson, Laurent Bonnans, Laurent Rabret, Lauri Kasanen, Laurie Clark-Michalek, Lawrence Matthews, Lawrence Wagerfield, Legoff Vincent, Lehel Bernadt, Leif W, Leigh Purdie, Leith Bade, Len Krause, Len Marinaccio, Lenaic Lefever, Lenny Rachitsky, Leo Neat, Leon Breedt, Leon Winter, Leonardo Rosati, Leonardo Taccari, Liam Healy, lijian996 on github, Lijo Antony, lilongyan-huawei on github, Linas Vepstas, Lindley French, Ling Thio, Linos Giannopoulos, Linus Lewandowski, Linus Nielsen Feltzing, Linus Nordberg, Lior Kaplan, Lisa Xu, Liviu Chircu, Liza Alenchery, Lloyd Fournier, Lluís Batlle i Rossell, Loganaden Velvindron, Loic Dachary, Loren Kirkby,

Luan Cestari, Luca Altea, Luca Boccassi, Lucas Adamski, Lucas Pardue, Lucas Severo, Lucien Zürcher, Ludek Finstrle, Ludovico Cavedon, Ludwig Nussel, Lukas Ruzicka, Lukasz Czekierda, lukaszgn on github, Luke Amery, Luke Call, Luke Dashjr, Luo Jinghua, Luong Dinh Dung, Luz Paz, Luât Nguyễn, Lyman Epp, Lyndon Hill, Maciej Karpiuk, Maciej Puzio, Maciej W. Rozycki, madblobfish on github, Mahmoud Samir Fayed, Maks Naumov, Maksim Kuzevanov, Maksim Stsepanenka, Mamoru Tasaka, Mamta Upadhyay, Mandy Wu, Manfred Schwarb, MAntoniak on github, Manuel Massing, Marc Aldorasi, Marc Boucher, Marc Deslauriers, Marc Doughty, Marc Hesse, Marc Hörsken, Marc Kleine-Budde, Marc Renault, Marc Schlatter, Marc-Antoine Perennou, marc-groundctl on github, Marcel Hernandez, Marcel Raad, Marcel Roelofs, Marcelo Echeverria, Marcelo Juchem, Marcin Adamski, Marcin Gryszkalis, Marcin Konicki, Marco Deckel, Marco G. Salvagno, Marco Maggi, Marcos Diazr, Marcus Hoffmann, Marcus Klein, Marcus Sundberg, Marcus Webster, Marian Klymov, Mario Schroeder, Mark Brand, Mark Butler, Mark Davies, Mark Hamilton, Mark Incley, Mark Karpeles, Mark Lentczner, Mark Nottingham, Mark Salisbury, Mark Snelling, Mark Tully, Mark W. Eichin, Mark Wotton, Markus Duft, Markus Elfring, Markus Koetter, Markus Moeller, Markus Oberhumer, Markus Olsson, Markus Westerlind, Maros Priputen, Marquis de Muesli, Martijn Koster, Martin Ankerl, Martin C. Martin, Martin Drasar, Martin Dreher, Martin Frodl, Martin Galvan, Martin Gartner, Martin Hager, Martin Hedenfalk, Martin Jansen, Martin Kammerhofer, Martin Kepplinger, Martin Lemke, Martin Skinner, Martin Staael, Martin Storsjö, Martin V, Martin Vejnár, Marty Kuhrt, Maruko, Masaya Suzuki, masbug on github, Massimiliano Fantuzzi, Massimiliano Ziccardi, Massimo Callegari, Mateusz Loskot, Mathias Axelsson, Mathias Gumz, Mathieu Legare, Mats Lidell, Matt Arsenault, Matt Ford, Matt Kraai, Matt McClure, Matt Veenstra, Matt Witherspoon, Matt Wixson, Matteo Bignotti, Matteo Bignottignotti, Matteo Rocco, Matthew Blain, Matthew Clarke, Matthew Hall, Matthew Kerwin, Matthew Whitehead, Matthias Bolte, Matthias Naegler, Mattias Fornander, Matus Uzak, Maurice Barnum, Mauro Iorio, Mauro Rappa, Max Dymond, Max Katsev, Max Kellermann, Max Khon, Max Peal, Max Savenkov, Maxim Ivanov, Maxim Perenesenko, Maxim Prohorov, Maxime Larocque, Maxime Legros, mbeifuss on github, mccormickt12 on github, Mehmet Bozkurt, Mekonikum, Melissa Mears, Mert Yazıcıoğlu, Mettgut Jamalla, Michael Anti, Michael Benedict, Michael Brehm, Michael Calmer, Michael Cronenworth, Michael Curtis, Michael Day, Michael Felt, Michael Forney, Michael Gmelin, Michael Goffioul, Michael Jahn, Michael Jerris, Michael Kalinin, Michael Kaufmann, Michael Kilburn, Michael Kujawa, Michael König, Michael Lee, Michael Maltese, Michael Mealling, Michael Mueller, Michael Osipov, Michael Schmid, Michael Smith, Michael Stapelberg, Michael Steuer, Michael Stillwell, Michael Vittiglio, Michael

Wallner, Michal Bonino, Michal Marek, Michal Trybus, Michal Čaplygin, Michał Antoniak, Michał Fita, Michał Górny, Michał Janiszewski, Michał Kowalczyk, Michał Piechowski, Michel Promonet, Michele Bini, Miguel Angel, Miguel Diaz, migueljcrum on github, Mihai Ionescu, Mikael Johansson, Mikael Sennerholm, Mikalai Ananenka, Mike Bytnar, Mike Crowe, Mike Dobbs, Mike Dowell, Mike Frysinger, Mike Giancola, Mike Hasselberg, Mike Henshaw, Mike Hommey, Mike Mio, Mike Norton, Mike Power, Mike Prots, Mike Revi, Miklos Nemeth, Miloš Ljumović, Mingliang Zhu, Miroslav Franc, Miroslav Spousta, Mischa Salle, Mitz Wark, mkzero on github, Mohamed Lrhazi, Mohamed Osama, Mohammad AlSaleh, Mohammad Hasbini, Mohun Biswas, momala454 on github, moohoorama on github, Mostyn Bramley-Moore, Moti Avrahami, MrdUkk on github, MrSorcus on github, Muhammad Herdiansyah, Murugan Balraj, Muz Dima, Myk Taylor, Nach M. S., Nagai H, naost3rn on github, Nate Prewitt, Nathan Coulter, Nathan O'Sullivan, Nathanael Nerode, Nathaniel J. Smith, Nathaniel R. Lewis, Nathaniel Waisbrot, Naveen Chandran, Naveen Noel, Neal Poole, nedres on github, neex on github, Nehal J Wani, neheb on github, Neil Bowers, Neil Dunbar, Neil Kolban, Neil Spring, new on HackerOne/curl, Niall O'Reilly, niallor on github, nianxuejie on github, Nic Roets, Nicholas Maniscalco, Nick Draffen, Nick Gimbrone, Nick Humfrey, Nick Miyake, Nick Zitzmann, Nicklas Avén, Nico Baggus, nico-abram on github, Nicolas Berloquin, Nicolas Croiset, Nicolas François, Nicolas Grekas, Nicolas Guillier, Nicolas Morey-Chaisemartin, Nicolas Sterchele, Niels van Tongeren, Nikita Schmidt, Nikitinskit Dmitriy, Niklas Angebrand, Niklas Hambüchen, Nikolai Kondrashov, Nikos Mavrogiannopoulos, Nikos Tsipinakis, niner on github, Ning Dong, Nir Soffer, Nis Jorgensen, nk, NobodyXu on github, Nobuhiro Ban, Nodak Sodak, nopjmp on github, Norbert Frese, Norbert Kett, Norbert Novotny, NTMan on Github, Octavio Schroeder, Ofer, Okhin Vasilij, Ola Mork, Olaf Flebbe, Olaf Stüben, Oleg Pudeyev, Olen Andoni, olesteban on github, Oli Kingshott, Oliver Gondža, Oliver Graute, Oliver Kuckertz, Oliver Schindler, Olivier Berger, Olivier Brunel, Omar Ramadan, omau on github, Orange Tsai, Oren Souroujon, Oren Tirosh, Orgad Shaneh, Ori Avtalion, osabc on github, Oscar Koeroo, Oscar Norlander, Oskar Liljebblad, Oumph on github,

ovidiu-benea on github,
P R Schaffner,
Palo Markovic,
Paolo Mossino, Paolo Piacentini,
Paras Sethia,
Pascal Gaudette, Pascal Terjan, Pasha Kuznetsov, Pasi Karkkainen,
Pat Ray, patelvivekv1993 on github, patnyb on github, Patrice Guerin, Patricia Muscalu, Patrick Bihan-Faou, Patrick Dawson,
Patrick McManus, Patrick Monnerat, Patrick Rapin, Patrick Schlangen, Patrick Scott, Patrick Smith, Patrick Watson, Patrik
Thunstrom,
Pau Garcia i Quiles, Paul B. Omta, Paul Donohue, Paul Dreik, Paul Groke, Paul Harrington, Paul Harris, Paul Hoffman, Paul
Howarth, Paul Joyce, Paul Marks, Paul Marquis, Paul Moore, Paul Nolan, Paul Oliver, Paul Querna, Paul Saab, Paul Vixie, Paulo
Roberto Tomasi,
Pavel Cenek, Pavel Gushchin, Pavel Löbl, Pavel Orehov, Pavel Pavlov, Pavel Raiskup, Pavel Rochnyak, Pavel Volgarev, Pavol
Markovic,
Pawel A. Gajda, Pawel Kierski,
Pedro Larroy, Pedro Monreal, Pedro Neves, pendrek at hackerone, Peng Li, Per Lundberg, Per Malmberg, Pete Lomax, Peter
Bray, Peter Forret, Peter Frühberger, Peter Gal, Peter Heuchert, Peter Hjalmarsson, Peter Korsgaard, Peter Lamare, Peter
Lamberg, Peter Laser, Peter O'Gorman, Peter Pentchev, Peter Piekarski, Peter Silva, Peter Simonyi, Peter Su, Peter Sumatra,
Peter Sylvester, Peter Todd, Peter Varga, Peter Verhas, Peter Wang, Peter Wu, Peter Wullinger, Peteris Krumins, Petr Bahula,
Petr Novak, Petr Pizar, Petr Voytsik,
Phil Blundell, Phil Crump, Phil Karn, Phil Lisiecki, Phil Pellouchoud, Philip Craig, Philip Gladstone, Philip Langdale, Philip
Prindeville, Philipp Waehnert, Philippe Hameau, Philippe Marguinaud, Philippe Raoult, Philippe Vaucher,
Pierre, Pierre Brico, Pierre Chapuis, Pierre Joye, Pierre Ynard, Pierre-Yves Bigourdan, Piotr Dobrogost, Piotr Komborski,
Po-Chuan Hsieh, Pooyan McSporran, Poul T Lomholt,
Pramod Sharma, Prash Dush, Praveen Pvs, Priyanka Shah, Przemysław Tomaszewski,
pszemus on github,
puckipedia on github, Puneet Pawaia,
qiandu2006 on github,
Quagmire, Quanah Gibson-Mount, Quinn Slack,
R. Dennis Steed,
Radoslav Georgiev, Radu Simionescu, Rafa Muyo, Rafael Antonio, Rafael Sagula, Rafayel Mkrtchyan, Rafaël Carré, Rainer
Canavan, Rainer Jung, Rainer Koenig, Rainer Müller, Rajesh Naganathan, Rajkumar Mandal, Ralf S. Engelschall, Ralph
Beckmann, Ralph Mitchell, Ram Krushna Mishra, ramsay-jones on github, Ran Mozes, Randall S. Becker, Randy Armstrong,
Randy McMurphy, Raphael Gozzo, Rasmus Melchior Jacobsen, Ravi Pratap, Ray Dassen, Ray Pekowski, Ray Sapiro, Razvan
Cojocar,
Reed Loden, Reinhard Max, Reinout van Schouwen, Remco van Hooff, Remi Gacogne, Remo E, Renato Botelho, Renaud
Allard, Renaud Chaillat, Renaud Duhaut, Renaud Guillard, Renaud Lehoux, Rene Bernhardt, Rene Rebe, Reuven Wachtfogel,
Reza Arbab,

Ricardo Cadime, Ricardo Gomes, Rich Burrige, Rich Gray, Rich Mirch, Rich Rauenzahn, Rich Salz, Rich Turner, Richard Adams, Richard Alcock, Richard Archer, Richard Atterer, Richard Bowker, Richard Bramante, Richard Clayton, Richard Cooper, Richard Gorton, Richard Gray, Richard Hosking, Richard Hsu, Richard Michael, Richard Moore, Richard Prescott, Richard Silverman, Richard van den Berg, Richy Kim, Rici Lake, Rick Deist, Rick Jones, Rick Richardson, Rick Welykochy, Rickard Hallerback, Ricki Hirner, Ricky Leverence, Ricky-Tigg on github, Rider Linden, Rikard Falkeborn, rl1987 on github,

Rob Cotrone, Rob Crittenden, Rob Davies, Rob Jones, Rob Sanders, Rob Stanzel, Rob Ward, Robert A. Monat, Robert B. Harris, Robert D. Young, Robert Dunaj, Robert Foreman, Robert Iakobashvili, Robert Kolcun, Robert Linden, Robert Olson, Robert Prag, Robert Schumann, Robert Weaver, Robert Wruck, Robin Cornelius, Robin Johnson, Robin Kay, Robson Braga Araujo,

Rod Widdowson, Rodger Combs, Rodney Simmons, Rodric Glaser, Rodrigo Silva,

Roger Leigh, Roger Orr,

Roland Blom, Roland Hieber, Roland Krikava, Roland Zimmermann, Rolf Eike Beer, Rolland Dudemaine,

Romain Coltel, Romain Fliedel, Romain Geissler, Roman Koifman, Roman Mamedov, Romulo A. Ceccon,

Ron Eldor, Ron Parker, Ron Zapp, Ronnie Mose,

Rosimildo da Silva, Ross Burton,

Roy Bellingan, Roy Shan,

Rune Kleveland, Ruslan Baratov, Ruslan Gazizov, Rutger Hofman, Ruurd Beerstra, RuurdBeerstra on github,

Ryan Braud, Ryan Chan, Ryan Nelson, Ryan Schmidt, Ryan Scott, Ryan Winograd, Ryuichi KAWAMATA,

S. Moonesamy,

Salah-Eddin Shaban, Saleem Abdulrasool, Salvador Dávila, Salvatore Sorrentino, Sam Deane, Sam Hurst, Sam Roth, Sam Schanken, Sampo Kellomaki, Samuel Díaz García, Samuel Listopad, Samuel Marks, Samuel Surtees, Samuel Thibault, Sander Gates, Sandor Feldi, Santhana Todatry, Santino Keupp, Saqib Ali, Sara Golemon, Saran Neti, Sascha Swiercy, Saul good, Saurav Babu, sayrer on github,

SBKarr on github,

Scott Bailey, Scott Barrett, Scott Cantor, Scott Davis, Scott McCreary,

Sean Boudreau, Sean Burford, Sean MacLennan, Sean Miller, Sebastiaan van Erk, Sebastian Haglund, Sebastian Mundry, Sebastian Pohlschmidt, Sebastian Rasmussen, Senthil Raja Velu, Sergei Kuzmin, Sergei Nikulov, Sergey Ogryzkov, Sergey Tatarincev, Sergii Kavunenko, Sergii Pylypenko, Sergio Ballestrero, Sergio Barresi, Sergio Borghese, Serj Kalichev, Seshubabu Pasam, Seth Mos, Sevan Janiyan,

Sh Diao, Shachaf Ben-Kiki, Shailesh Kapse, Shankar Jadhavar, Shao Shuchao, Sharad Gupta, Shard, Shaun Jackman, Shawn Landden, Shawn Poulson, Shine Fan, Shiraz Kanga, Shlomi Fish, Shmulik Regev,

Siddhartha Prakash Jain, Sidney San Martín, Siegfried Gyuricsko, silveja1 on github, Simon Chalifoux, Simon Dick, Simon H., Simon Josefsson, Simon Legner, Simon Liu, Simon Warta, Siva Sivaraman,

SLDiggie on github,

smuellerDD on github,

sn on hackerone,

Somnath Kundu, Song Ma, Sonia Subramanian,

Spacen Jasset, Spezifant on github, Spiridonoff A.V, Spoon Man, Spork Schivago,

sspiri on github, sstruchtrup on github,
 Stadler Stephan, Stan van de Burgt, Stanislav Ivochkin, Stanislav Zidek,
 steelman on github, Stefan Agner, Stefan Bühler, Stefan Eissing, Stefan Esser, Stefan Grether, Stefan Kanthak, Stefan Krause,
 Stefan Neis, Stefan Teleman, Stefan Tomanek, Stefan Ulrich, Stefan Yohansson, Stefano Simonelli, Steinar H. Gunderson,
 steini2000 on github, Stepan Broz, Stepan Efremov, Stephan Bergmann, Stephan Lagerholm, Stephan Mühlstrasser, Stephan
 Szabo, Stephen Brokenshire, Stephen Collyer, Stephen Kick, Stephen More, Stephen Toub, Sterling Hughes, Steve Green,
 Steve H Truong, Steve Havelka, Steve Holme, Steve Lhomme, Steve Little, Steve Marx, Steve Oliphant, Steve Roskowski, Steve
 Walch, Steven Bazyl, Steven G. Johnson, Steven Gu, Steven M. Schweda, Steven Parkes, Steven Penny,
 Stian Soiland-Reyes,
 Stoned Elipot, stootill on github,
 Stuart Henderson,
 SumatraPeter on github, Sune Ahlgren, Sunny Bean, Sunny Purushe,
 Sven Anders, Sven Blumenstein, Sven Neuhaus, Sven Wegener, Svyatoslav Mishyn,
 swalkaus at yahoo.com,
 Sylvestre Ledru, Symeon Paraschoudis,
 T. Bharath, T. Yamada,
 Tadej Vengust, Tae Hyoung Ahn, Tae Wong, Taiyu Len, Taneli Vähäkangas, Tanguy Fautre, tarek112 on github, Tatsuhiro
 Tsujikawa,
 tbugfinder on github,
 Teemu Yli-Elsila, Temprimus, Terri Oda, Terry Wu,
 thanhchungbtc on github, The Inffnovation team, TheAssassin on github, Theodore Dubois, therealhirudo on github, tholin
 on github, Thomas Bouzerar, Thomas Braun, Thomas Gamper, Thomas Glanzmann, Thomas J. Moore, Thomas Klausner,
 Thomas L. Shinnick, Thomas Lopatic, Thomas M. DuBuisson, Thomas Petazzoni, Thomas Ruecker, Thomas Schwinge, Thomas
 Tonino, Thomas van Hesteren, Thomas Vegas, Thorsten Schöning,
 Tiit Pikma, Till Maas, Tim Ansell, Tim Baker, Tim Bartley, Tim Chen, Tim Costello, Tim Harder, Tim Heckman, Tim Mcdonough,
 Tim Newsome, Tim Rühse, Tim Sedlmeyer, Tim Sneddon, Tim Stack, Tim Starling, Tim Tassonis, Tim Verhoeven, Timo
 Sirainen, Timotej Lazar, Timothe Litt, Timothy Polich, Tinus van den Berg,
 TJ Saunders,
 tmkk on github,
 Tobias Blomberg, Tobias Hieta, Tobias Hintze, Tobias Lindgren, Tobias Markus, Tobias Rundström, Tobias Stoeckmann, Toby
 Peterson,
 Todd A Ouska, Todd Kaufmann, Todd Kulesza, Todd Short, Todd Vierling,
 Tom Benoist, Tom Donovan, Tom Grace, Tom Greenslade, Tom Lee, Tom Mattison, Tom Moers, Tom Mueller, Tom Regner,
 Tom Seddon, Tom Sparrow, Tom van der Woerd, Tom Wright, Tom Zerucha, Tomas Berger, Tomas Hoger, Tomas Jakobsson,
 Tomas Mlcoch, Tomas Mraz, Tomas Pospisek, Tomas Szepe, Tomas Tomecek, Tomasz Kojm, Tomasz Lacki, Tommie Gannert,
 tommink[at]post.pl, Tommy Petty, Tommy Tam,
 Ton Voon, Toni Moreno, Tony Kelman, tonystz on Github,
 Toon Verwaest,
 Tor Arntsen, Torben Dannhauer, Torsten Foertsch,

Toshio Kuratomi, Toshiyuki Maezawa,
tpaukrt on github,
Traian Nicolescu, Travis Burtrum, Travis Obenhaus, Trivikram Kamat, Troels Walsted Hansen, Troy Engel,
Tseng Jun,
Tuomo Rinne, Tupone Alfredo,
Tyler Hall,
Ulf Härnhammar, Ulf Samuelsson, Ulrich Doehner, Ulrich Telle, Ulrich Zadow,
Valentin David, Valentyn Korniienko, Valerii Zapodovnikov, vanillajonathan on github, Vasiliy Faronov, Vasily Lobaskin, Vasy
Okhin,
Venkat Akella, Venkataramana Mokkapati,
Vicente Garcia, Victor Magierski, Victor Snezhko, Vijay Panghal, Vikram Saxena, Viktor Szakats, Vilhelm Prytz, Ville Skyttä,
Vilmos Nebehaj, Vincas Razma, Vincent Bronner, Vincent Le Normand, Vincent Penquerc'h, Vincent Sanders, Vincent Torri,
vitaha85 on github,
Vlad Grachov, Vlad Ureche, Vladimir Grishchenko, Vladimir Kotal, Vladimir Lazarenko, Vlastimil Ovčáček,
Vojtech Janota, Vojtech Minarik, Vojtěch Král, Volker Schmid,
Vsevolod Novikov, vshmuk on hackerone,
Vyron Tsingaras,
W. Mark Kubacki,
Waldek Kozba, Walter J. Mack, Ward Willats, Warren Menzer, Wayne Haigh,
Wenchao Li, Wenxiang Qian, Werner Koch, Werner Stolz, wesinator on github, Wesley Laxton, Wesley Miaw, Wez Furlong,
Wham Bang,
Wilfredo Sanchez, Will Dietz, Will Roberts, Willem Sparreboom, William A. Rowe Jr, William Ahern,
wmsch on github,
wncboy on github,
Wojciech Zwiefka, Wouter Van Rooy,
Wu Yongzheng,
Wyatt O'Day,
Xavier Bouchoux,
XhstormR on github,
Xiang Xiao, Xiangbin Li, Xiaoyin Liu,
XmiliaH on github,
xwxbug on github,
Yaakov Selkowitz, Yang Tse, Yarram Sunil, Yasuharu Yamada, Yasuhiro Matsumoto,
Yechiel Kalmenson, Yehezkel Horowitz, Yehoshua Hershberg,
ygthien on github,
Yi Huang, Yiming Jing, Yingwei Liu,
Yonggang Luo, youngchopin on github, Yousuke Kimoto,
Yu Xin, Yukihiro Kawada, Yun SangHo, Yuri Slobodyanyuk, Yuriy Sosov,
Yves Arrouye, Yves Lejeune,

Zachary Seguin,
Zdenek Pavlas,
Zekun Ni, zelinchen on github, Zenju on github, Zero King,
Zhao Yisha, Zhaoyang Wu, Zhibiao Wu, Zhouyihai Ding,
zloi-user on github,
Zmey Petroff,
Zvi Har'El,
zzq1015 on github,
localhost on github, 3dyd on github, Cédric Connes, Cédric Deltheil, d912e3 on github, Dániel Bakai, Gökhan Şengün, Götz Babin-Ebell, H3RSKO on github, János Fekete, Jérémy Rocher, Jörg Mueller-Tolk, Jörn Hartroth, l00p3r on Hackerone, Rémy Léone, Sébastien Willemijns, Török Edwin, İsmail Dönmez, Łukasz Domeradzki, Štefan Kremeň, Коваленко Анатолий Викторович, Никита Дорохин, 加藤郁之,

(Info-ZIP License)

This is version 2009-Jan-02 of the Info-ZIP license. The definitive version of this document should be available at <ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/license.html> indefinitely and a copy at <http://www.info-zip.org/pub/infozip/license.html>.

Copyright (c) 1990-2009 Info-ZIP. All rights reserved.

For the purposes of this copyright and license, "Info-ZIP" is defined as the following set of individuals:

Mark Adler, John Bush, Karl Davis, Harald Denker, Jean-Michel Dubois, Jean-loup Gailly, Hunter Goatley, Ed Gordon, Ian Gorman, Chris Herborth, Dirk Haase, Greg Hartwig, Robert Heath, Jonathan Hudson, Paul Kienitz, David Kirschbaum, Johnny Lee, Onno van der Linden, Igor Mandrichenko, Steve P. Miller, Sergio Monesi, Keith Owens, George Petrov, Greg Roelofs, Kai Uwe Rommel, Steve Salisbury, Dave Smith, Steven M. Schweda, Christian Spieler, Cosmin Truta, Antoine Verheijen, Paul von Behren, Rich Wales, Mike White.

This software is provided "as is," without warranty of any kind, express or implied. In no event shall Info-ZIP or its contributors be held liable for any direct, indirect, incidental, special or consequential damages arising out of the use of or inability to use this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the above disclaimer and the following restrictions:

Redistributions of source code (in whole or in part) must retain the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions.

Redistributions in binary form (compiled executables and libraries) must reproduce the above copyright notice, definition, disclaimer, and this list of conditions in documentation and/or other materials provided with the distribution. Additional documentation is not needed for executables where a command line license option provides these and a note regarding this option is in the executable's startup banner. The sole exception to this condition is redistribution of a standard

UnZipSFX binary (including SFXWiz) as part of a self-extracting archive; that is permitted without inclusion of this license, as long as the normal SFX banner has not been removed from the binary or disabled.

Altered versions—including, but not limited to, ports to new operating systems, existing ports with new graphical interfaces, versions with modified or added functionality, and dynamic, shared, or static library versions not from Info-ZIP—must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source or, if binaries, compiled from the original source. Such altered versions also must not be misrepresented as being Info-ZIP releases—including, but not limited to, labeling of the altered versions with the names "Info-ZIP" (or any variation thereof, including, but not limited to, different capitalizations), "Pocket UnZip," "WiZ" or "MacZip" without the explicit permission of Info-ZIP. Such altered versions are further prohibited from misrepresentative use of the Zip-Bugs or Info-ZIP e-mail addresses or the Info-ZIP URL(s), such as to imply Info-ZIP will provide support for the altered versions.

Info-ZIP retains the right to use the names "Info-ZIP," "Zip," "UnZip," "UnZipSFX," "WiZ," "Pocket UnZip," "Pocket Zip," and "MacZip" for its own source and binary releases.

This product incorporates the following software:

- (1) the software developed independently by or for Panasonic Corporation,
- (2) the software owned by third party and licensed to Panasonic Corporation,
- (3) the software licensed under the GNU General Public License, Version 2.0 (GPL V2.0),
- (4) the software licensed under the GNU LESSER General Public License, Version 2.1 (LGPL V2.1), and/or
- (5) open source software other than the software licensed under the GPL V2.0 and/or LGPL V2.1.

The software categorized as (3) - (5) are distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY, without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Please refer to the detailed terms and conditions thereof shown in the attached CD-ROM.

At least three (3) years from delivery of this product, Panasonic will give to any third party who contacts us at the contact information provided below, for a charge no more than our cost of physically performing source code distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code covered under GPL V2.0, LGPL V2.1 or the other licenses with the obligation to do so, as well as the respective copyright notice thereof.

Contact Information: oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

Open Database License (ODbL)

Preamble

The Open Database License (ODbL) is a license agreement intended to allow users to freely share, modify, and use this Database while maintaining this same freedom for others. Many databases are covered by copyright, and therefore this document licenses these rights. Some jurisdictions, mainly in the European Union, have specific rights that cover databases, and so the ODbL addresses these rights, too. Finally, the ODbL is also an agreement in contract for users of this Database to act in certain ways in return for accessing this Database.

Databases can contain a wide variety of types of content (images, audiovisual material, and sounds all in the same database, for example), and so the ODbL only governs the rights over the Database, and not the contents of the Database individually. Licensors should use the ODbL together with another license for the contents, if the contents have a single set of rights that uniformly covers all of the contents. If the contents have multiple sets of different rights, Licensors should describe what rights govern what contents together in the individual record or in some other way that clarifies what rights apply.

Sometimes the contents of a database, or the database itself, can be covered by other rights not addressed here (such as private contracts, trade mark over the name, or privacy rights / data protection rights over information in the contents), and so you are advised that you may have to consult other documents or clear other rights before doing activities not covered by this License.

The Licensor (as defined below)

and

You (as defined below)

agree as follows:

1.0 Definitions of Capitalised Words

“Collective Database” - Means this Database in unmodified form as part of a collection of independent databases in themselves that together are assembled into a collective whole. A work that constitutes a Collective Database will not be considered a Derivative Database.

“Convey” - As a verb, means Using the Database, a Derivative Database, or the Database as part of a Collective Database in any way that enables a Person to make or receive copies of the Database or a Derivative Database. Conveying does not include interaction with a user through a computer network, or creating and Using a Produced Work, where no transfer of a copy of the Database or a Derivative Database occurs. “Contents” - The contents of this Database, which includes the information, independent works, or other material collected into the Database. For example, the contents of the Database could be factual data or works such as images, audiovisual material, text, or sounds.

“Database” - A collection of material (the Contents) arranged in a systematic or methodical way and individually accessible by electronic or other means offered under the terms of this License.

“Database Directive” - Means Directive 96/9/EC of the European Parliament and of the Council of 11 March 1996 on the legal protection of databases, as amended or succeeded.

“Database Right” - Means rights resulting from the Chapter III (“sui generis”) rights in the Database Directive (as amended and as transposed by member states), which includes the Extraction and Re-utilisation of the whole or a Substantial part of the Contents, as well as any similar rights available in the relevant jurisdiction under Section 10.4.

“Derivative Database” - Means a database based upon the Database, and includes any translation, adaptation, arrangement, modification, or any other alteration of the Database or of a Substantial part of the Contents. This includes, but is not limited to, Extracting or Re-utilising the whole or a Substantial part of the Contents in a new Database.

“Extraction” - Means the permanent or temporary transfer of all or a Substantial part of the Contents to another medium by any means or in any form.

“License” - Means this license agreement and is both a license of rights such as copyright and Database Rights and an agreement in contract.

“Licensor” - Means the Person that offers the Database under the terms of this License.

“Person” - Means a natural or legal person or a body of persons corporate or incorporate.

“Produced Work” - a work (such as an image, audiovisual material, text, or sounds) resulting from using the whole or a Substantial part of the Contents (via a search or other query) from this Database, a Derivative Database, or this Database as part of a Collective Database.

“Publicly” - means to Persons other than You or under Your control by either more than 50% ownership or by the power to direct their activities (such as contracting with an independent consultant).

“Re-utilisation” - means any form of making available to the public all or a Substantial part of the Contents by the distribution of copies, by renting, by online or other forms of transmission.

“Substantial” - Means substantial in terms of quantity or quality or a combination of both. The repeated and systematic Extraction or Re-utilisation of insubstantial parts of the Contents may amount to the Extraction or Re-utilisation of a Substantial part of the Contents.

“Use” - As a verb, means doing any act that is restricted by copyright or Database Rights whether in the original medium or any other; and includes without limitation distributing, copying, publicly performing, publicly displaying, and preparing derivative works of the Database, as well as modifying the Database as may be technically necessary to use it in a different mode or format.

“You” - Means a Person exercising rights under this License who has not previously violated the terms of this License with respect to the Database, or who has received express permission from the Licensor to exercise rights under this License despite a previous violation.

Words in the singular include the plural and vice versa.

2.0 What this License covers

2.1. Legal effect of this document. This License is:

- a. A license of applicable copyright and neighbouring rights;
- b. A license of the Database Right; and
- c. An agreement in contract between You and the Licensor.

2.2 Legal rights covered. This License covers the legal rights in the Database, including:

- a. Copyright. Any copyright or neighbouring rights in the Database. The copyright licensed includes any individual elements of the Database, but does not cover the copyright over the

Contents independent of this Database. See Section 2.4 for details. Copyright law varies between jurisdictions, but is likely to cover: the Database model or schema, which is the structure, arrangement, and organisation of the Database, and can also include the Database tables and table indexes; the data entry and output sheets; and the Field names of Contents stored in the Database;

b. Database Rights. Database Rights only extend to the Extraction and Re-utilisation of the whole or a Substantial part of the Contents. Database Rights can apply even when there is no copyright over the Database. Database Rights can also apply when the Contents are removed from the Database and are selected and arranged in a way that would not infringe any applicable copyright; and

c. Contract. This is an agreement between You and the Licensor for access to the Database. In return you agree to certain conditions of use on this access as outlined in this License.

2.3 Rights not covered.

a. This License does not apply to computer programs used in the making or operation of the Database;

b. This License does not cover any patents over the Contents or the Database; and

c. This License does not cover any trademarks associated with the Database.

2.4 Relationship to Contents in the Database. The individual items of the Contents contained in this Database may be covered by other rights, including copyright, patent, data protection, privacy, or personality rights, and this License does not cover any rights (other than Database Rights or in contract) in individual Contents contained in the Database. For example, if used on a Database of images (the Contents), this License would not apply to copyright over individual

images, which could have their own separate licenses, or one single license covering all of the rights over the images.

3.0 Rights granted

3.1 Subject to the terms and conditions of this License, the Licensor grants to You a worldwide, royalty-free, non-exclusive, terminable (but only under Section 9) license to Use the Database for the duration of any applicable copyright and Database Rights. These rights explicitly include commercial use, and do not exclude any field of endeavour. To the extent possible in the relevant jurisdiction, these rights may be exercised in all media and formats whether now known or created in the future.

The rights granted cover, for example:

- a. Extraction and Re-utilisation of the whole or a Substantial part of the Contents;
- b. Creation of Derivative Databases;
- c. Creation of Collective Databases;
- d. Creation of temporary or permanent reproductions by any means and in any form, in whole or in part, including of any Derivative Databases or as a part of Collective Databases; and
- e. Distribution, communication, display, lending, making available, or performance to the public by any means and in any form, in whole or in part, including of any Derivative Database or as a part of Collective Databases.

3.2 Compulsory license schemes. For the avoidance of doubt:

- a. Non-waivable compulsory license schemes. In those jurisdictions in which the right to collect royalties through any statutory or compulsory licensing scheme cannot be waived, the Licensor reserves the exclusive right to collect such royalties for any exercise by You of the rights granted under this License;
- b. Waivable compulsory license schemes. In those jurisdictions in which the right to collect royalties through any statutory or compulsory licensing scheme can be waived, the Licensor waives the exclusive right to collect such royalties for any exercise by You of the rights granted under this License; and,
- c. Voluntary license schemes. The Licensor waives the right to collect royalties, whether individually or, in the event that the Licensor is a member of a collecting society that administers voluntary licensing schemes, via that society, from any exercise by You of the rights granted under this License.

3.3 The right to release the Database under different terms, or to stop distributing or making available the Database, is reserved. Note that this Database may be multiple-licensed, and so You may have the choice of using alternative licenses for this Database. Subject to Section 10.4, all other rights not expressly granted by Licensor are reserved.

4.0 Conditions of Use

4.1 The rights granted in Section 3 above are expressly made subject to Your complying with the following conditions of use. These are important conditions of this License, and if You fail to follow them, You will be in material breach of its terms.

4.2 Notices. If You Publicly Convey this Database, any Derivative Database, or the Database as part of a Collective Database, then You must:

- a. Do so only under the terms of this License or another license permitted under Section 4.4;
- b. Include a copy of this License (or, as applicable, a license permitted under Section 4.4) or its Uniform Resource Identifier (URI) with the Database or Derivative Database, including both in the Database or Derivative Database and in any relevant documentation; and
- c. Keep intact any copyright or Database Right notices and notices that refer to this License.
- d. If it is not possible to put the required notices in a particular file due to its structure, then You must include the notices in a location (such as a relevant directory) where users would be likely to look for it.

4.3 Notice for using output (Contents). Creating and Using a Produced Work does not require the notice in Section 4.2. However, if you Publicly Use a Produced Work, You must include a notice associated with the Produced Work reasonably calculated to make any Person that uses, views, accesses, interacts with, or is otherwise exposed to the Produced Work aware that Content was obtained from the Database, Derivative Database, or the Database as part of a Collective Database, and that it is available under this License.

- a. Example notice. The following text will satisfy notice under Section 4.3:

Contains information from DATABASE NAME, which is made available
here under the Open Database License (ODbL).

DATABASE NAME should be replaced with the name of the Database and a hyperlink to the URI of the Database. “Open Database License” should contain a hyperlink to the URI of the text of this License. If hyperlinks are not possible, You should include the plain text of the required URI’ s with the above notice.

4.4 Share alike.

a. Any Derivative Database that You Publicly Use must be only under the terms of:

i. This License;

ii. A later version of this License similar in spirit to this License; or

iii. A compatible license.

If You license the Derivative Database under one of the licenses mentioned in (iii), You must comply with the terms of that license.

b. For the avoidance of doubt, Extraction or Re-utilisation of the whole or a Substantial part of the Contents into a new database is a Derivative Database and must comply with Section 4.4.

c. Derivative Databases and Produced Works. A Derivative Database is Publicly Used and so must comply with Section 4.4. if a Produced Work created from the Derivative Database is Publicly Used.

d. Share Alike and additional Contents. For the avoidance of doubt, You must not add Contents to Derivative Databases under Section 4.4 a that are incompatible with the rights granted under this License.

e. Compatible licenses. Licensors may authorise a proxy to determine compatible licenses under Section 4.4 a iii. If they do so, the authorised proxy' s public statement of acceptance of a compatible license grants You permission to use the compatible license.

4.5 Limits of Share Alike. The requirements of Section 4.4 do not apply in the following:

a. For the avoidance of doubt, You are not required to license Collective Databases under this License if You incorporate this Database or a Derivative Database in the collection, but this License still applies to this Database or a Derivative Database as a part of the Collective Database;

b. Using this Database, a Derivative Database, or this Database as part of a Collective Database to create a Produced Work does not create a Derivative Database for purposes of Section 4.4; and

c. Use of a Derivative Database internally within an organisation is not to the public and therefore does not fall under the requirements of Section 4.4.

4.6 Access to Derivative Databases. If You Publicly Use a Derivative Database or a Produced Work from a Derivative Database, You must also offer to recipients of the Derivative Database or Produced Work a copy in a machine readable form of:

a. The entire Derivative Database; or

b. A file containing all of the alterations made to the Database or the method of making the alterations to the Database (such as an algorithm), including any additional Contents, that make up all the differences between the Database and the Derivative Database.

The Derivative Database (under a.) or alteration file (under b.) must be available at no more than a reasonable production cost for physical distributions and free of charge if distributed over the internet.

4.7 Technological measures and additional terms

a. This License does not allow You to impose (except subject to Section 4.7 b.) any terms or any technological measures on the Database, a Derivative Database, or the whole or a Substantial part of the Contents that alter or restrict the terms of this License, or any rights granted under it, or have the effect or intent of restricting the ability of any person to exercise those rights.

b. Parallel distribution. You may impose terms or technological measures on the Database, a Derivative Database, or the whole or a Substantial part of the Contents (a “Restricted Database”) in contravention of Section 4.74 a. only if You also make a copy of the Database or a Derivative Database available to the recipient of the Restricted Database:

i. That is available without additional fee;

ii. That is available in a medium that does not alter or restrict the terms of this License, or any rights granted under it, or have the effect or intent of restricting the ability of any person to exercise those rights (an “Unrestricted Database”); and

iii. The Unrestricted Database is at least as accessible to the recipient as a practical matter as the Restricted Database.

c. For the avoidance of doubt, You may place this Database or a Derivative Database in an authenticated environment, behind a password, or within a similar access control scheme provided that You do not alter or restrict the terms of this License or any rights granted under it or have the effect or intent of restricting the ability of any person to exercise those rights.

4.8 Licensing of others. You may not sublicense the Database. Each time You communicate the Database, the whole or Substantial part of the Contents, or any Derivative Database to anyone else in any way, the Licensor offers to the recipient a license to the Database on the same terms and conditions as this License. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License, but You may enforce any rights that You have over a Derivative Database. You are solely responsible for any modifications of a Derivative Database made by You or another Person at Your direction. You may not impose any further restrictions on the exercise of the rights granted or affirmed under this License.

5.0 Moral rights

5.1 Moral rights. This section covers moral rights, including any rights to be identified as the author of the Database or to object to treatment that would otherwise prejudice the author's honour and reputation, or any other derogatory treatment:

- a. For jurisdictions allowing waiver of moral rights, Licensor waives all moral rights that Licensor may have in the Database to the fullest extent possible by the law of the relevant jurisdiction under Section 10.4;
- b. If waiver of moral rights under Section 5.1 a in the relevant jurisdiction is not possible, Licensor agrees not to assert any moral rights over the Database and waives all claims in moral rights to the fullest extent possible by the law of the relevant jurisdiction under Section 10.4; and
- c. For jurisdictions not allowing waiver or an agreement not to assert moral rights under Section 5.1 a and b, the author may retain their moral rights over certain aspects of the Database.

Please note that some jurisdictions do not allow for the waiver of moral rights, and so moral rights may still subsist over the Database in some jurisdictions.

6.0 Fair dealing, Database exceptions, and other rights not affected

6.1 This License does not affect any rights that You or anyone else may independently have under any applicable law to make any use of this Database, including without limitation:

a. Exceptions to the Database Right including: Extraction of Contents from non-electronic Databases for private purposes, Extraction for purposes of illustration for teaching or scientific research, and Extraction or Re-utilisation for public security or an administrative or judicial procedure.

b. Fair dealing, fair use, or any other legally recognised limitation or exception to infringement of copyright or other applicable laws.

6.2 This License does not affect any rights of lawful users to Extract and Re-utilise insubstantial parts of the Contents, evaluated quantitatively or qualitatively, for any purposes whatsoever, including creating a Derivative Database (subject to other rights over the Contents, see Section 2.4). The repeated and systematic Extraction or Re-utilisation of insubstantial parts of the Contents may however amount to the Extraction or Re-utilisation of a Substantial part of the Contents.

7.0 Warranties and Disclaimer

7.1 The Database is licensed by the Licensor “as is” and without any warranty of any kind, either express, implied, or arising by statute, custom, course of dealing, or trade usage. Licensor specifically disclaims any and all implied warranties or conditions of title, non-infringement, accuracy or completeness, the presence or absence of errors, fitness for a particular purpose, merchantability, or otherwise. Some jurisdictions do not allow the exclusion of implied warranties, so this exclusion may not apply to You.

8.0 Limitation of liability

8.1 Subject to any liability that may not be excluded or limited by law, the Licensors are not liable for, and expressly excludes, all liability for loss or damage however and whenever caused to anyone by any use under this License, whether by You or by anyone else, and whether caused by any fault on the part of the Licensors or not. This exclusion of liability includes, but is not limited to, any special, incidental, consequential, punitive, or exemplary damages such as loss of revenue, data, anticipated profits, and lost business. This exclusion applies even if the Licensors have been advised of the possibility of such damages.

8.2 If liability may not be excluded by law, it is limited to actual and direct financial loss to the extent it is caused by proved negligence on the part of the Licensors.

9.0 Termination of Your rights under this License

9.1 Any breach by You of the terms and conditions of this License automatically terminates this License with immediate effect and without notice to You. For the avoidance of doubt, Persons who have received the Database, the whole or a Substantial part of the Contents, Derivative Databases, or the Database as part of a Collective Database from You under this License will not have their licenses terminated provided their use is in full compliance with this License or a license granted under Section 4.8 of this License. Sections 1, 2, 7, 8, 9 and 10 will survive any termination of this License.

9.2 If You are not in breach of the terms of this License, the Licensors will not terminate Your rights under it.

9.3 Unless terminated under Section 9.1, this License is granted to You for the duration of applicable rights in the Database.

9.4 Reinstatement of rights. If you cease any breach of the terms and conditions of this License, then your full rights under this License will be reinstated:

- a. Provisionally and subject to permanent termination until the 60th day after cessation of breach;
- b. Permanently on the 60th day after cessation of breach unless otherwise reasonably notified by the Licensor; or
- c. Permanently if reasonably notified by the Licensor of the violation, this is the first time You have received notice of violation of this License from the Licensor, and You cure the violation prior to 30 days after your receipt of the notice.

Persons subject to permanent termination of rights are not eligible to be a recipient and receive a license under Section 4.8.

9.5 Notwithstanding the above, Licensor reserves the right to release the Database under different license terms or to stop distributing or making available the Database. Releasing the Database under different license terms or stopping the distribution of the Database will not withdraw this License (or any other license that has been, or is required to be, granted under the terms of this License), and this License will continue in full force and effect unless terminated as stated above.

10.0 General

10.1 If any provision of this License is held to be invalid or unenforceable, that must not affect the validity or enforceability of the remainder of the terms and conditions of this License and each remaining provision of this License shall be valid and enforced to the fullest extent permitted by law.

10.2 This License is the entire agreement between the parties with respect to the rights granted here over the Database. It replaces any earlier understandings, agreements or representations with respect to the Database.

10.3 If You are in breach of the terms of this License, You will not be entitled to rely on the terms of this License or to complain of any breach by the Licensor.

10.4 Choice of law. This License takes effect in and will be governed by the laws of the relevant jurisdiction in which the License terms are sought to be enforced. If the standard suite of rights granted under applicable copyright law and Database Rights in the relevant jurisdiction includes additional rights not granted under this License, these additional rights are granted in this License in order to meet the terms of this License.

パナソニック コネクト株式会社

〒 104-0061 東京都中央区銀座八丁目 21 番 1 号

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2020